

令和 5 年度 区民アンケート報告書

大阪市東住吉区役所

目次

■ アンケート概要	1
1. 回答者の属性	3
2. 東住吉区の住みやすさ・魅力について	9
3. 地域のつながり、助け合いについて	16
4. 健康づくりについて	21
5. 交通安全・防犯について	27
6. 防災について	32
7. 区政情報・区政運営について	39
8. シェアサイクルについて	49
9. スポーツについて	58

■ アンケート概要

1) 調査の目的

区の施策・事業に対する、より多くの多様な区民の意見やニーズ、施策・事業の成果・評価などに関する情報を収集・分析し、施策・事業の企画・立案から実施など全般に渡る意思決定に役立てることを目的とする。

2) 調査方法

調査対象:住民基本台帳から無作為に抽出した 18 歳以上の東住吉区住民(外国籍住民を含む)1,500 名

調査期間:令和 5 年 7 月27日(木)～令和 5 年 8 月10日(木)

調査方法:調査票の送付による配布と返信封筒による回収及び WEB による回答

3) アンケートの回収状況

ア 配布数	1,500 件
イ 未配達分（宛先不明）	9 件
ウ 有効発送数（ア-イ）	1,491 件
エ 郵送回収数	410 件
オ WEB 回収数	97 件
カ 有効回収数	507 件
キ 有効回収率（カ÷ウ）	34.0 %

4) 回答者数と内訳

内 訳		回答者数 ※[]は WEB 回答者数				
性 別		男性	女性	その他・ 回答しない	無回答	計
計		192[37]	295[56]	8[4]	12[0]	507[97]
年 代 別	24 歳以下	7[2]	9[6]	0[0]	0[0]	16[8]
	25～34 歳	7[2]	25[7]	1[1]	0[0]	33[10]
	35～44 歳	17[8]	32[15]	1[0]	1[0]	51[23]
	45～54 歳	28[6]	46[15]	2[1]	2[0]	78[22]
	55～64 歳	36[14]	52[7]	3[2]	2[0]	93[23]
	65～74 歳	51[2]	57[5]	1[0]	2[0]	111[7]
	75 歳以上	44[3]	72[1]	0[0]	3[0]	119[4]
	無回答	2[0]	2[0]	0[0]	2[0]	6[0]

5) 報告書の見方

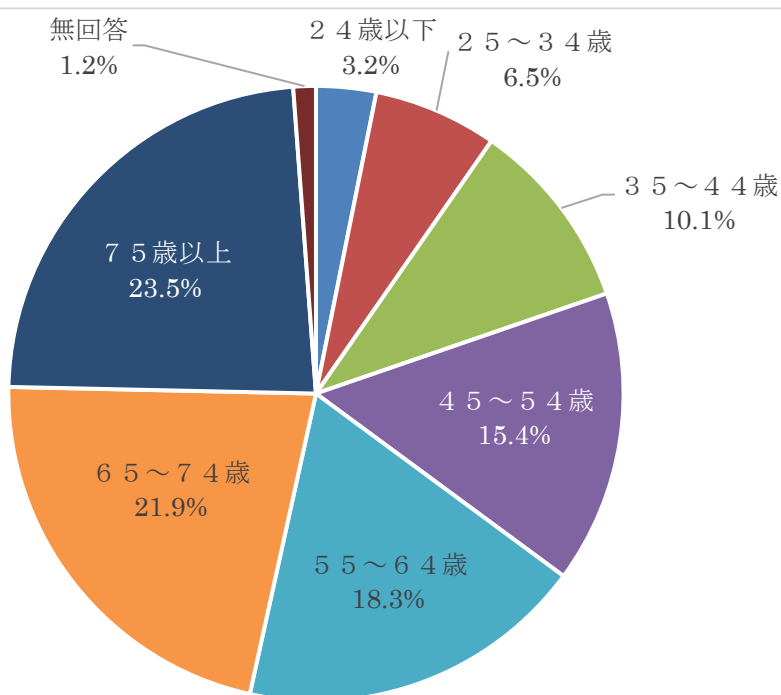
- 特にことわりのない場合は全て複数の選択肢から1つだけを選択して回答する問となっています。
- 結果数値は、小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならないことがあります。
- 構成比については、〈回答数／全回答数〉としています。
- 複数回答の場合、回答者数に対する割合を表しているため、構成比の合計が100%にならないことがあります。
- グラフは全て構成比(%)で表示しています。

1. 回答者の属性

【問1】年齢を教えてください。

- 回答者の年齢で、最も多くなったのは、「75歳以上」で23.5%となりました。
- 次いで、「65～74歳」21.9%、「55～64歳」18.3%、「45～54歳」15.4%の順で高くなっています。

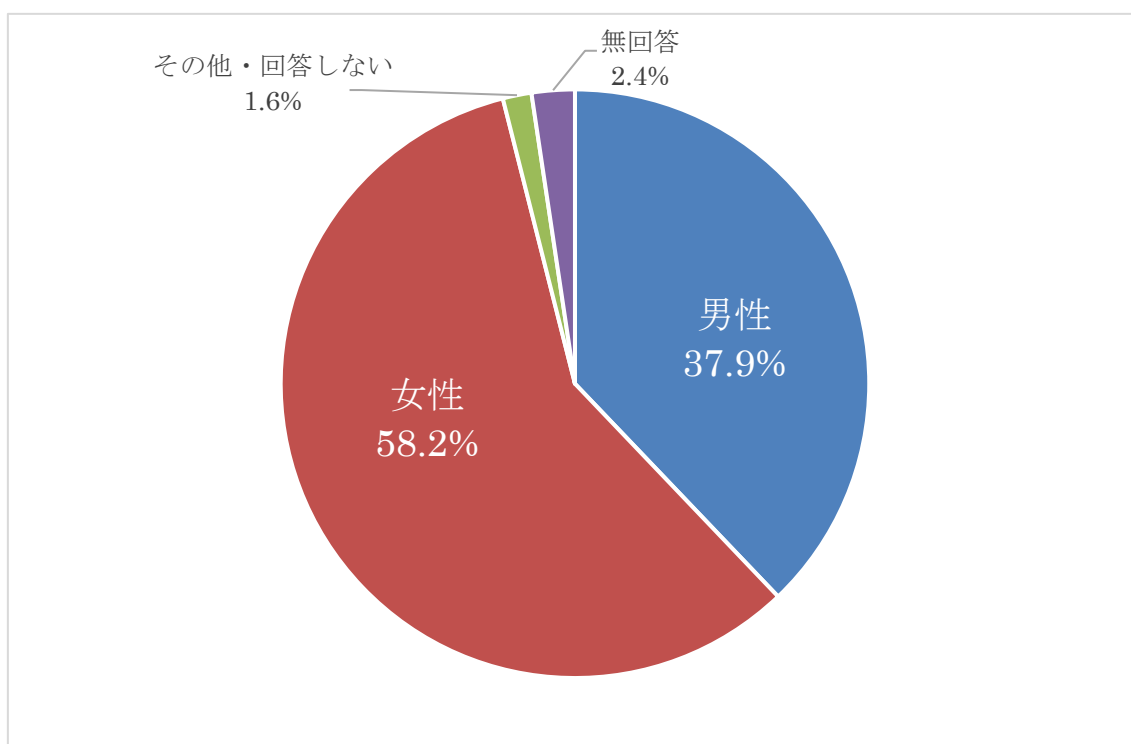
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	24歳以下	16	3.2%	7	9
2	25～34歳	33	6.5%	7	25
3	35～44歳	51	10.1%	17	32
4	45～54歳	78	15.4%	28	46
5	55～64歳	93	18.3%	36	52
6	65～74歳	111	21.9%	51	57
7	75歳以上	119	23.5%	44	72
8	無回答	6	1.2%	2	2
全体		507	-	192	295



【問2】性別を教えてください。

- 回答者の性別は、「男性」37.9%、「女性」58.2%となりました。

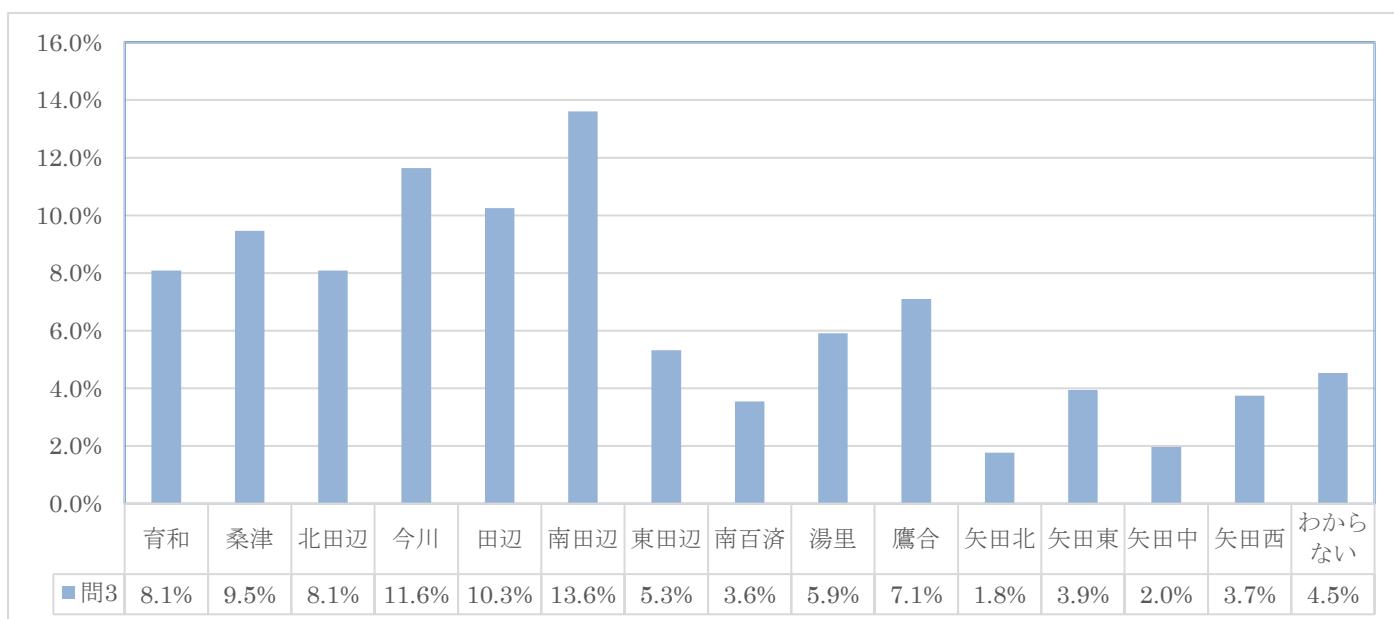
選択肢		回答数	比率
1	男性	192	37.9%
2	女性	295	58.2%
3	その他・回答しない	8	1.6%
	無回答	12	2.4%
全体		507	-



【問3】住んでいる地域(小学校区)を教えてください。

- 回答者の居住地域で多くなった(10%以上)のは、「南田辺」13.6%、「今川」11.6%、「田辺」10.3%となりました。

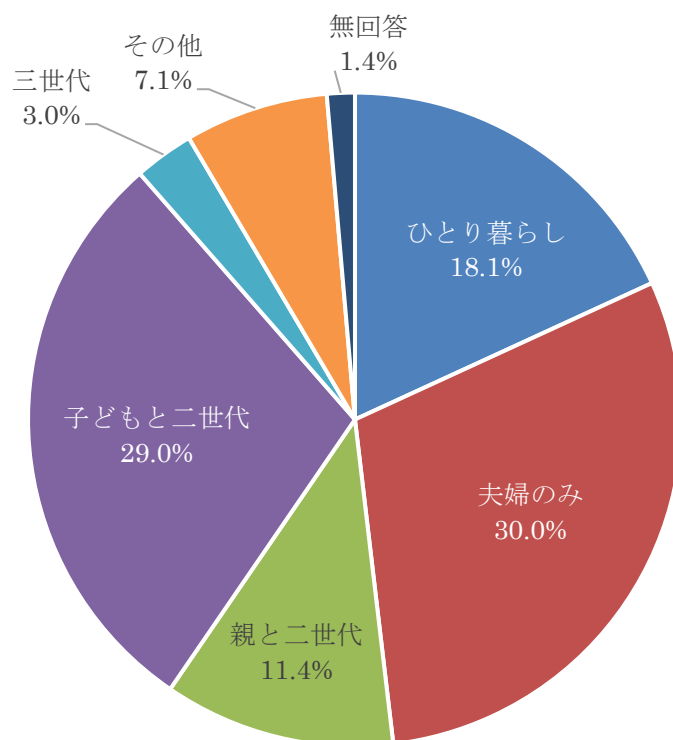
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	育和	41	8.1%	11	27
2	桑津	48	9.5%	17	30
3	北田辺	41	8.1%	14	26
4	今川	59	11.6%	27	30
5	田辺	52	10.3%	18	32
6	南田辺	69	13.6%	20	46
7	東田辺	27	5.3%	8	18
8	南百済	18	3.6%	11	7
9	湯里	30	5.9%	7	22
10	鷹合	36	7.1%	16	18
11	矢田北	9	1.8%	6	3
12	矢田東	20	3.9%	9	11
13	矢田中	10	2.0%	3	6
14	矢田西	19	3.7%	12	7
15	わからない	23	4.5%	12	8
	無回答	5	1.0%	1	4
全体		507	-	192	295



【問4】世帯の構成を教えてください。

- 回答者の世帯構成で、最も多くなったのは「夫婦のみ」30.0%となりました。
- 次に、「子どもと二世帯」29.0%、「ひとり暮らし」18.1%の順で高くなっています。

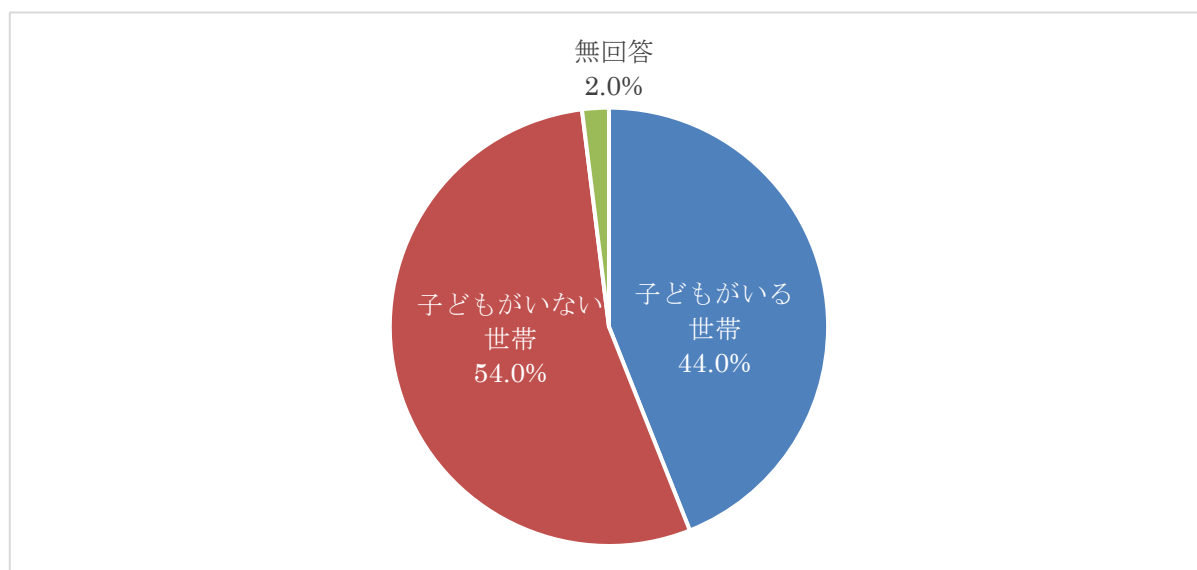
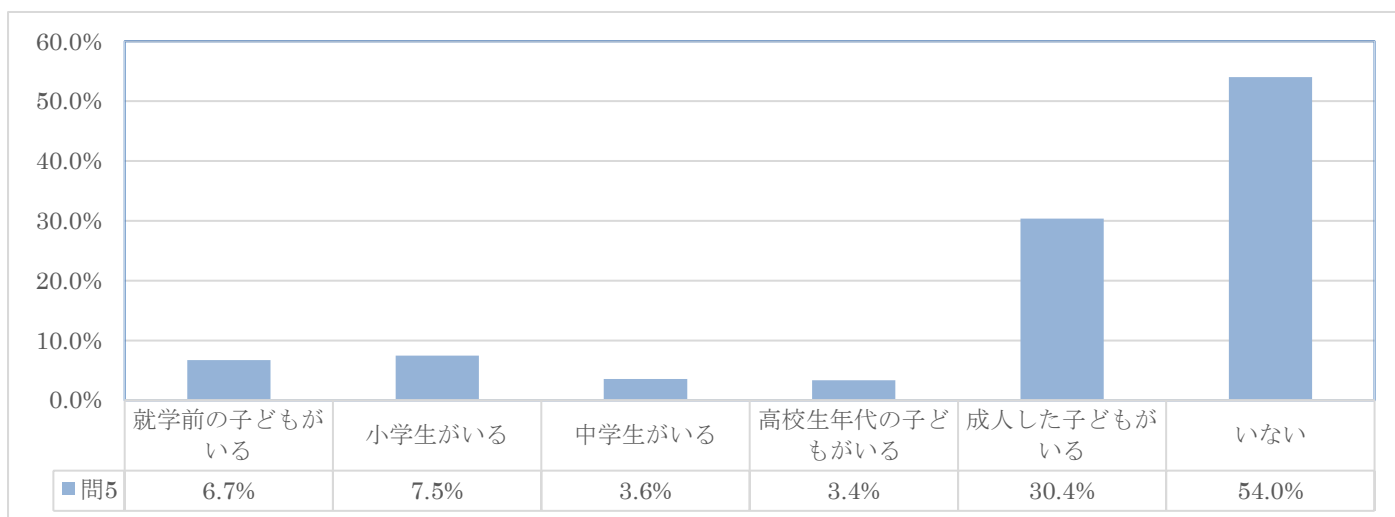
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	ひとり暮らし	92	18.1%	35	53
2	夫婦のみ	152	30.0%	67	79
3	親と二世帯	58	11.4%	23	34
4	子どもと二世帯	147	29.0%	49	91
5	三世帯	15	3.0%	4	9
6	その他	36	7.1%	12	24
	無回答	7	1.4%	2	5
全体		507	-	192	295



【問5】世帯にはお子さまがいますか。該当する番号をすべて選んでください。

- 「子どもがいる世帯」は 44.0%、「子どもがいない世帯」は 54.0%となっています。

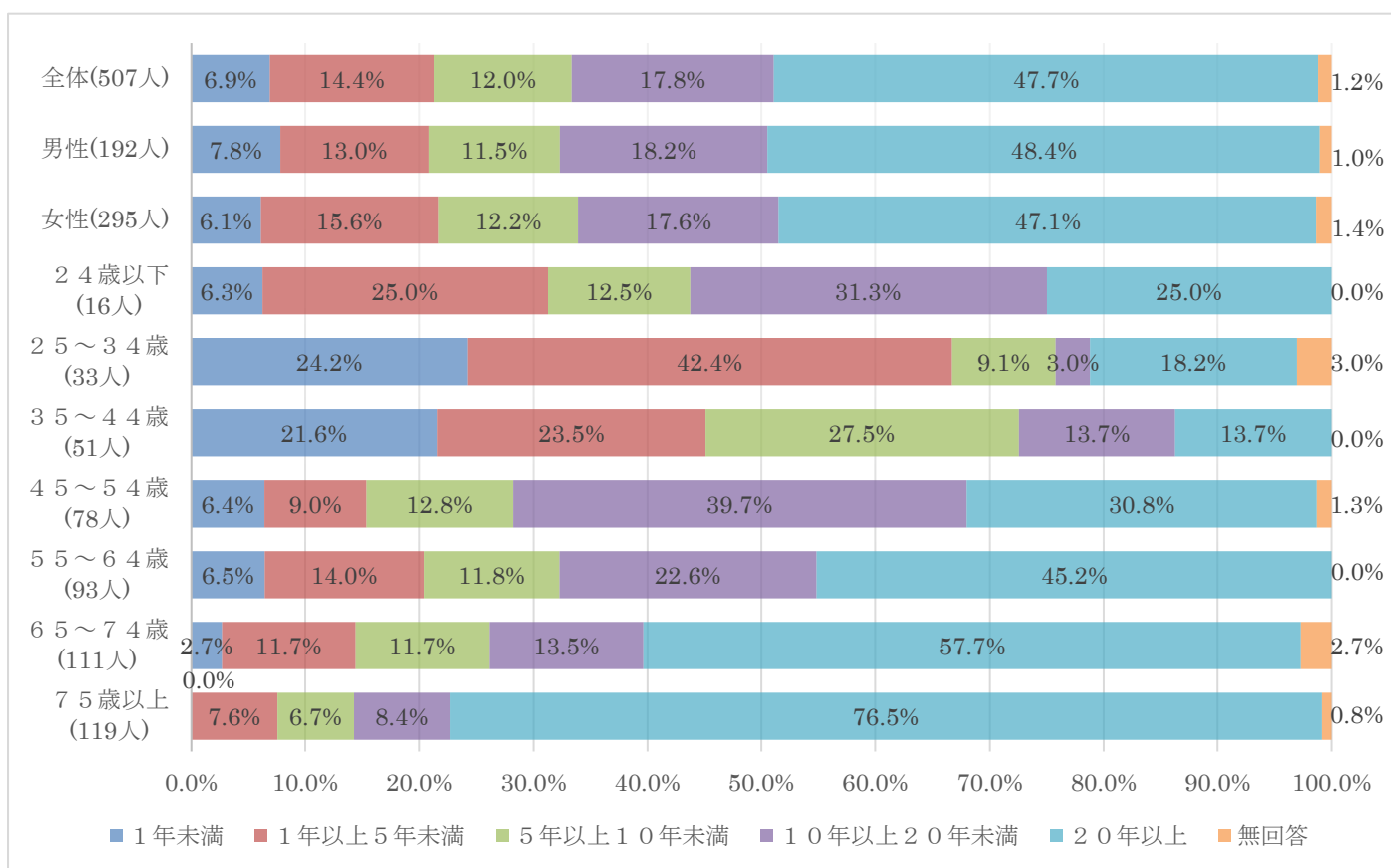
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	就学前の子どもがいる	34	6.7%	9	24
2	小学生がいる	38	7.5%	15	23
3	中学生がいる	18	3.6%	8	9
4	高校生年代の子どもがいる	17	3.4%	7	10
5	成人した子どもがいる	154	30.4%	51	93
6	いない	274	54.0%	115	150
	無回答	10	2.0%	2	8
全体		507	-	192	295



【問6】現在の住所にお住まいになってからの年数を教えてください。

- 回答者の東住吉区の居住年数は、「20年以上」が47.7%と最多となっています。
 - 年代別に見ると、「1年以上5年未満」が『25～34歳』では42.4%、『24歳以下』で25.0%と、若い層では近年東住吉区に住み始めた方の割合が高くなっています。
- 一方で、『75歳以上』では、「20年以上」が76.5%と高く、『65～74歳』で57.7%、『55～64歳』で45.2%と、年齢層が上がると、居住歴が長い方の割合が高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	1年未満	35	6.9%	15	18
2	1年以上5年未満	73	14.4%	25	46
3	5年以上10年未満	61	12.0%	22	36
4	10年以上20年未満	90	17.8%	35	52
5	20年以上	242	47.7%	93	139
	無回答	6	1.2%	2	4
全体		507	-	192	295

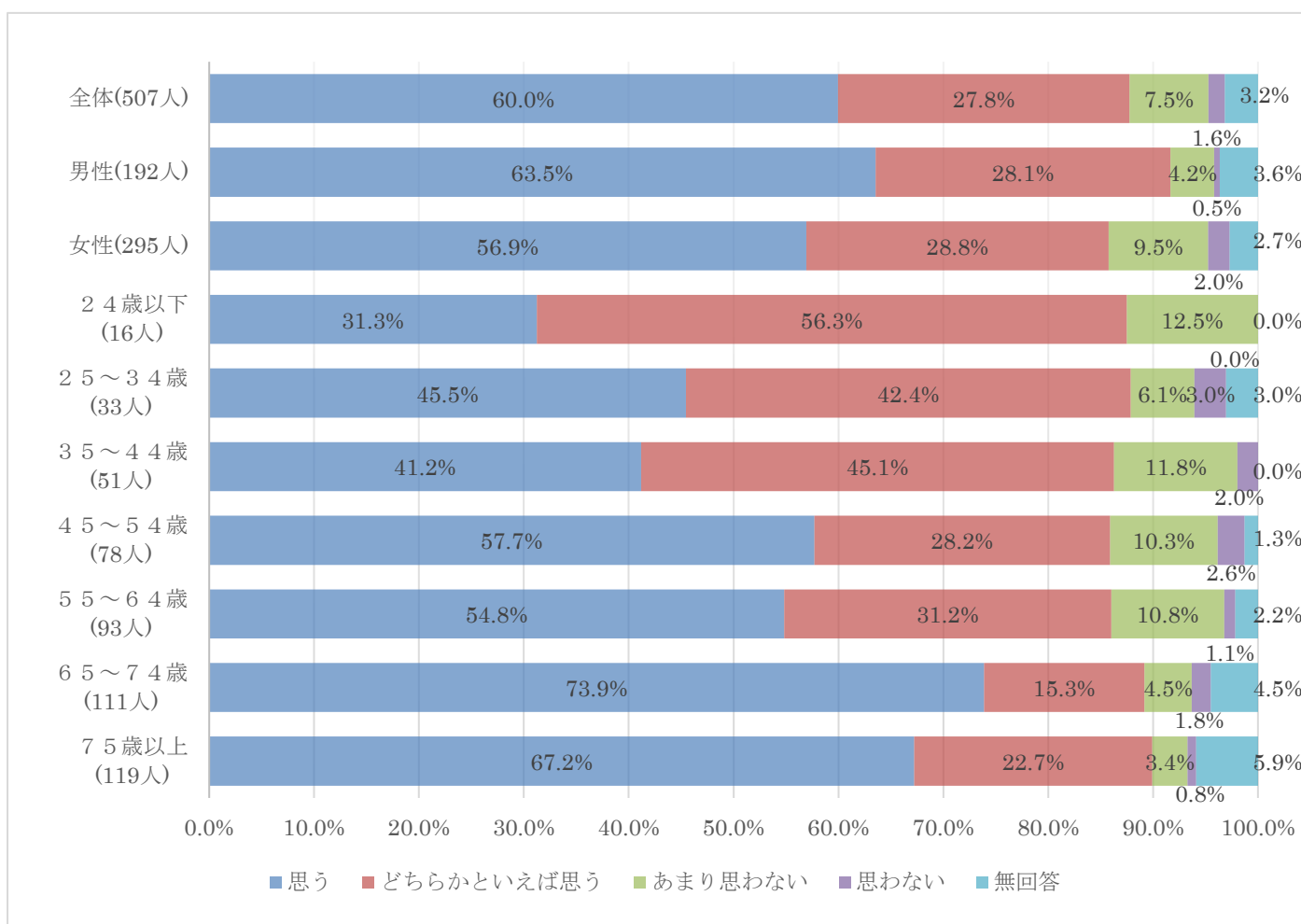


2. 東住吉区の住みやすさ・魅力について

【問7】これからも東住吉区に住みたい、住み続けたいと思いますか。(1つだけ)

- ・「思う」が60.0%、「どちらかといえば思う」が27.8%となりました。
- ・年代別に見ると「思う」が、『65～74歳』で73.9%、『75歳以上』で67.2%、年齢層が高い方が、「思う」の割合が高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	思う	304	60.0%	122	168
2	どちらかといえば思う	141	27.8%	54	85
3	あまり思わない	38	7.5%	8	28
4	思わない	8	1.6%	1	6
	無回答	16	3.2%	7	8
全体		507	-	192	295

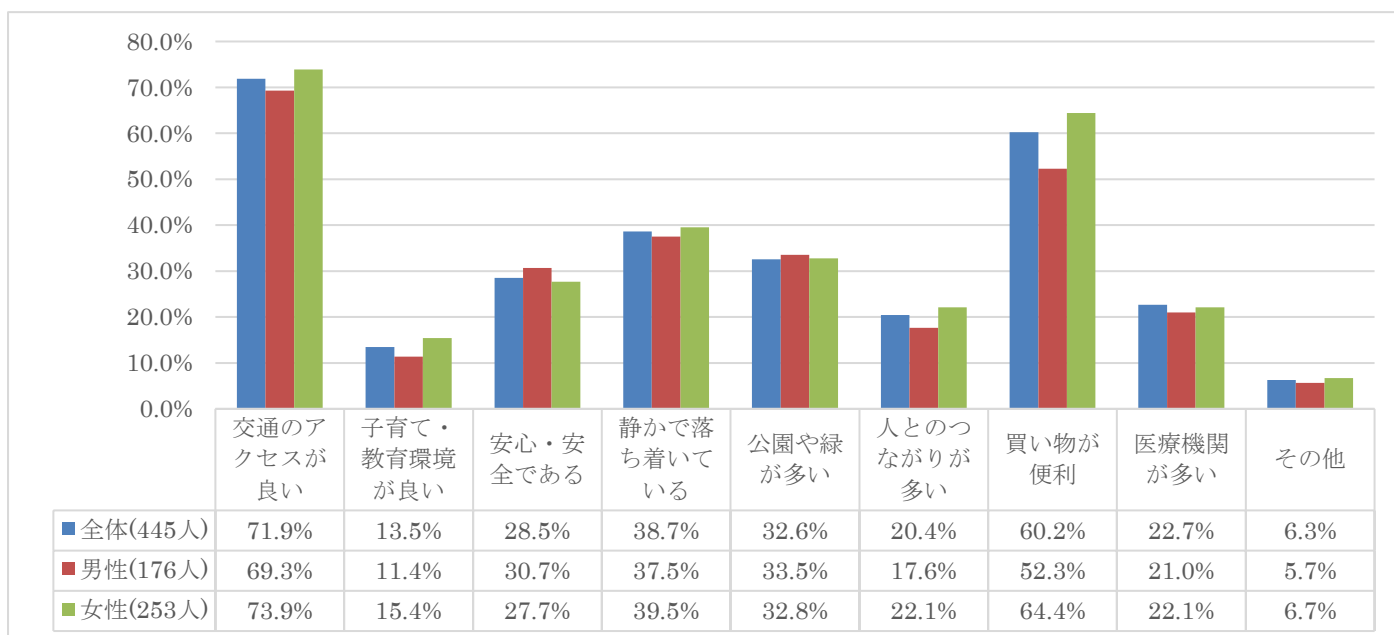


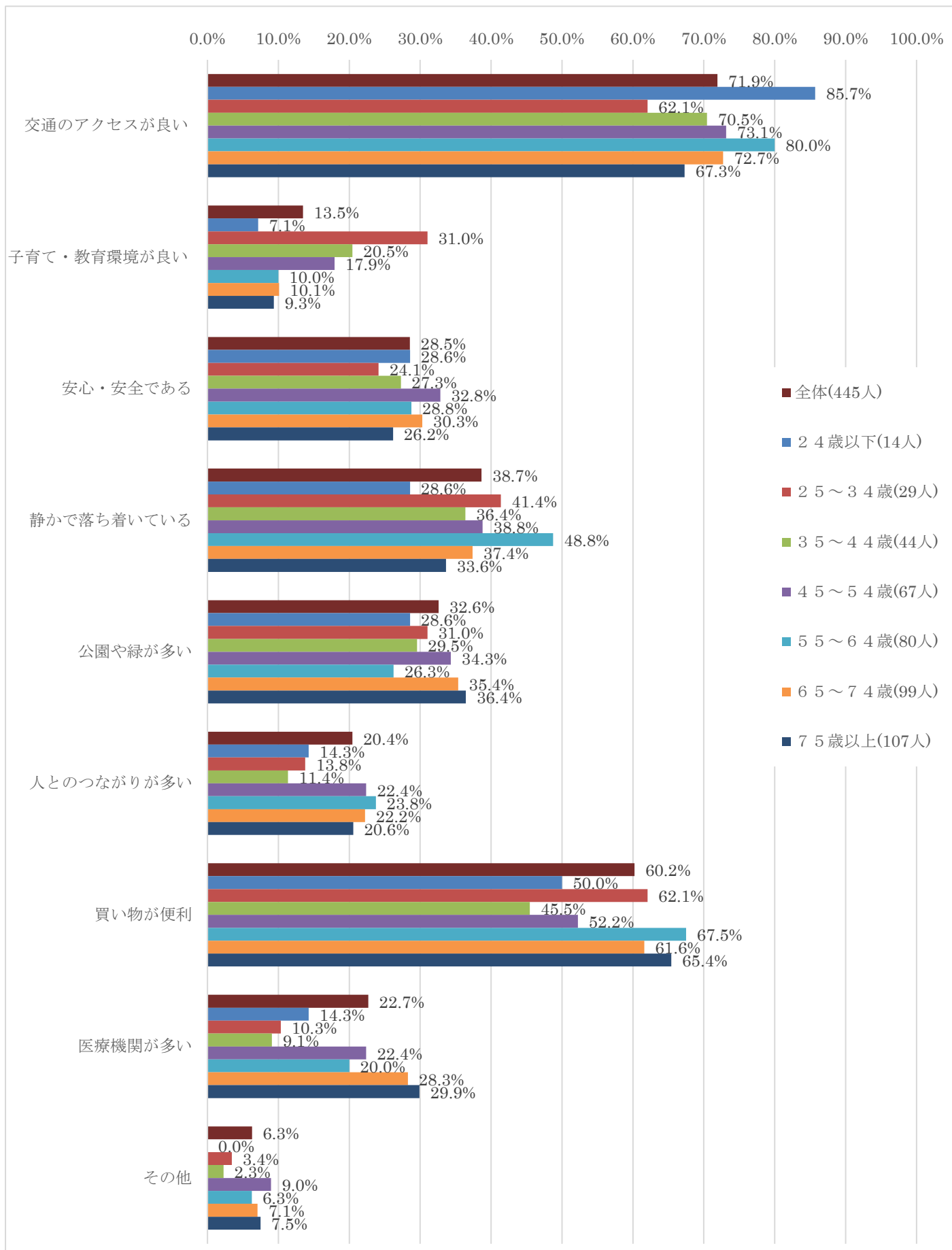
【問8】問7で「1 思う」、「2 どちらかといえば思う」を選ばれた方にお聞きます。

問7の選択肢を選ばれた理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- 東住吉区に住み続けたい理由では、「交通のアクセスが良い」が71.9%と最多となりました。次いで、「買い物が便利」で60.2%と高くなっています。
- 年代別に見ると、「交通のアクセスが良い」は『25～34歳』で62.1%と他の年代と比べて低くなっています。
- 「買い物が便利」は『35～44歳』で45.5%と他の年代と比べて低くなっています。一方、「子育て・教育環境が良い」は『25～44歳』で51.5%を超えて他の年代より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	交通のアクセスが良い	320	71.9%	122	187
2	子育て・教育環境が良い	60	13.5%	20	39
3	安心・安全である	127	28.5%	54	70
4	静かで落ち着いている	172	38.7%	66	100
5	公園や緑が多い	145	32.6%	59	83
6	人とのつながりが多い	91	20.4%	31	56
7	買い物が便利	268	60.2%	92	163
8	医療機関が多い	101	22.7%	37	56
9	その他	28	6.3%	10	17
	無回答	2	0.4%	0	2
全体		445	-	176	253





その他の理由（一部抜粋）

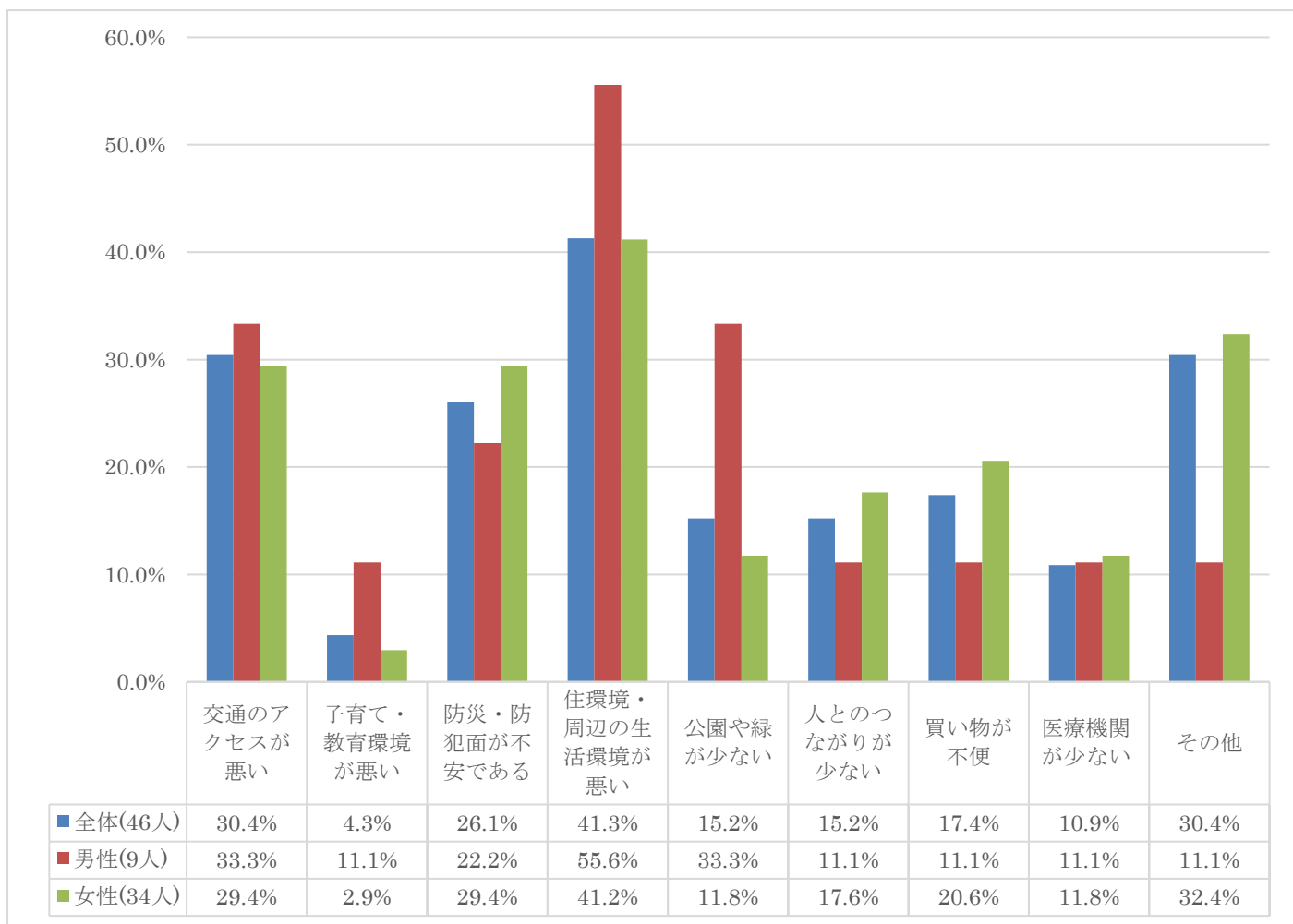
内容
住み慣れているから
他所へ引っ越すのが面倒
持ち家があるから
生まれ育った所だから
アクセスがいいから
商店街に活気があり、夏祭りなどのイベントも楽しいから
長居公園があるから

【問9】問7で「3あまり思わない」、「4思わない」を選ばれた方にお聞きます。

問7の選択肢を選ばれた理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- 東住吉区に住みたいと思わない理由では、「住環境・周辺の生活環境が悪い」が41.3%と最多となっています。次いで「交通のアクセスが悪い」が30.4%と高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	交通のアクセスが悪い	14	30.4%	3	10
2	子育て・教育環境が悪い	2	4.3%	1	1
3	防災・防犯面が不安である	12	26.1%	2	10
4	住環境・周辺の生活環境が悪い	19	41.3%	5	14
5	公園や緑が少ない	7	15.2%	3	4
6	人とのつながりが少ない	7	15.2%	1	6
7	買い物が不便	8	17.4%	1	7
8	医療機関が少ない	5	10.9%	1	4
9	その他	14	30.4%	1	11
	無回答	1	2.2%	0	1
全体		46	-	9	34



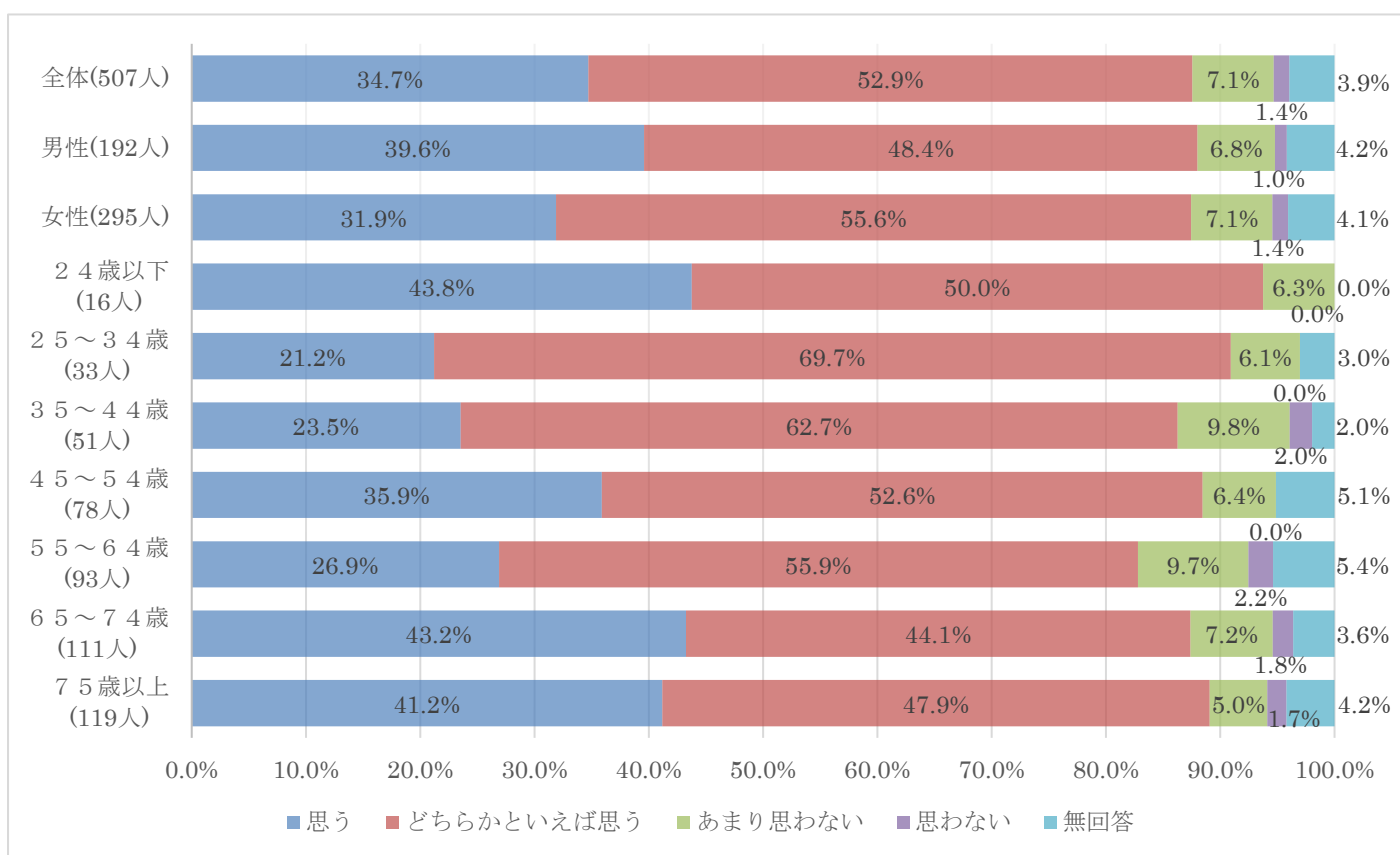
その他の理由（一部抜粋）

内容
鳥が増えてきた。特にカラスや鳩
飽きてきたから
将来は田舎に暮らしたいから
職場の近くに引っ越す予定
コインパーキングが空いていないことが多い
近鉄 針中野駅近くにある程度偏っている、地下鉄駅近くには何もない（個人商店やスーパー等）
親の介護のため、同居している
息子の自宅の近くに将来は住む予定
活気がない
人口が多い、家が小さい
通勤時間がかかるので子どもが3歳になるまで実家に住む
定年過ぎたら家族の近くに住むつもり

【問10】東住吉区は、安心して暮らせるまちだと思いますか。(1つだけ)

- 「思う」が34.7%、「どちらかといえば思う」が52.9%となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	思う	176	34.7%	76	94
2	どちらかといえば思う	268	52.9%	93	164
3	あまり思わない	36	7.1%	13	21
4	思わない	7	1.4%	2	4
	無回答	20	3.9%	8	12
全体		507	-	192	295

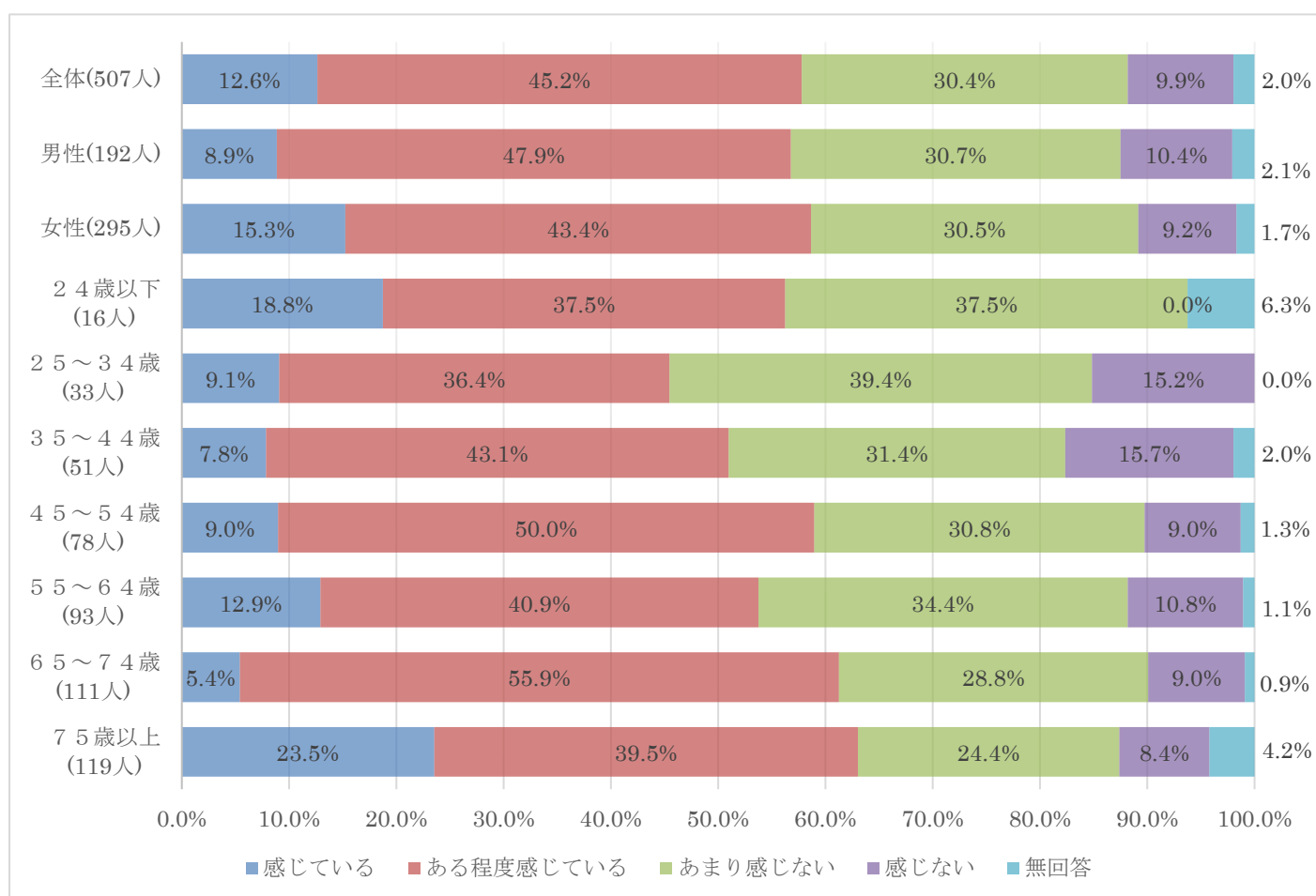


3. 地域のつながり、助け合いについて

【問11】あなたやご家族は、お住まいの身近な地域において「声かけ」「見守り」「助け合い」「支えあい」があると感じていますか。(1つだけ)

- ・「感じている」が12.6%、「ある程度感じている」が45.2%となりました。
- ・年代別に見ると、『75歳以上』で「感じている」が23.5%と、他の年代より高くなっています。

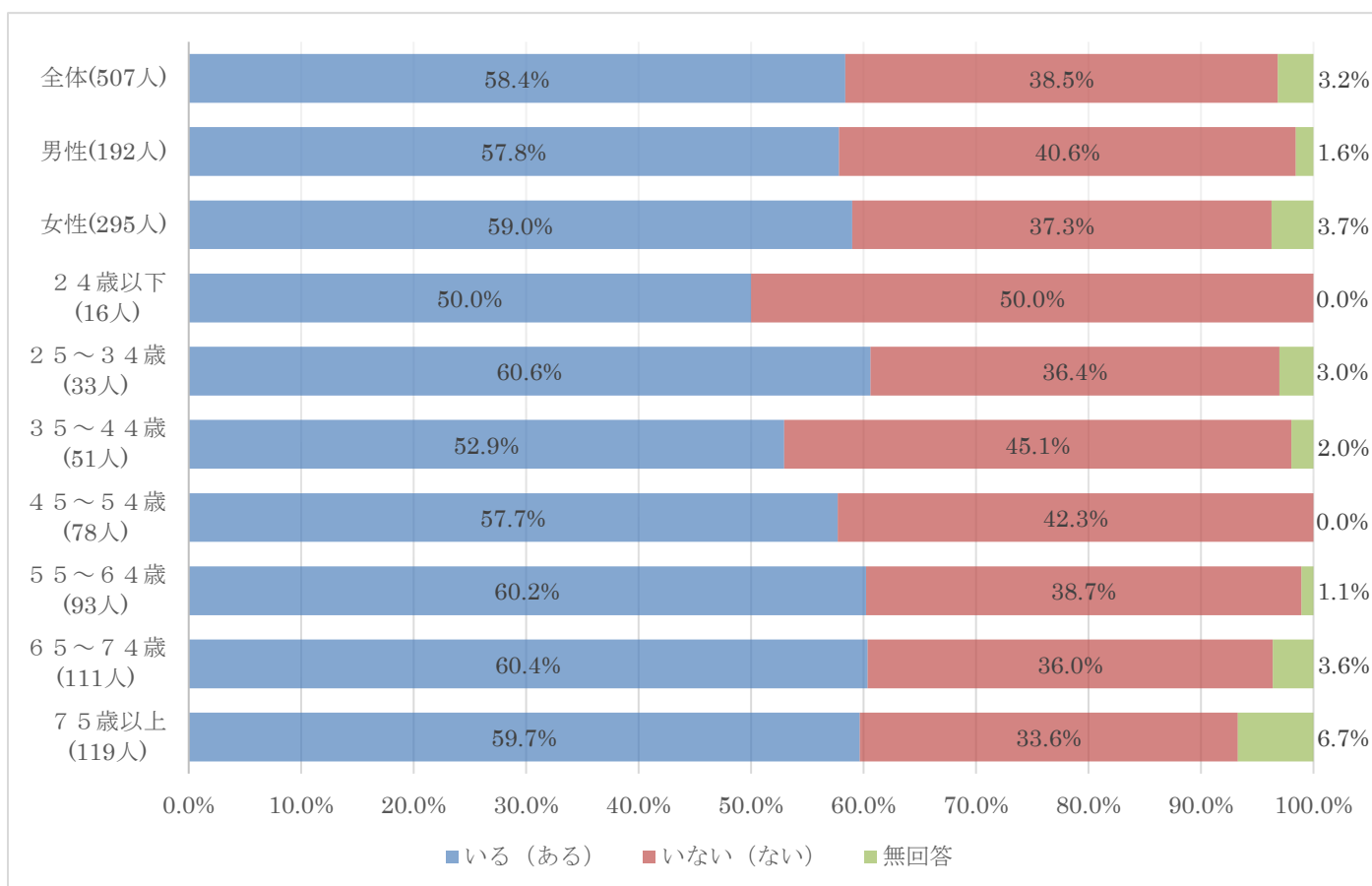
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	感じている	64	12.6%	17	45
2	ある程度感じている	229	45.2%	92	128
3	あまり感じない	154	30.4%	59	90
4	感じない	50	9.9%	20	27
	無回答	10	2.0%	4	5
全体		507	-	192	295



【問12】健康や福祉・介護のことで困ったときに身近に相談できる人(場所)がいますか(ありますか)。(1つだけ)

- 「いる(ある)」が58.4%となりました。
- 男女別では『女性』で「いる(ある)」が59.0%と、『男性』より高くなっています。
- 年代別では『24歳以下』で「いる(ある)」が50.0%と、他の年代より低くなっています。

項目	回答数	比率	男女別	
			男性	女性
1 いる(ある)	296	58.4%	111	174
2 いない(ない)	195	38.5%	78	110
無回答	16	3.2%	3	11
全体	507	-	192	295

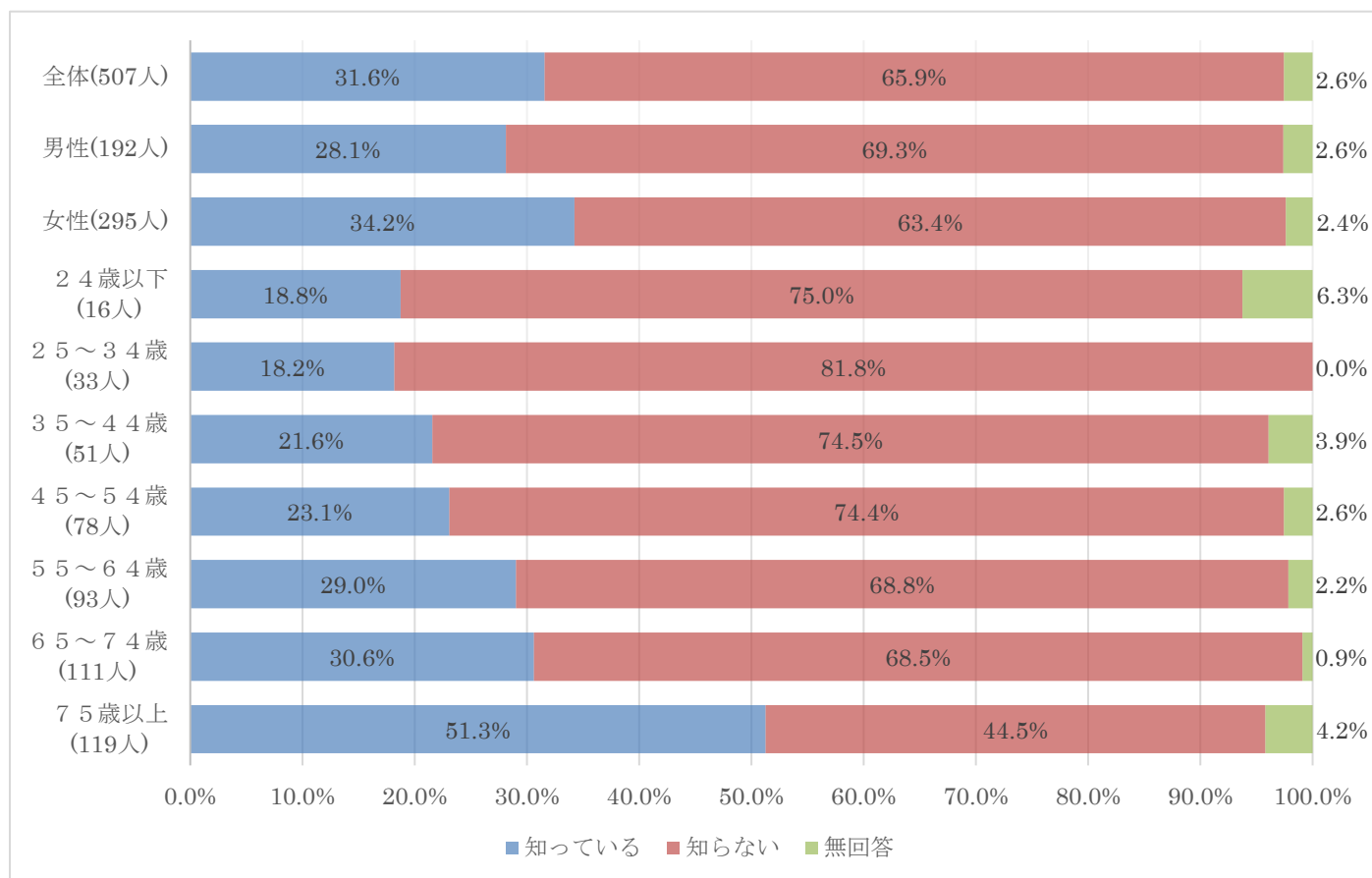


【問13】区内 14 地域それぞれの会館に「地域相談窓口」があり、地域福祉サポーターが高齢者・障がい者等からの相談に応じ、公的サービスへの繋ぎや必要な情報の提供を行っています。

「地域相談窓口」を知っていますか。(1つだけ)

- ・「知っている」が31.6%となりました。
- ・年代別に見ると「知っている」が、『75 歳以上』で 51.3%、『65～74 歳』で 30.6%と、年代が上がるほど高くなっています。

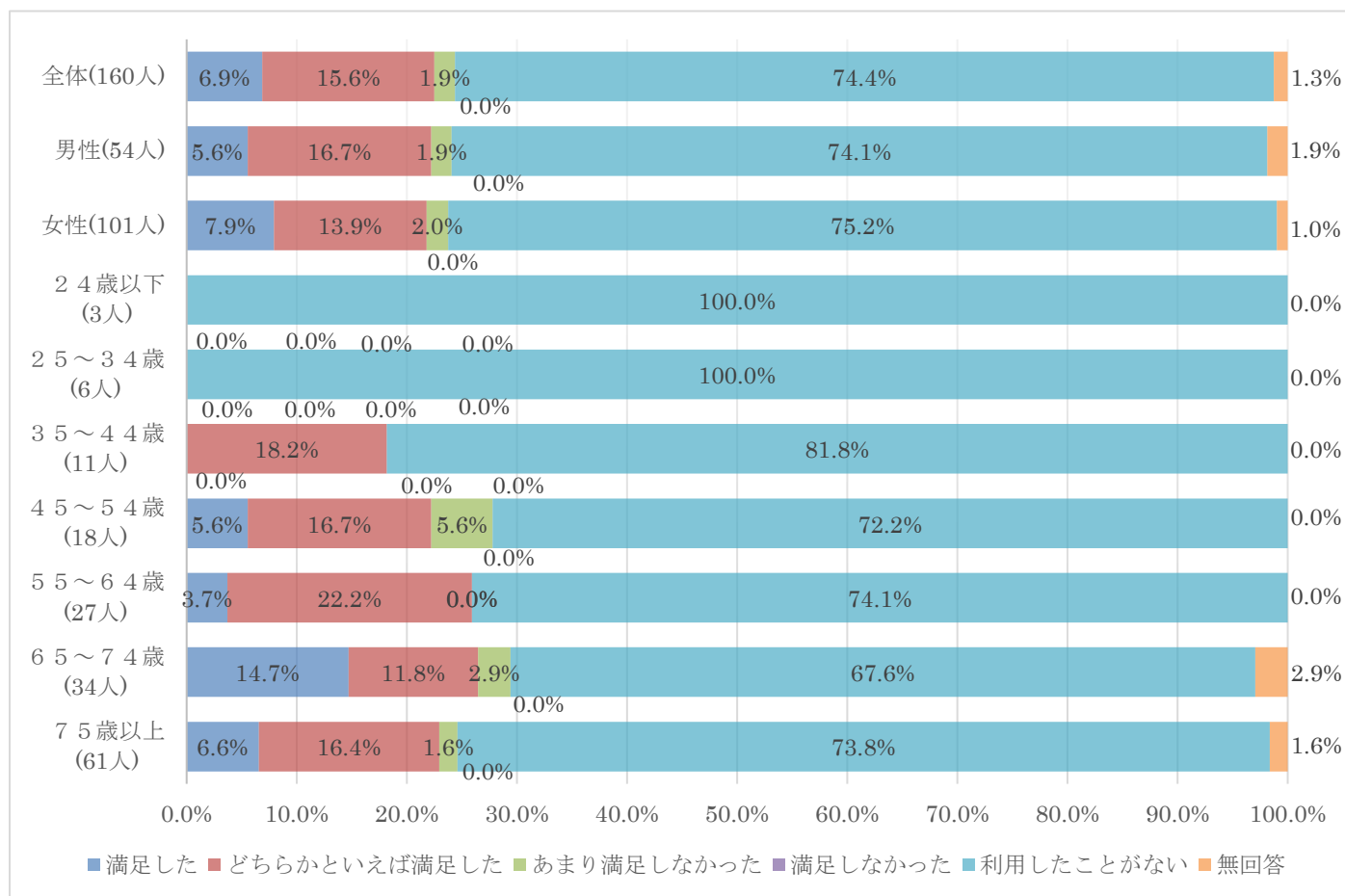
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	知っている	160	31.6%	54	101
2	知らない	334	65.9%	133	187
	無回答	13	2.6%	5	7
全体		507	-	192	295



【問14】問 13 で「1知っている」を選ばれた方にお聞きします。「地域相談窓口」を利用されたことがありますか。
また、利用された場合に満足されましたか。(1つだけ)

- ・「満足した+どちらかといえば満足した」が22.5%、「利用したことがない」が74.4%となりました。

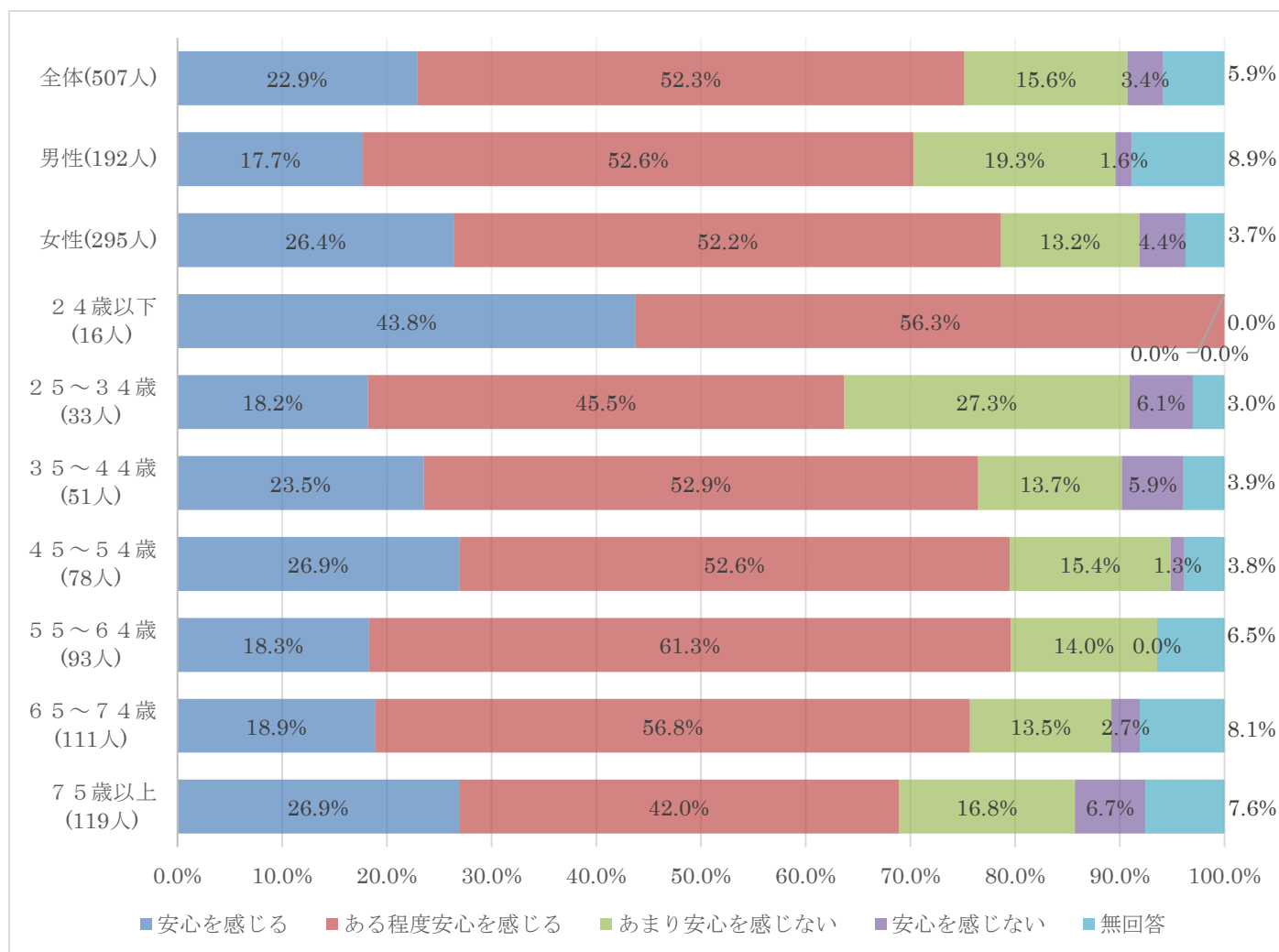
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	満足した	11	6.9%	3	8
2	どちらかといえば満足した	25	15.6%	9	14
3	あまり満足しなかった	3	1.9%	1	2
4	満足しなかった	0	0.0%	0	0
5	利用したことがない	119	74.4%	40	76
	無回答	2	1.3%	1	1
全体		160	-	54	101



【問15】「家族・親族」以外に福祉・介護や健康に関する困りごとを相談できる「地域相談窓口」が地域にあることに安心を感じますか。(1つだけ)

- ・「安心を感じる+ある程度安心を感じる」が75.1%となっています。
- ・男女別で見ると、『女性』で「安心を感じる+ある程度安心を感じる」が78.6%と、『男性』より高くなっています。
- ・年代別に見ると、「安心を感じる+ある程度安心を感じる」が、『24歳以下』で100%と最も多く次いで『55～64歳』で79.6%、『45～54歳』で79.5%となっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	安心を感じる	116	22.9%	34	78
2	ある程度安心を感じる	265	52.3%	101	154
3	あまり安心を感じない	79	15.6%	37	39
4	安心を感じない	17	3.4%	3	13
	無回答	30	5.9%	17	11
全体		507	-	192	295

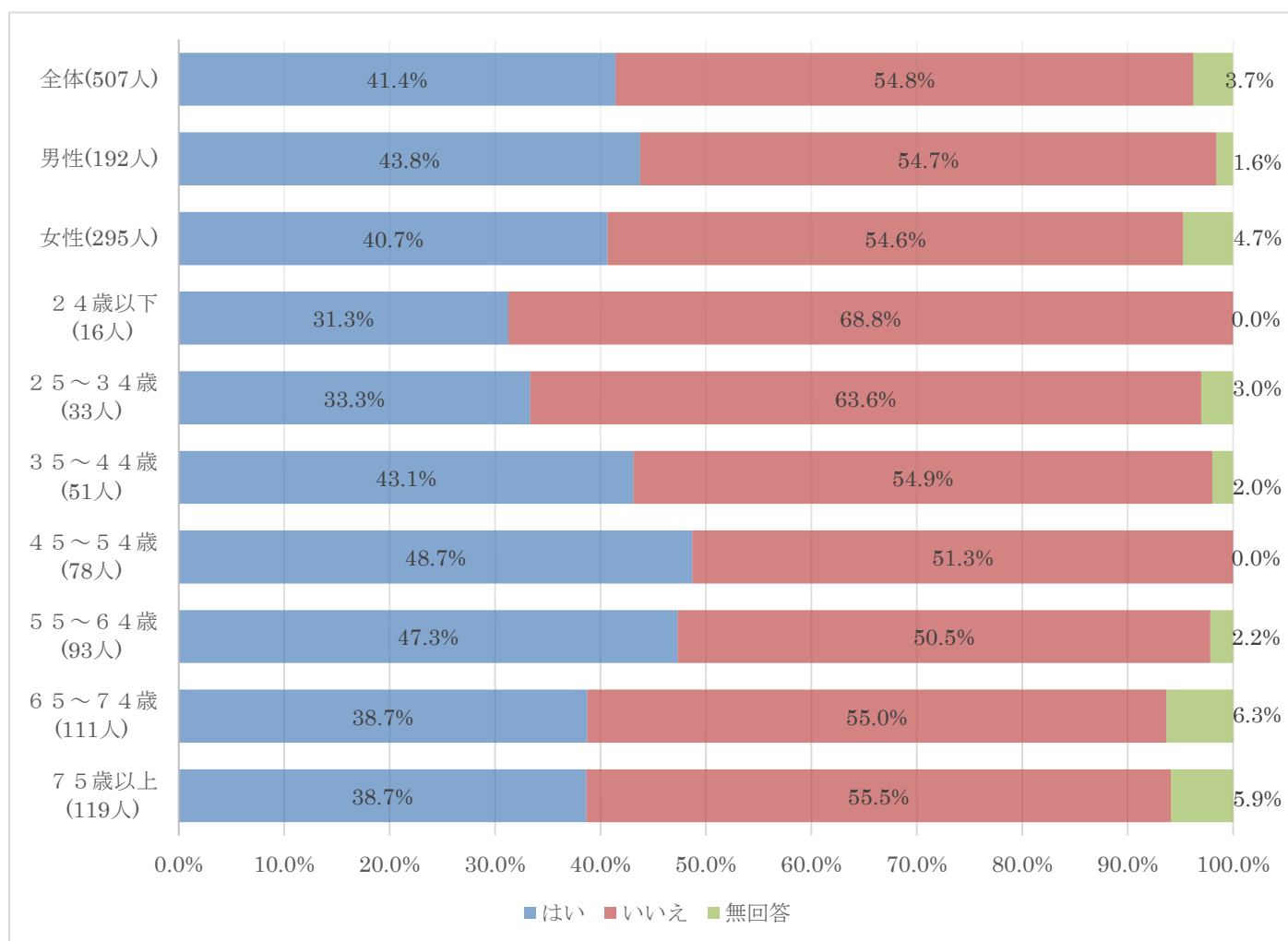


4. 健康づくりについて

【問16】1日に食べている野菜の量は目標量(成人1日 350g)に対して十分な量だと思いますか。(1つだけ)

- ・「十分な量を食べていると思う」が41.4%となりました。
- ・年代別に見ると、どの年代も「十分な野菜を食べていないと感じている」人が、「十分な野菜を食べていると感じている」より多くなっています。

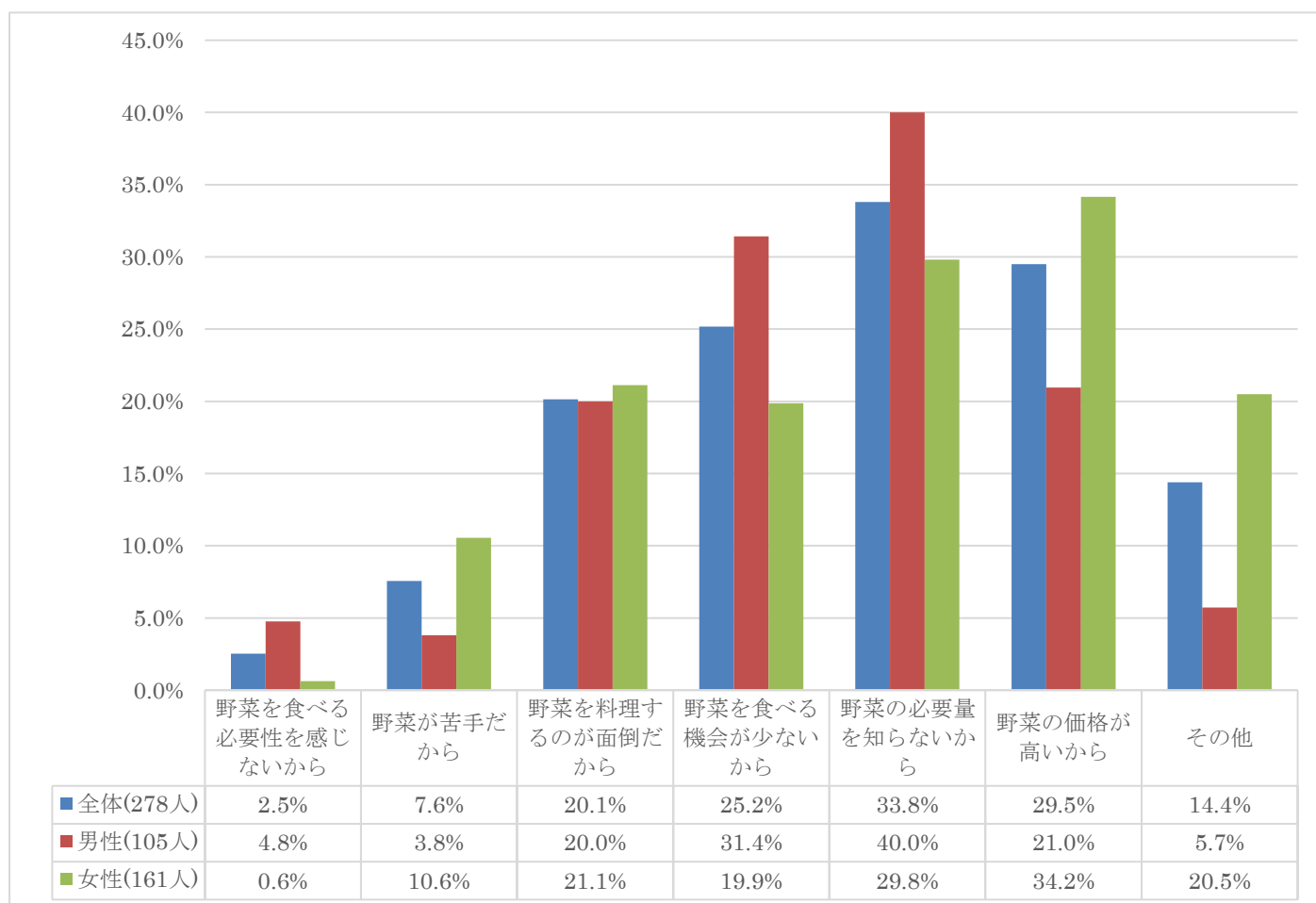
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	はい	210	41.4%	84	120
2	いいえ	278	54.8%	105	161
	無回答	19	3.7%	3	14
全体		507	-	192	295

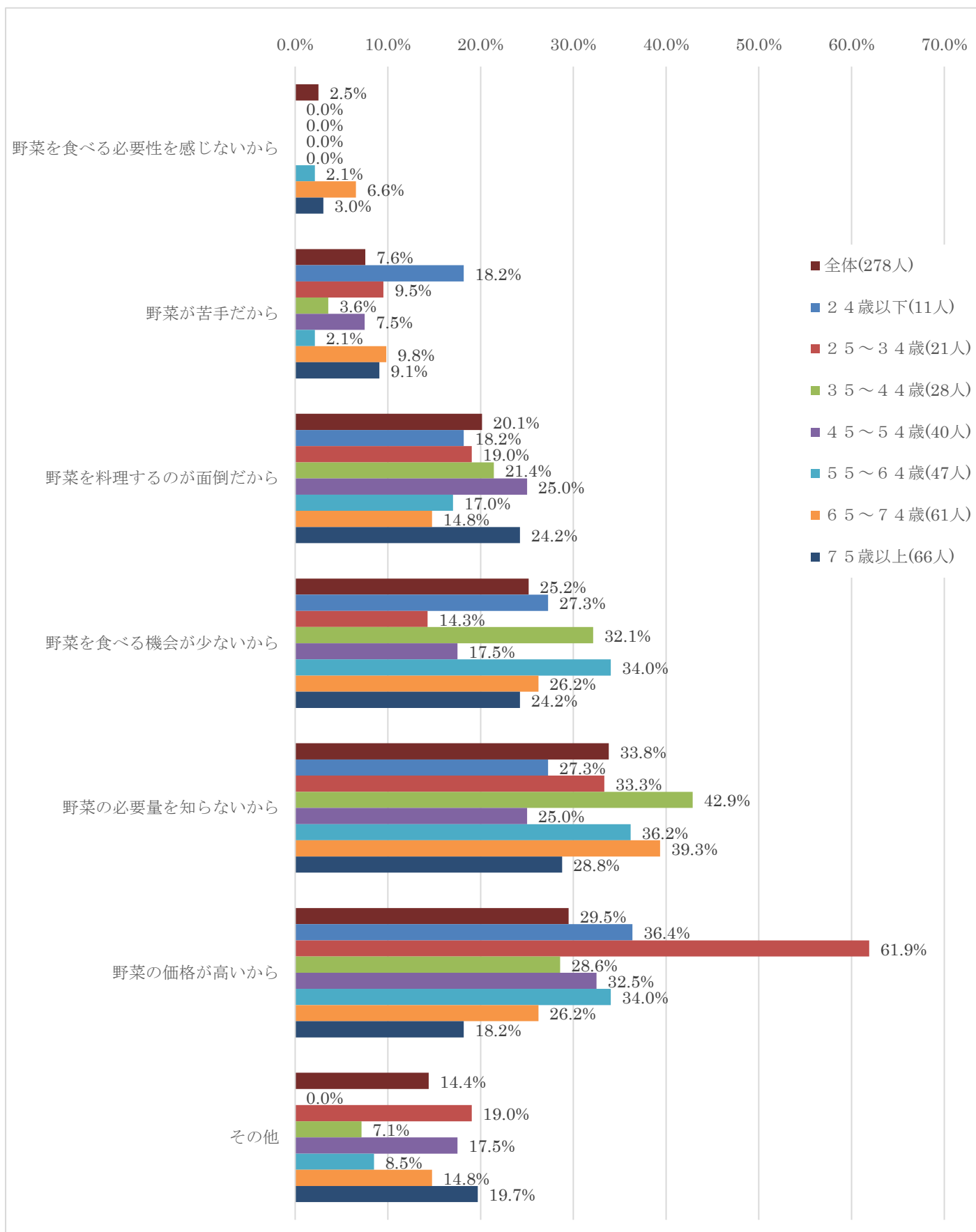


【問17】問 16 で「2いいえ」を選ばれた方にお聞きます。野菜の摂取量が不足している原因はどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「野菜の必要量を知らないから」が33.8%と最も多く、次いで「野菜の価格が高いから」が29.5%となりました。
- ・年代別に見ると、『25～34歳』で野菜の価格高いからが61.9%と最も多くなりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	野菜を食べる必要性を感じないから	7	2.5%	5	1
2	野菜が苦手だから	21	7.6%	4	17
3	野菜を料理するのが面倒だから	56	20.1%	21	34
4	野菜を食べる機会が少ないから	70	25.2%	33	32
5	野菜の必要量を知らないから	94	33.8%	42	48
6	野菜の価格が高いから	82	29.5%	22	55
7	その他	40	14.4%	6	33
	無回答	7	2.5%	3	4
全体		278	-	105	161





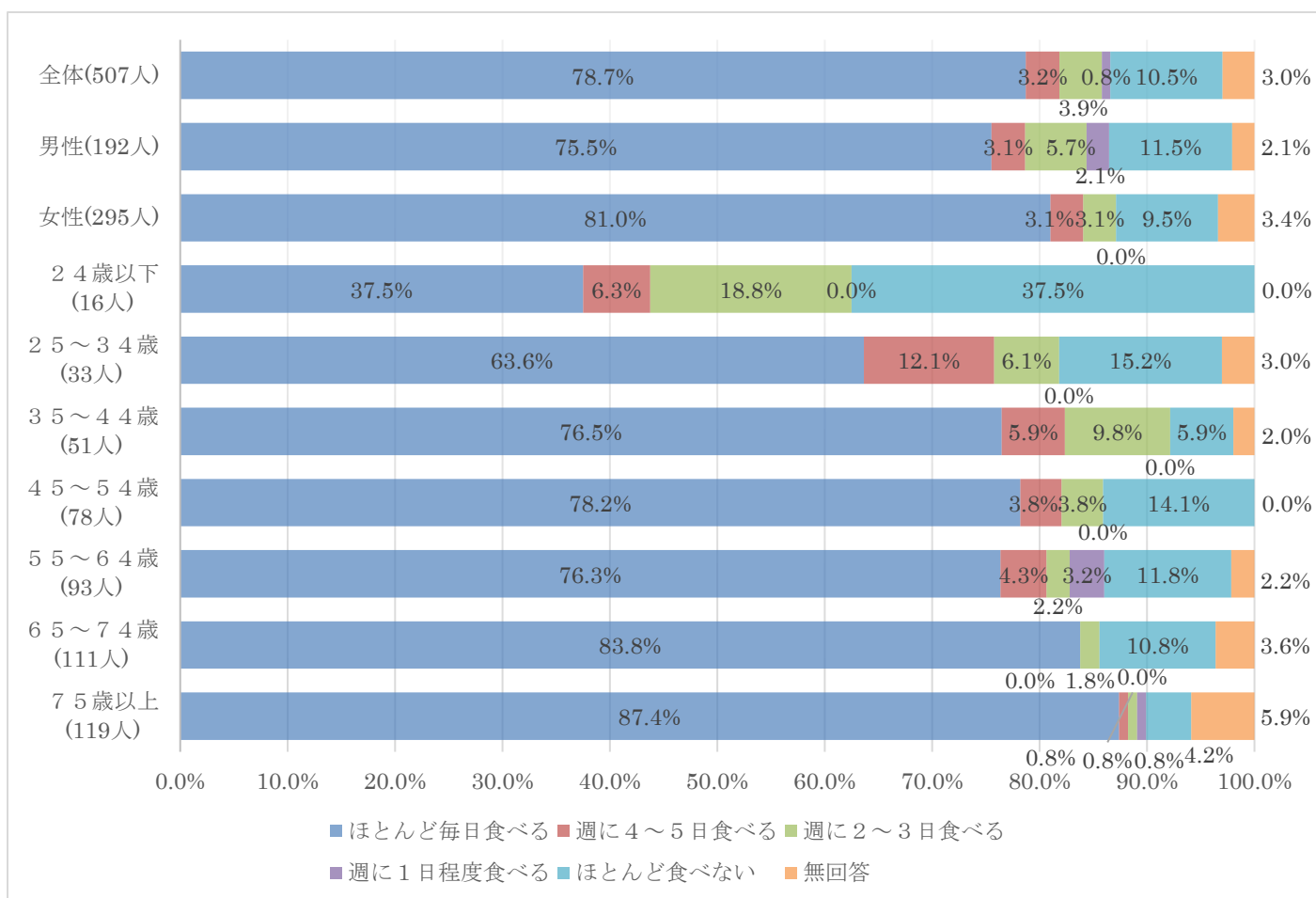
その他の理由（一部抜粋）

内容
野菜が苦手
美味しい野菜が少ない
野菜を料理する時間がない
そんな量の野菜を食べられない
外食が多いため
多忙にて十分に食べられない
野菜が主食です、肉や魚だけでは食が進みません
なるべく食べるようにしている
現在体調悪いため食べる量が減っている
充分食べている日と食べていない日がある
野菜が好きだから
意外と量が多く採るのが難しい
日によって多い日と少ない日がある
子どもの食事に合わせている 少しすくなめかも
成人1日350g は食べられない
食べる量が少ない
小食でたくさん食べられない
足腰の激痛のためキッチンに立てない、歯の問題があっってお野菜をかみにくい
注意して野菜を取るようにしている、それほど量は食べられない
決まった野菜になる
お金不足
食が細い

【問18】普段朝食を食べていますか。(1つだけ)

- 「ほとんど毎日食べる」が78.7%と最も多い結果となりました。
- 年代別に見ると、「75歳以上」が87.4%、「65～74歳」が83.8%と年代が高いほど「ほとんど毎日食べる」が多くなっています。

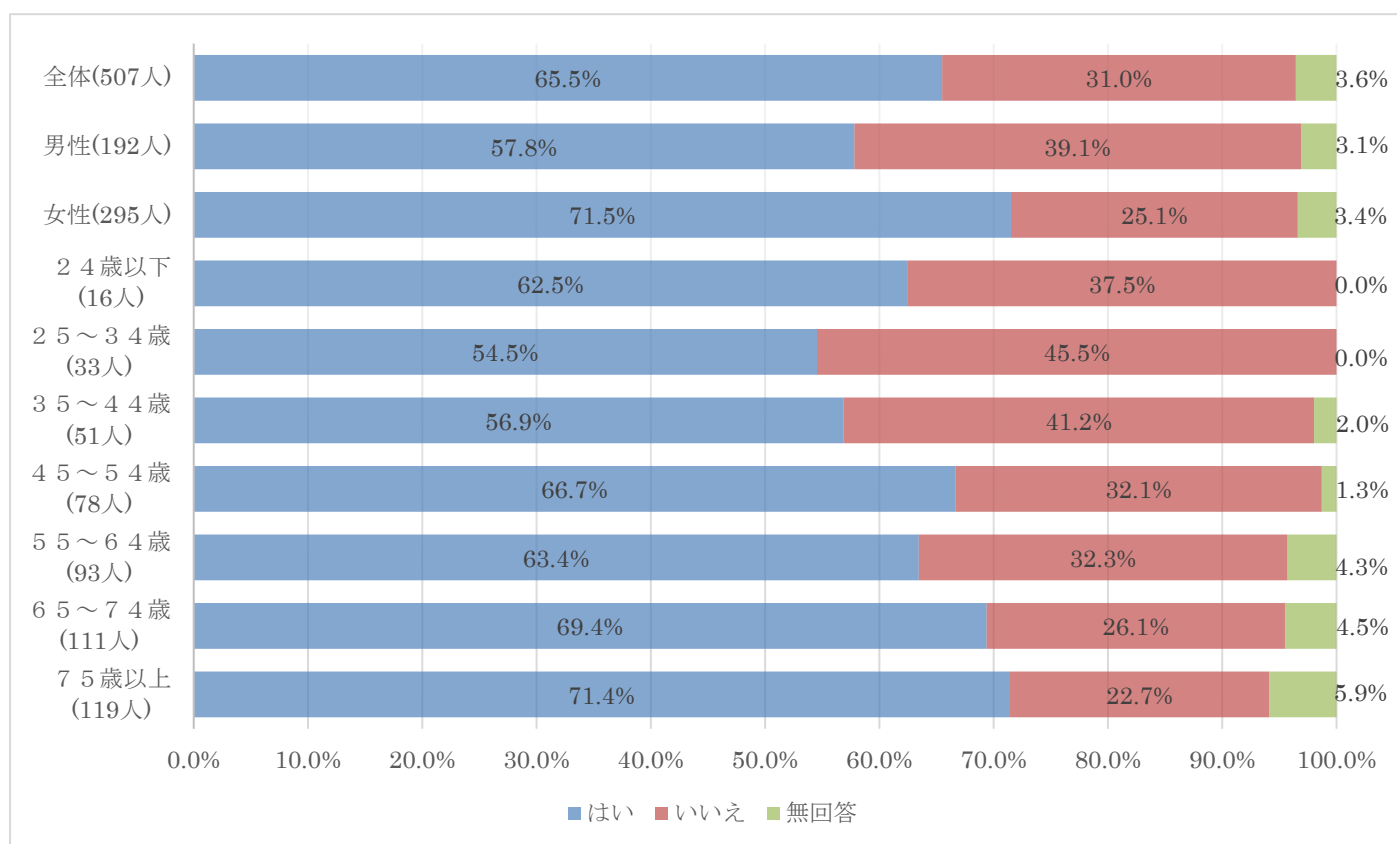
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	ほとんど毎日食べる	399	78.7%	145	239
2	週に4～5日食べる	16	3.2%	6	9
3	週に2～3日食べる	20	3.9%	11	9
4	週に1日程度食べる	4	0.8%	4	0
5	ほとんど食べない	53	10.5%	22	28
	無回答	15	3.0%	4	10
全体		507	-	192	295



【問19】生活習慣病の予防や改善のために、適正体重の維持や減塩に気を付けた食生活を送っていますか。(1つだけ)

- 「はい」が65.5%となりました。
- 年代別に見ると、「75歳以上」が71.4%と最も多くなりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	はい	332	65.5%	111	211
2	いいえ	157	31.0%	75	74
	無回答	18	3.6%	6	10
全体		507	-	192	295

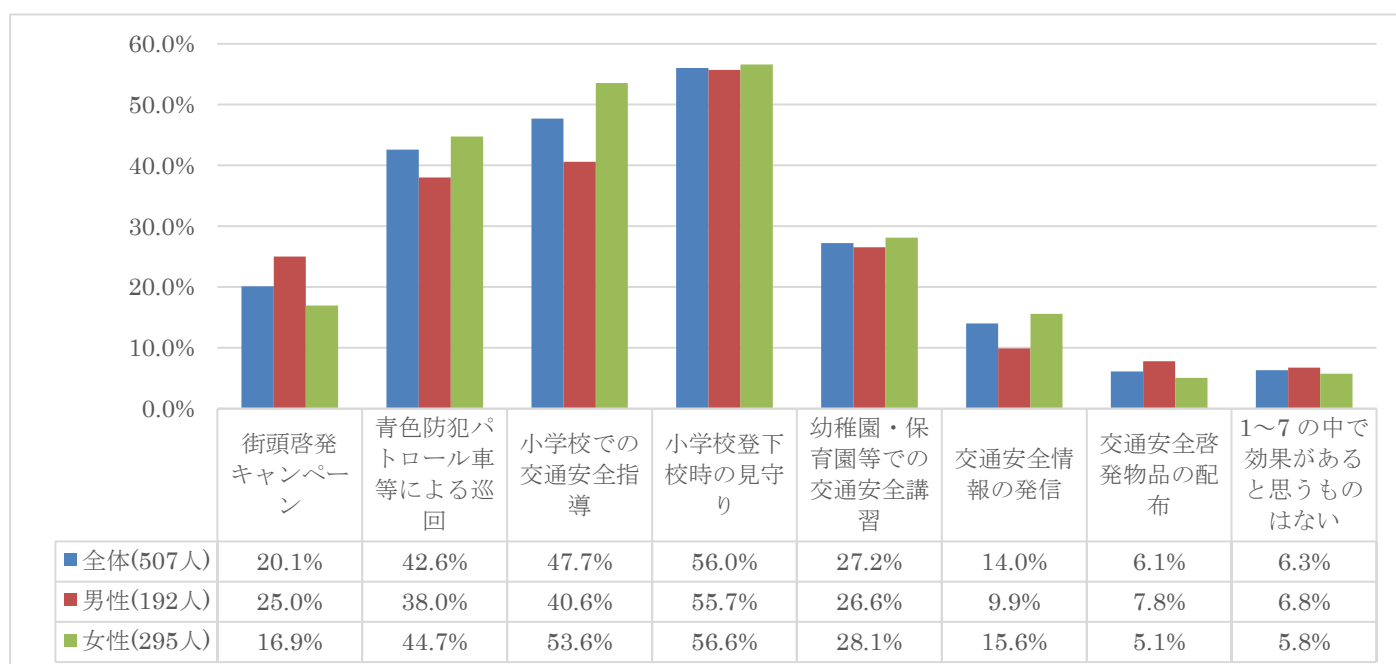


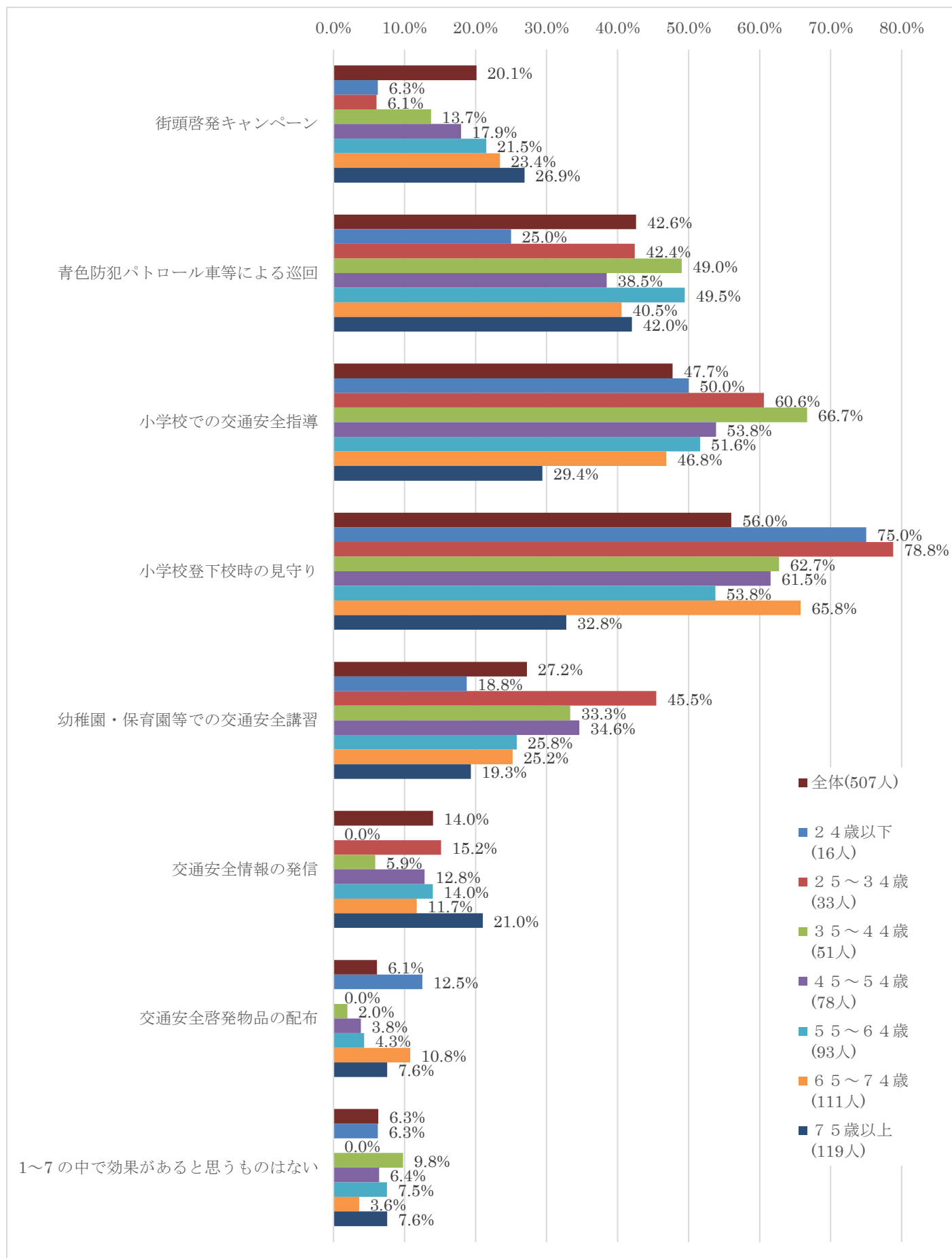
5. 交通安全・防犯について

【問20】地域の方々や警察、関係機関と連携しながら自転車での事故をはじめ、交通事故の減少に向けた取り組みを行っています。これらの取り組みの中で、交通事故を減らすために効果があると思うものはありますか。(〇は3つまで)

- 交通事故を減らすために効果があると思うものは、「小学校登下校時の見守り」が56.0%と最多となりました。次いで、「小学校での交通安全指導」が47.7%、「青色防犯パトロール車等による巡回」が42.6%と高くなっています。
- 年代別に見ると、34歳以下の年代で「小学校登下校時の見守り」が75%を超え、他の年代より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	街頭啓発キャンペーン	102	20.1%	48	50
2	青色防犯パトロール車等による巡回	216	42.6%	73	132
3	小学校での交通安全指導	242	47.7%	78	158
4	小学校登下校時の見守り	284	56.0%	107	167
5	幼稚園・保育園等での交通安全講習	138	27.2%	51	83
6	交通安全情報の発信	71	14.0%	19	46
7	交通安全啓発物品の配布	31	6.1%	15	15
8	1～7の中で効果があると思うものはない	32	6.3%	13	17
	無回答	21	4.1%	5	15
全体		507	-	192	295

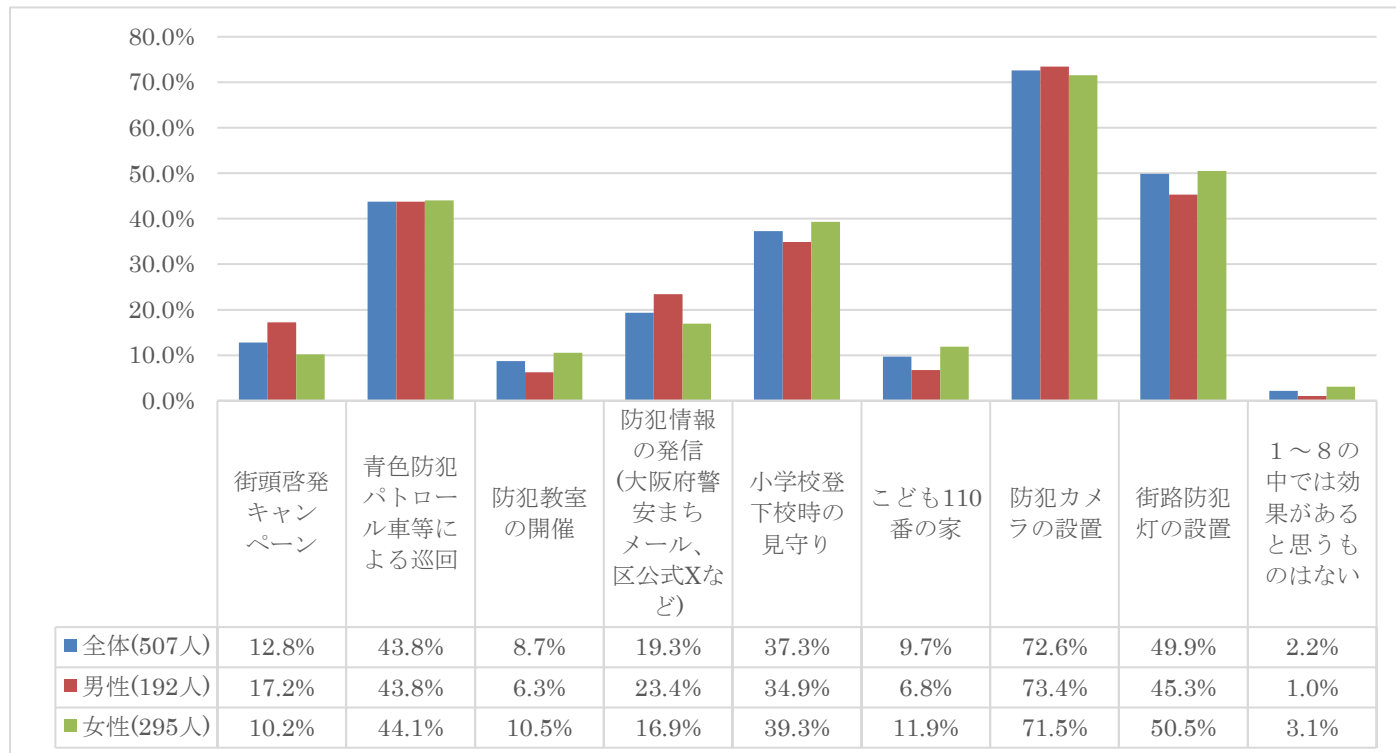


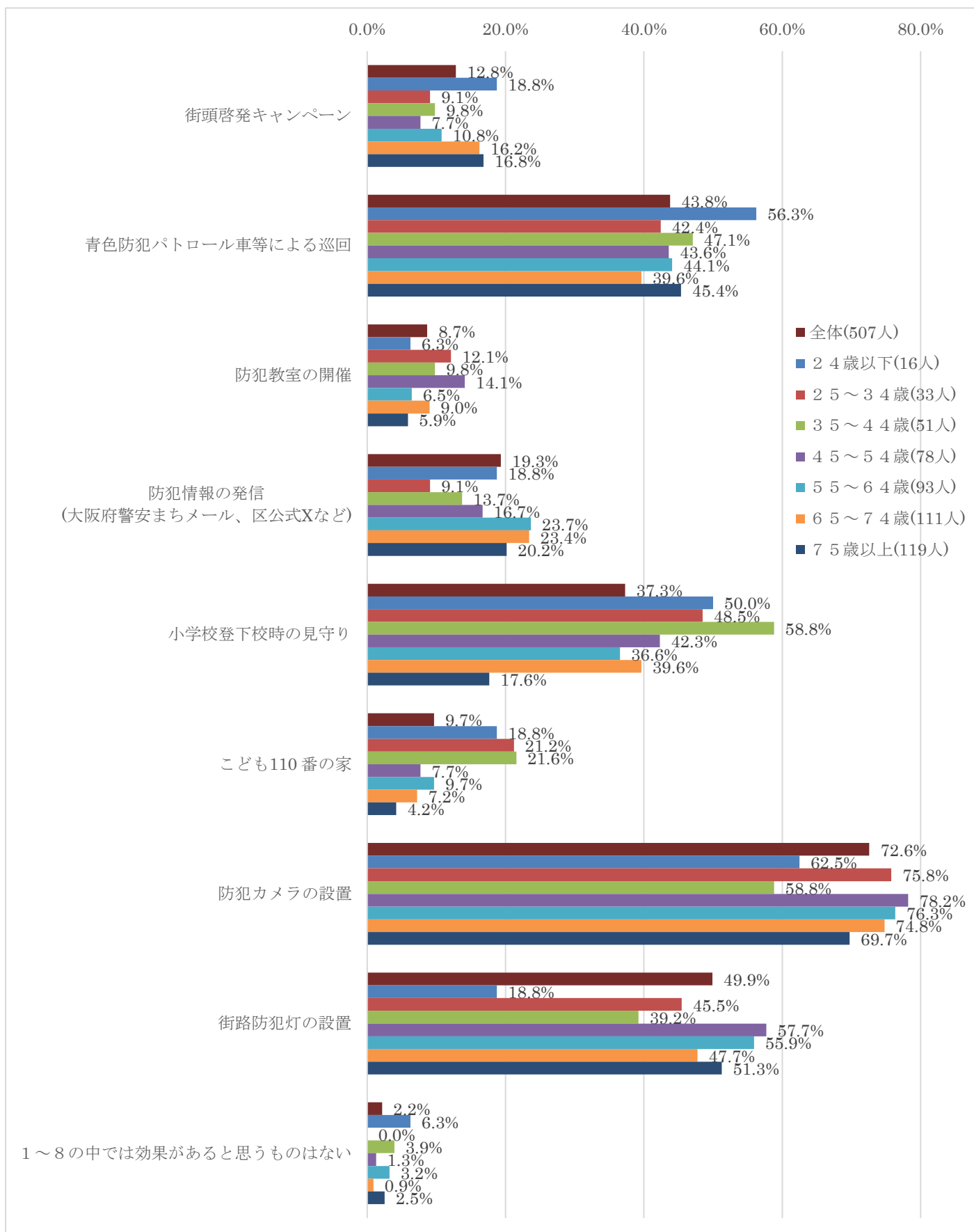


【問21】より一層の街頭犯罪の減少や特殊詐欺の被害防止に向けて、地域の方々や警察、関係機関と連携して次の取り組みを行っています。これらの取り組みの中で、犯罪が起これにくいまちにするために効果があると思うものがありますか。(〇は3つまで)

- 防犯に効果があると思うものは、「防犯カメラの設置」が72.6%と最多となりました。次いで、「街路防犯灯の設置」で49.9%と高くなっています。
- 男女別に見ると、『女性』で「防犯カメラの設置」が71.5%、「街路防犯灯の設置」が50.5%と高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	街頭啓発キャンペーン	65	12.8%	33	30
2	青色防犯パトロール車等による巡回	222	43.8%	84	130
3	防犯教室の開催	44	8.7%	12	31
4	防犯情報の発信(大阪府警安まちメール、区公式 X など)	98	19.3%	45	50
5	小学校登下校時の見守り	189	37.3%	67	116
6	こども 110 番の家	49	9.7%	13	35
7	防犯カメラの設置	368	72.6%	141	211
8	街路防犯灯の設置	253	49.9%	87	149
9	1～8の中では効果があると思うものはない	11	2.2%	2	9
	無回答	7	1.4%	2	5
全体		507	-	192	295

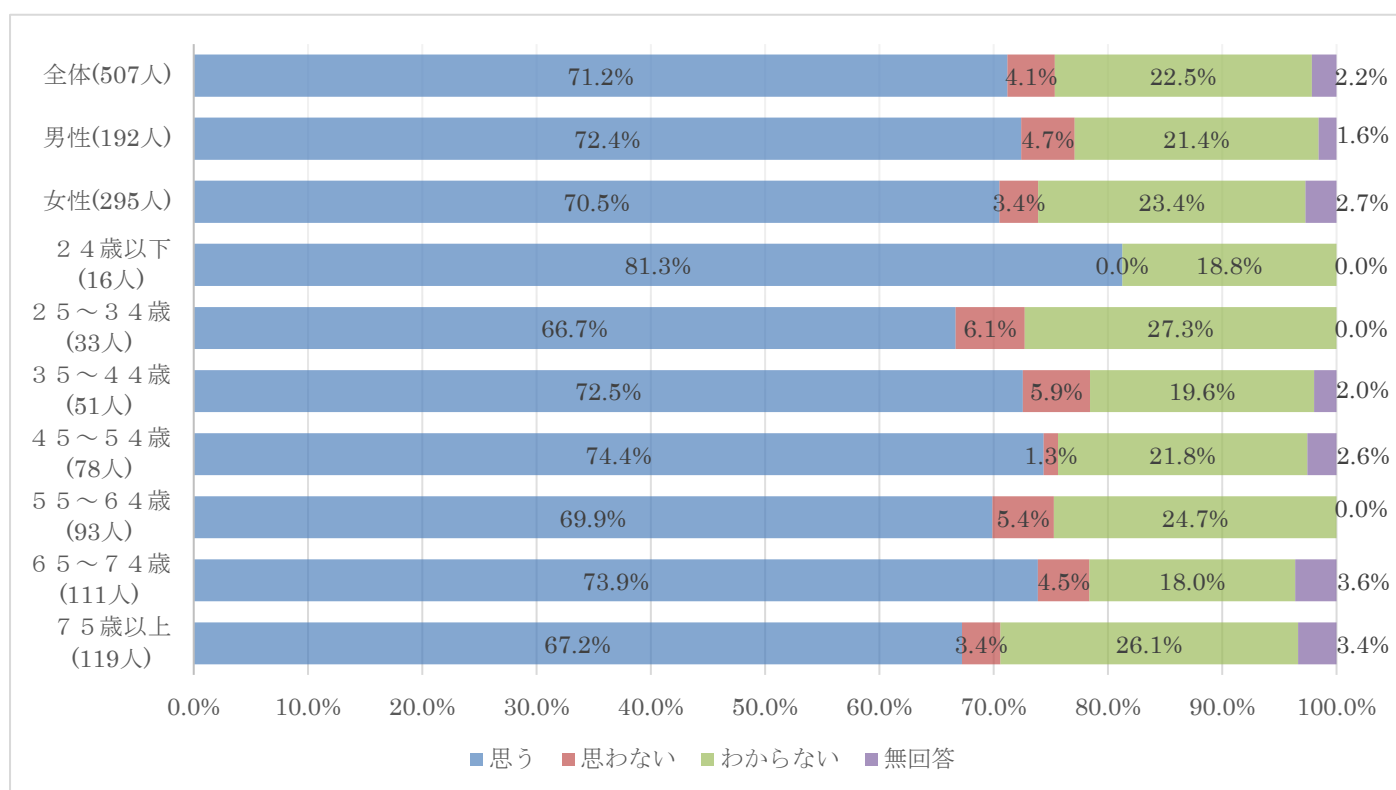




【問22】区役所が警察署、地域と連携して実施する上記防犯に関する取組が犯罪抑止に役立つと思いますか。(1つだけ)

- 「思う」が71.2%となりました。
- 年代別に見ると、「思う」が『24歳以下』で81.3%と他の年代より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	思う	361	71.2%	139	208
2	思わない	21	4.1%	9	10
3	わからない	114	22.5%	41	69
	無回答	11	2.2%	3	8
全体		507	-	192	295

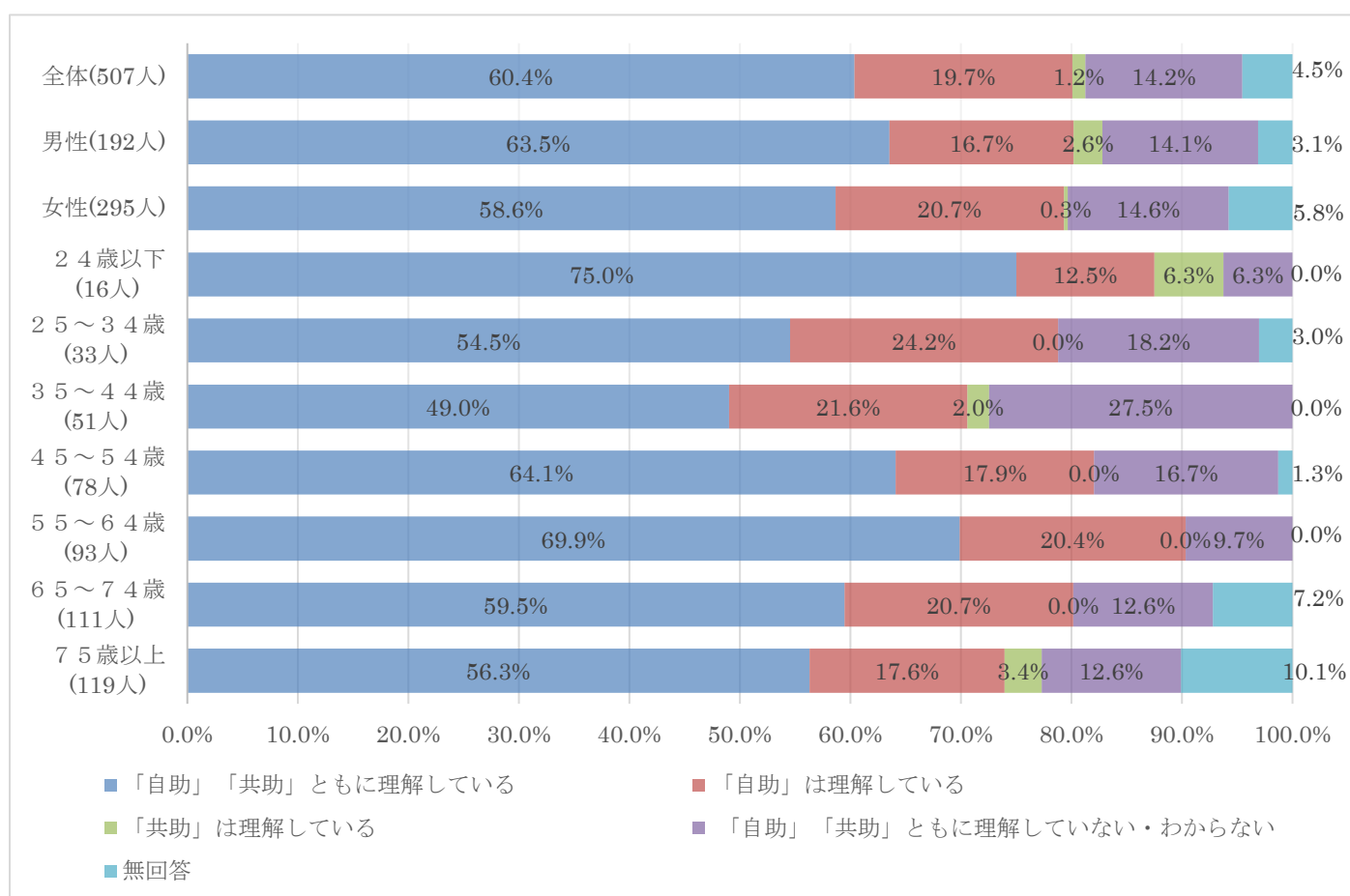


6. 防災について

【問23】災害が発生した直後には、行政機関が行う被災者の救助・救援活動等には限界があることは過去の災害からも明らかになっています。そのため、自分の命は自分で守るという「自助」、ご近所や地域の皆さんで助け合う「共助」が大切です。災害が発生した際に自分がどう行動するべきなのか、「自助」、「共助」の考え方をご理解いただいていますか。(1つだけ)

- ・ 「自助」「共助」ともに理解している」が60.4%となりました。
- ・ 年代別に見ると、「自助」「共助」ともに理解している」が『24歳以下』で75.0%と最も多くなっています。

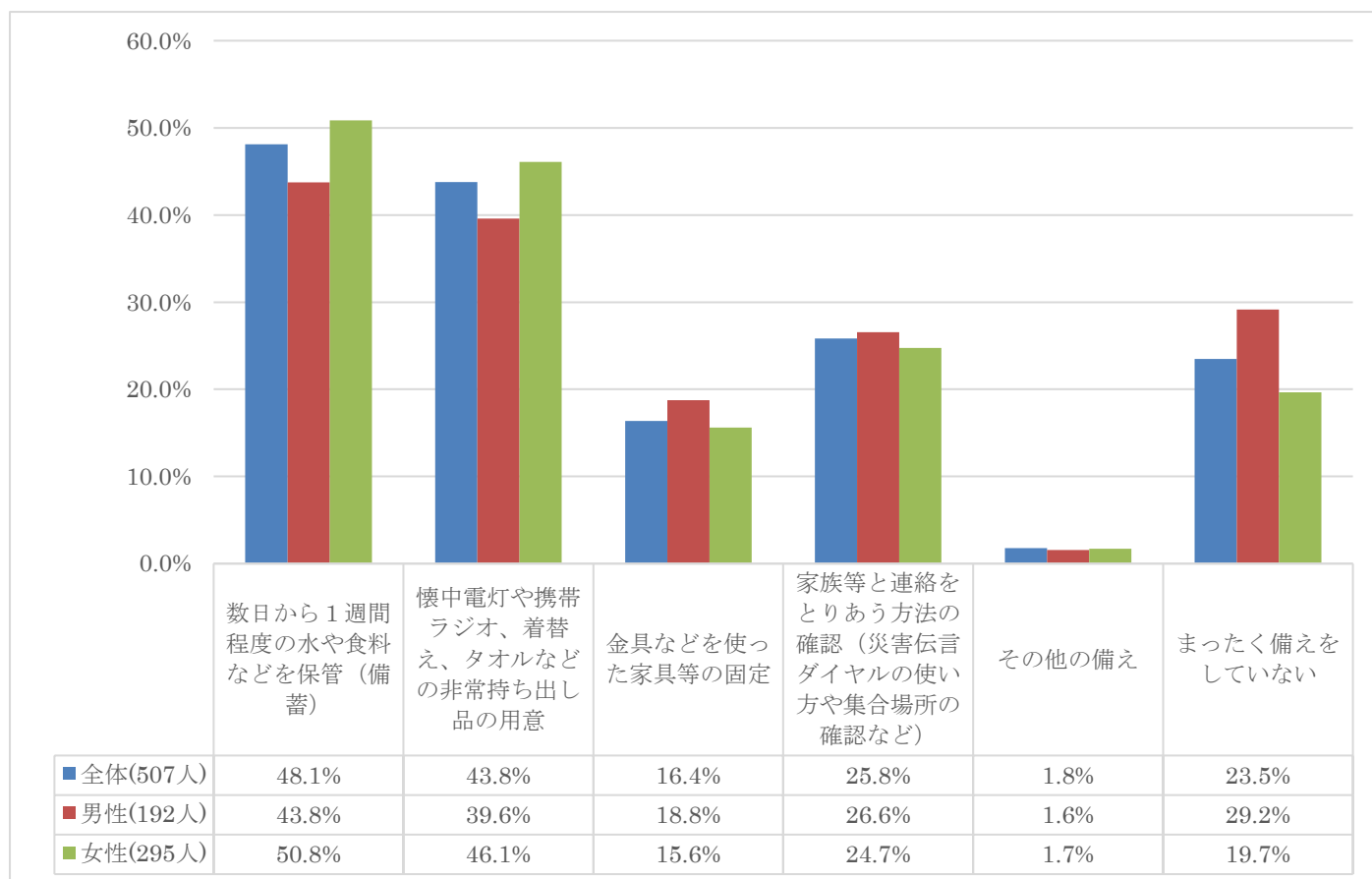
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	「自助」「共助」ともに理解している	306	60.4%	122	173
2	「自助」は理解している	100	19.7%	32	61
3	「共助」は理解している	6	1.2%	5	1
4	「自助」「共助」ともに理解していない・わからない	72	14.2%	27	43
	無回答	23	4.5%	6	17
全体		507	-	192	295

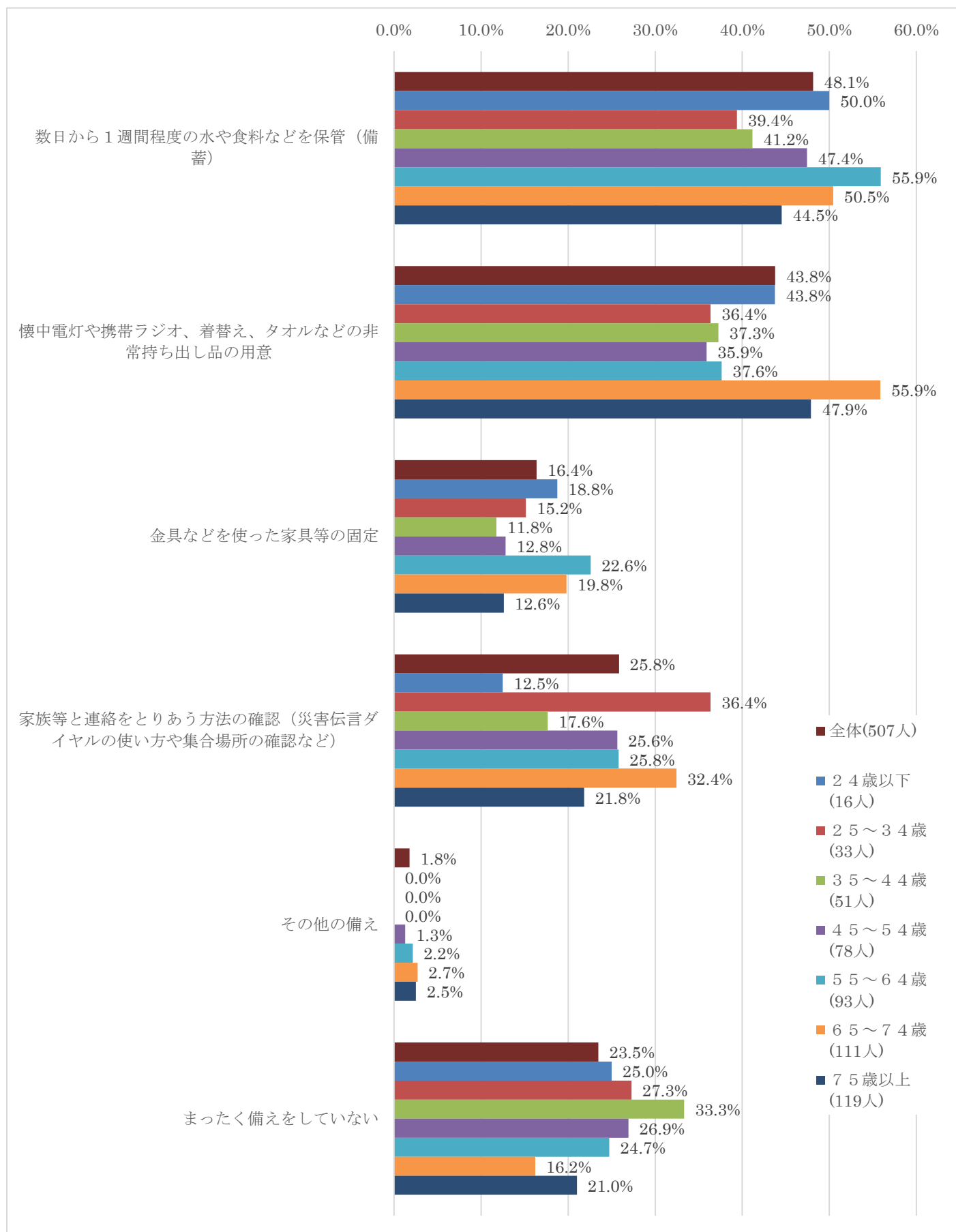


【問24】いつ起こるかわからない自然災害に対し、日頃から備えをしておくことで被害を最小限にとどめることができます。あなたの家では、将来起こりうる災害に対して、次の備えをされていますか。(○はいくつでも)

- 「数日から1週間程度の水や食料などを保管(備蓄)」が48.1%と最も多く次いで「懐中電灯や携帯ラジオ、着替え、タオルなどの非常持ち出し品の用意」が43.8%となっています
- 男女別に見ると、「数日から1週間程度の水や食料などを保管(備蓄)」が男女ともに最も多くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	数日から1週間程度の水や食料などを保管(備蓄)	244	48.1%	84	150
2	懐中電灯や携帯ラジオ、着替え、タオルなどの非常持ち出し品の用意	222	43.8%	76	136
3	金具などを使った家具等の固定	83	16.4%	36	46
4	家族等と連絡をとりあう方法の確認(災害伝言ダイヤルの使い方や集合場所の確認など)	131	25.8%	51	73
5	その他の備え	9	1.8%	3	5
6	まったく備えをしていない	119	23.5%	56	58
	無回答	17	3.4%	4	13
全体		507	-	192	295





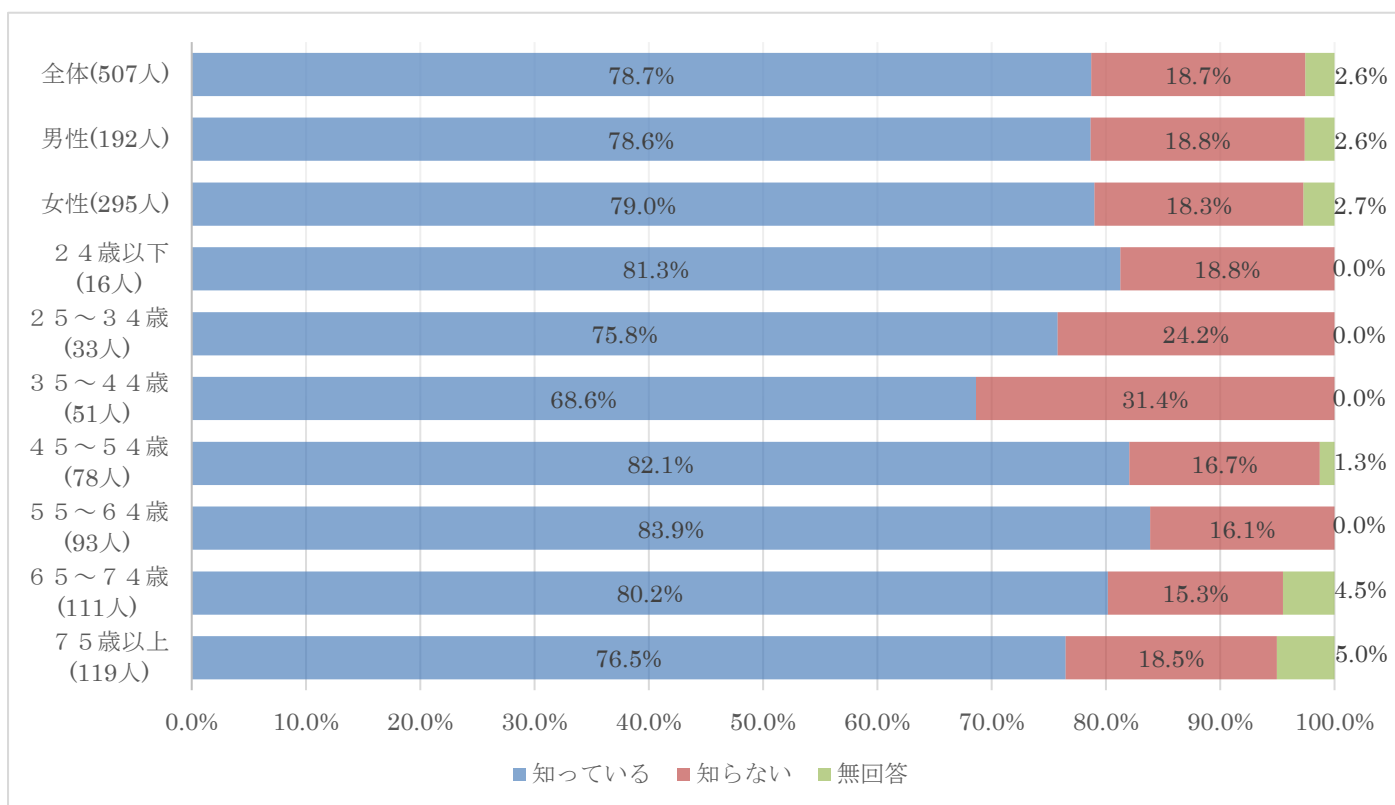
その他の備え(一部抜粋)

内容
被災する災害の種類を考え対策を事前に考えている
簡易トイレ購入済み
耐震等級 3 の新築だから安心
普段服用している薬と必要な薬類
家具の配置
背の高い家具を置かない

【問25】災害が起きたときに避難する場所を知っていますか。(1つだけ)

- ・「知っている」が78.7%となりました。
- ・年代別に見ると、『35～44歳』で「知らない」が31.4%と他の年代より高くなっています。

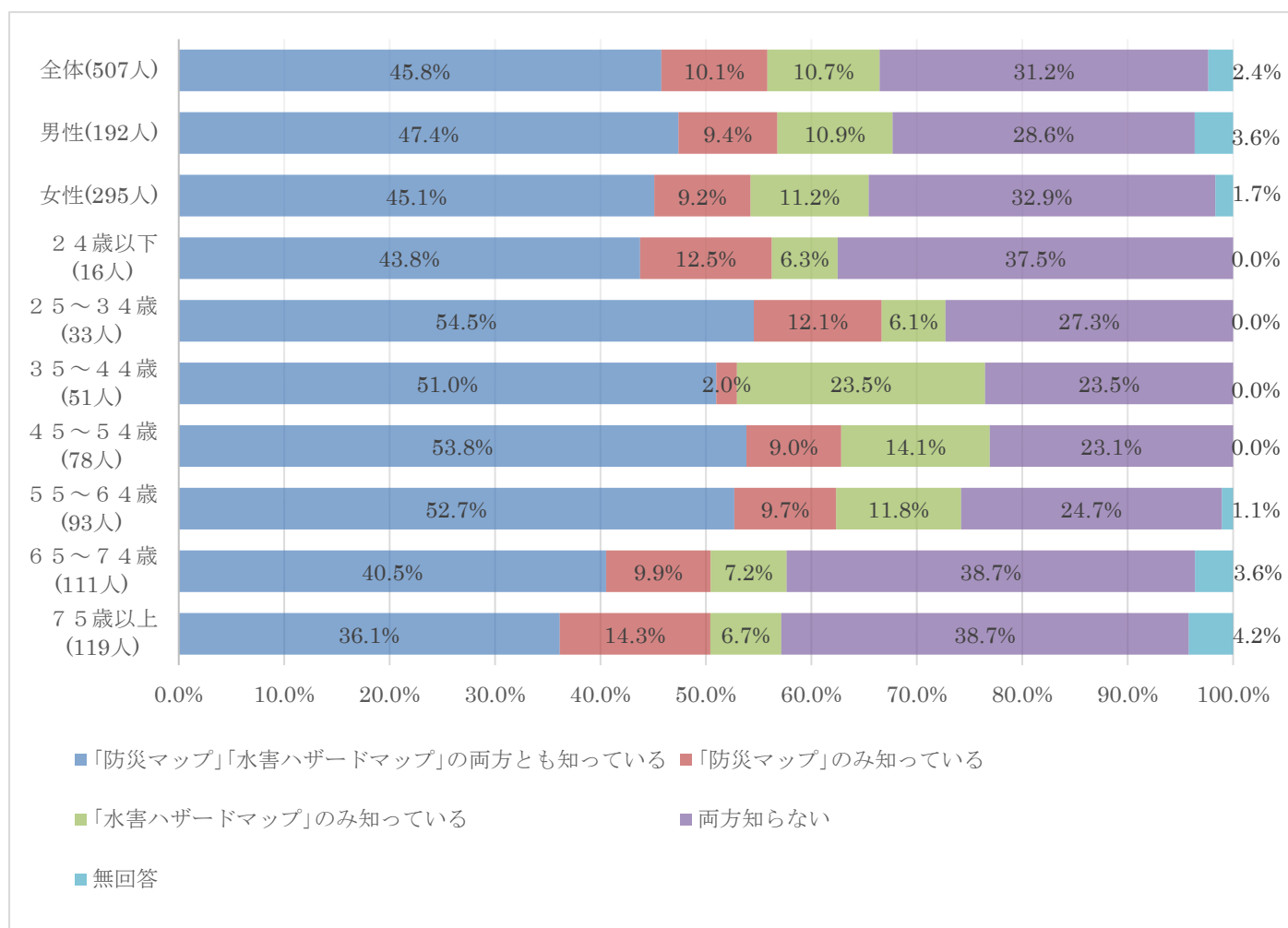
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	知っている	399	78.7%	151	233
2	知らない	95	18.7%	36	54
	無回答	13	2.6%	5	8
全体		507	-	192	295



【問26】災害が発生した際の避難場所(災害時避難所・広域避難場所・一時避難場所等)を記載した「防災マップ」や河川氾濫や内水氾濫による浸水想定を示した「水害ハザードマップ」を作成し、窓口等での配布や区ホームページで公表しています。あなたはこれらのマップについて知っていますか。(1つだけ)

- ・「防災マップ」「水害ハザードマップ」の両方とも知っているが45.8%となりました。
- ・年代別に見ると、『25歳～64歳』で「両方とも知っている」が50%を超えています。

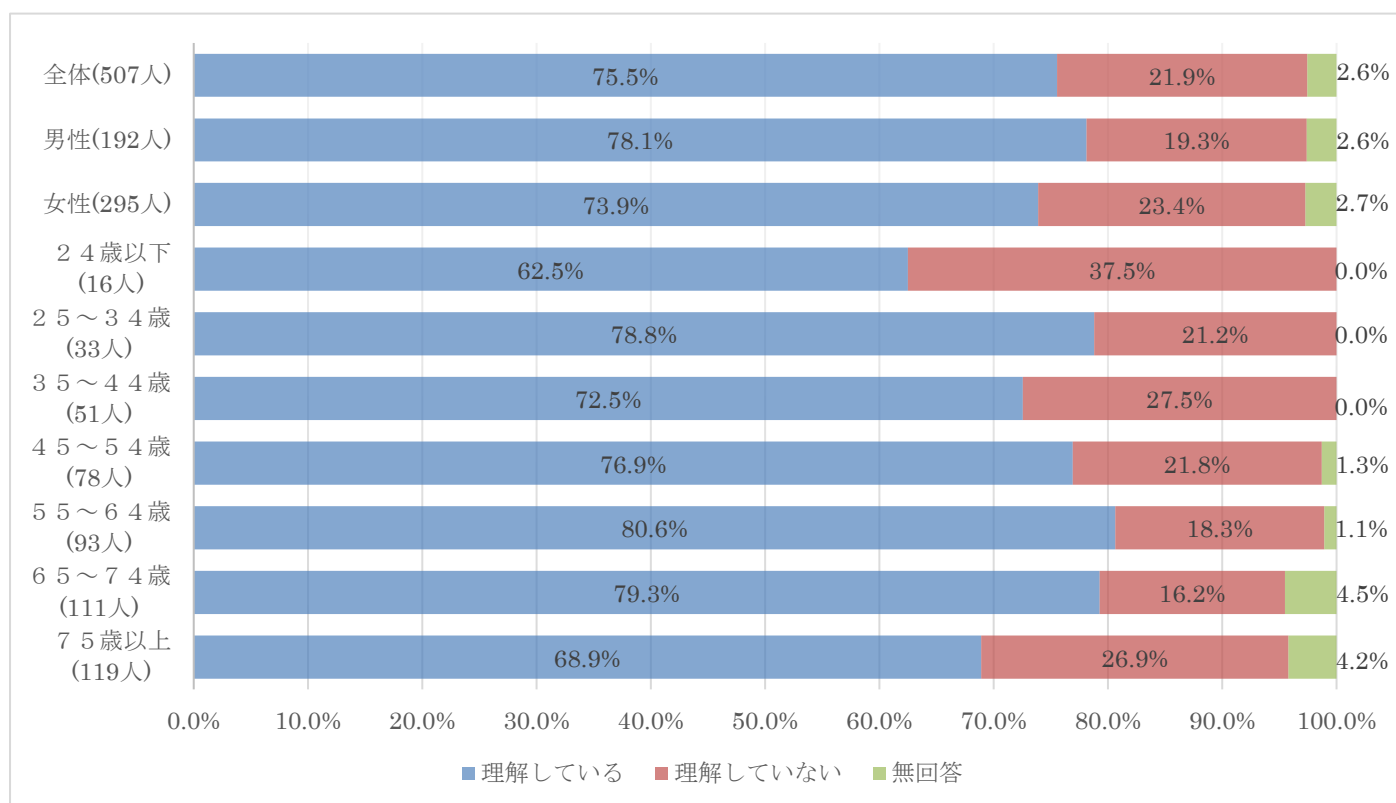
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	「防災マップ」「水害ハザードマップ」の両方とも知っている	232	45.8%	91	133
2	「防災マップ」のみ知っている	51	10.1%	18	27
3	「水害ハザードマップ」のみ知っている	54	10.7%	21	33
4	両方知らない	158	31.2%	55	97
	無回答	12	2.4%	7	5
全体		507	-	192	295



【問27】河川氾濫などの災害の発生が差し迫り、避難が必要になった場合には、大阪市から警戒レベルによる避難情報を発令し、テレビ・ラジオ・携帯電話等への緊急速報メールによりお知らせします。発令される情報の意味や、その際にとる行動についてご理解いただいていますか。(1つだけ)

- 「理解している」が75.5%となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	理解している	383	75.5%	150	218
2	理解していない	111	21.9%	37	69
	無回答	13	2.6%	5	8
全体		507	-	192	295

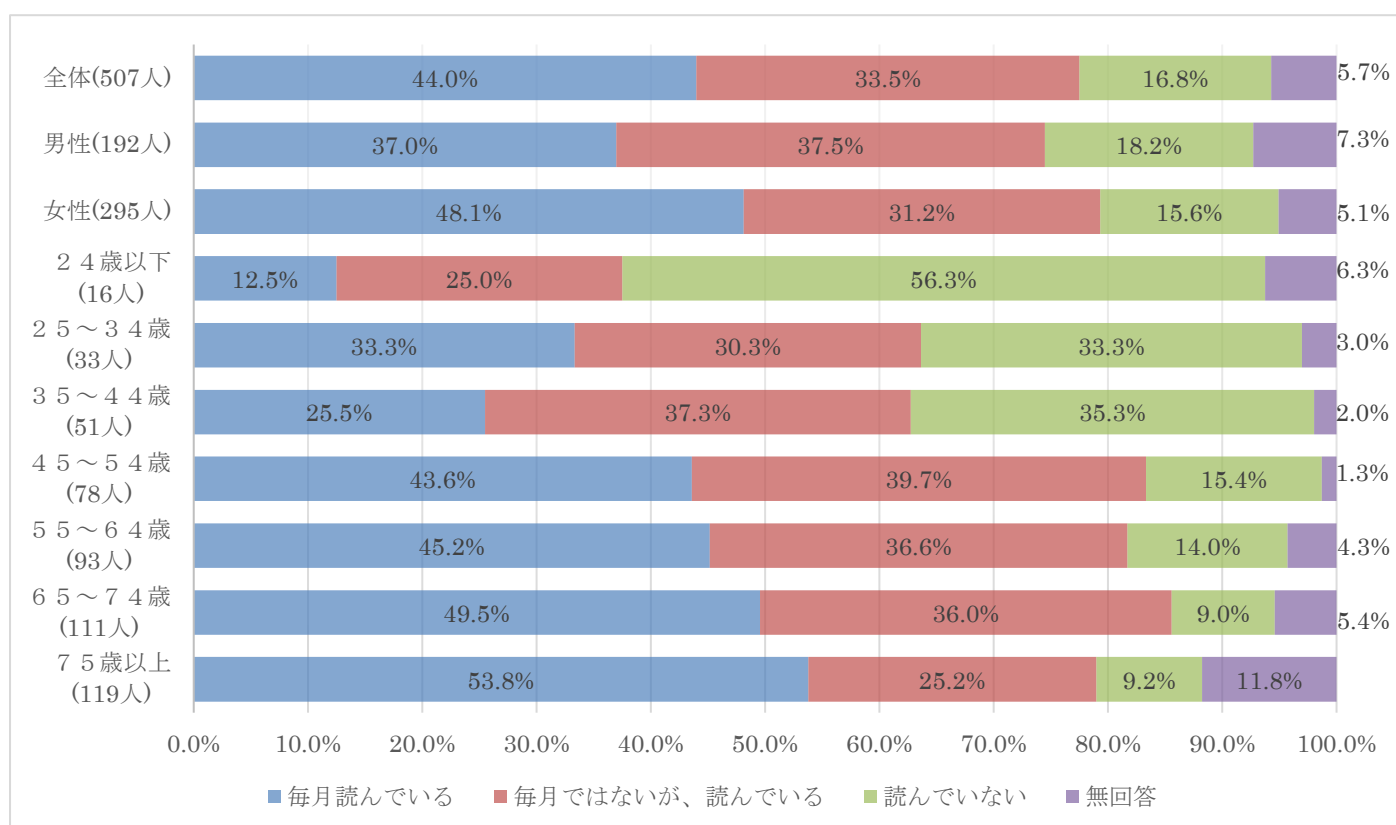


7. 区政情報・区政運営について

【問28】毎月発行の区広報紙「広報東住吉なでしこ」を、区内の全世帯・全事業所に配布しています。「広報東住吉なでしこ」を読んでいますか。(1つだけ)

- ・「毎月読んでいる+毎月ではないが、読んでいる」で読んでいる割合は 77.5%となりました。
- ・男女別で見ると、『女性』で「毎月読んでいる」が48.1%と『男性』より高くなっています。
- ・年代別に見ると、「毎月読んでいる」が、『75歳以上』で53.8%、『65～74歳』で49.5%と、年齢層が上がる高くなっています。

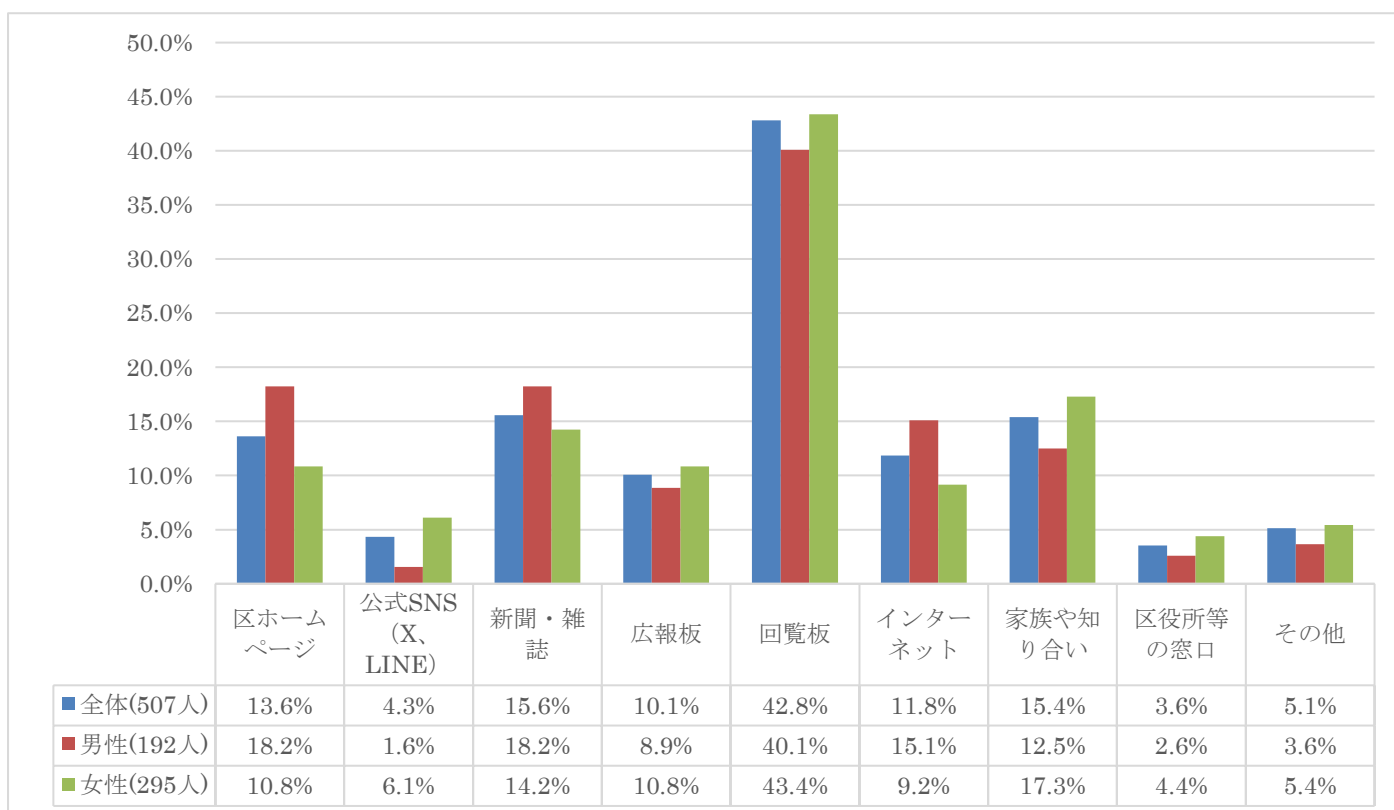
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	毎月読んでいる	223	44.0%	71	142
2	毎月ではないが、読んでいる	170	33.5%	72	92
3	読んでいない	85	16.8%	35	46
	無回答	29	5.7%	14	15
全体		507	-	192	295

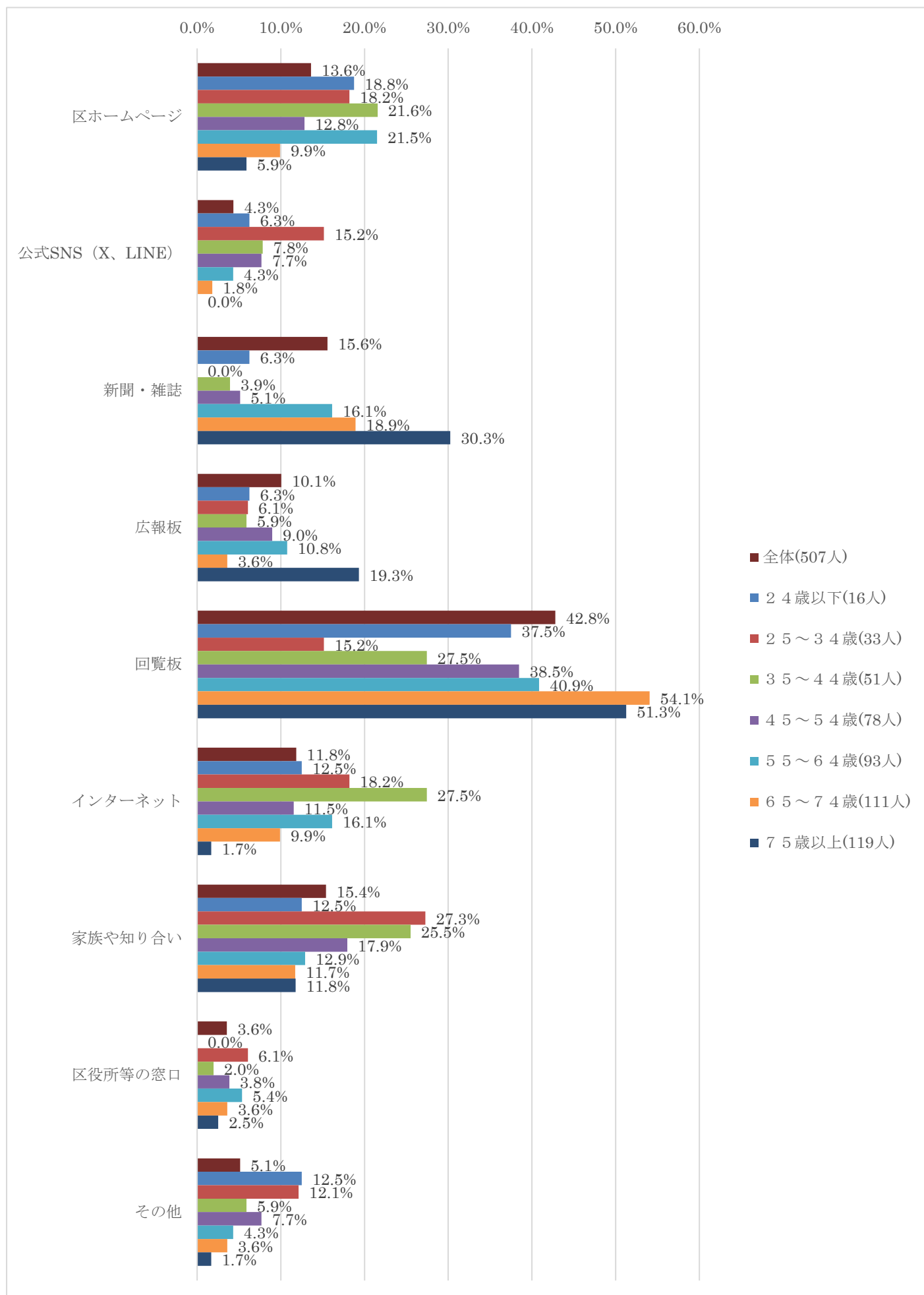


【問29】区広報紙「広報東住吉なでしこ」以外で、どこから区政情報を得ていますか。(〇はいくつでも)

- ・「回覧板」が42.8%と最多となりました。次いで、「新聞・雑誌」が15.6%「家族や知り合い」が15.4%、と高くなっています。
- ・年代別に見ると、『65～74歳』で「回覧板」が54.1%と他の年代より高くなっています。
- ・「家族や知り合い」は25～44歳以下の若い層で25%を超えて高くなっています。一方、「新聞・雑誌」では75歳以上の高齢者で30.3%と高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	区ホームページ	69	13.6%	35	32
2	公式 SNS(X、LINE)	22	4.3%	3	18
3	新聞・雑誌	79	15.6%	35	42
4	広報板	51	10.1%	17	32
5	回覧板	217	42.8%	77	128
6	インターネット	60	11.8%	29	27
7	家族や知り合い	78	15.4%	24	51
8	区役所等の窓口	18	3.6%	5	13
9	その他	26	5.1%	7	16
	無回答	73	14.4%	29	42
全体		507	-	192	295





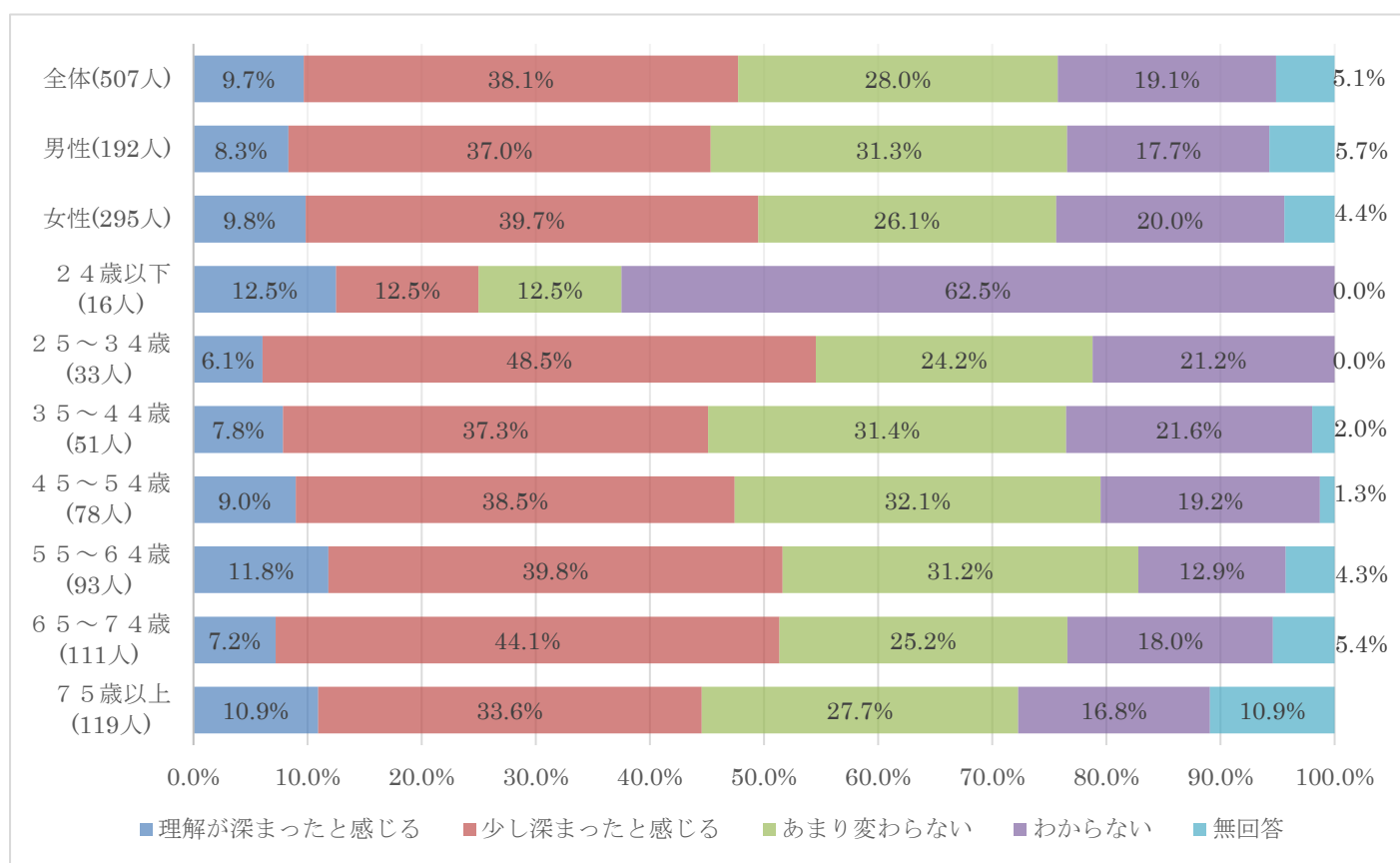
その他の理由(一部抜粋)

内容
得ていない
テレビのニュース
興味がない

【問30】区広報紙「広報東住吉なでしこ」や区ホームページ、公式 SNS 等で行政情報やイベント情報などさまざまなお知らせを発信しています。これを通して、区政(イベントやお知らせ、事業等の内容)についての理解が深まったと感じますか。(1つだけ)

- 「理解が高まったと感じる+少し深まったと感じる」が47.7%となりました。
- 男女別で見ると、『女性』で「理解が高まったと感じる+少し深まったと感じる」が49.5%と『男性』より高くなっています。
- 年代別に見ると、『25～34歳』で「少し深まったと感じる」が48.5%と他の年代より高くなっています。

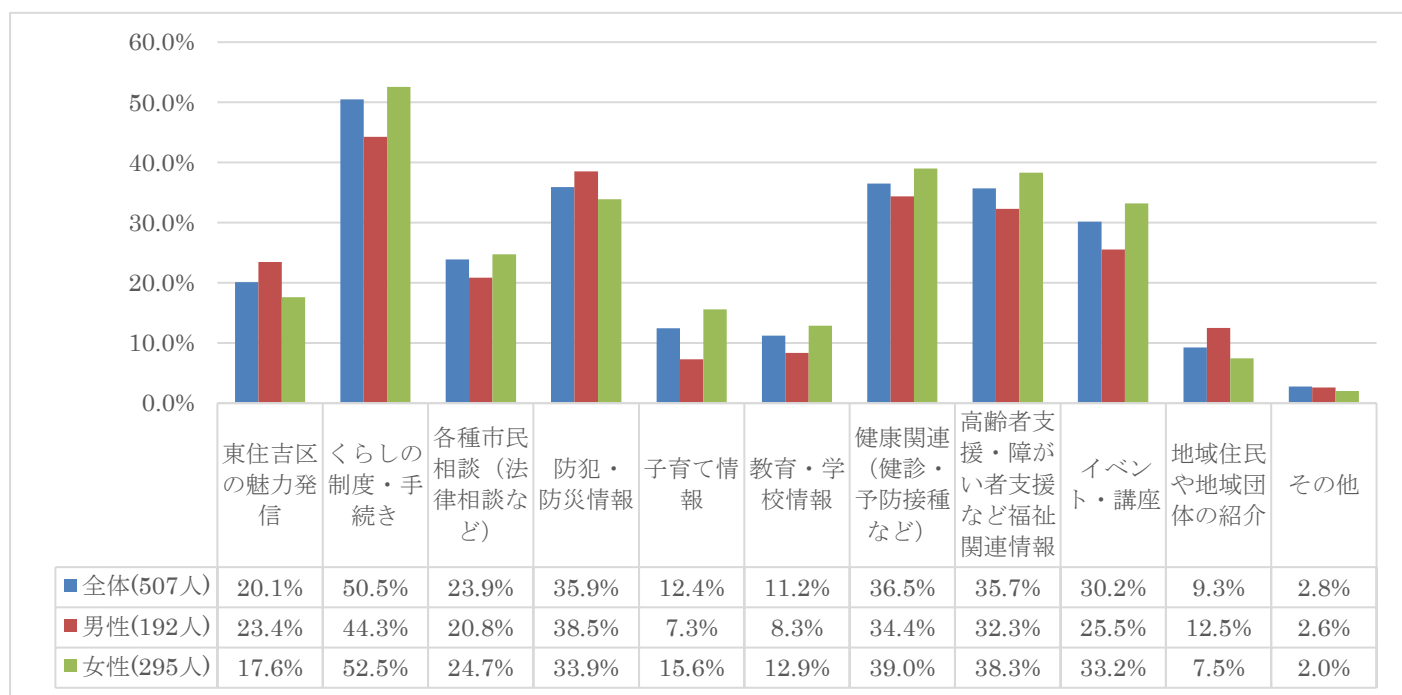
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	理解が深まったと感じる	49	9.7%	16	29
2	少し深まったと感じる	193	38.1%	71	117
3	あまり変わらない	142	28.0%	60	77
4	わからない	97	19.1%	34	59
	無回答	26	5.1%	11	13
全体		507	-	192	295

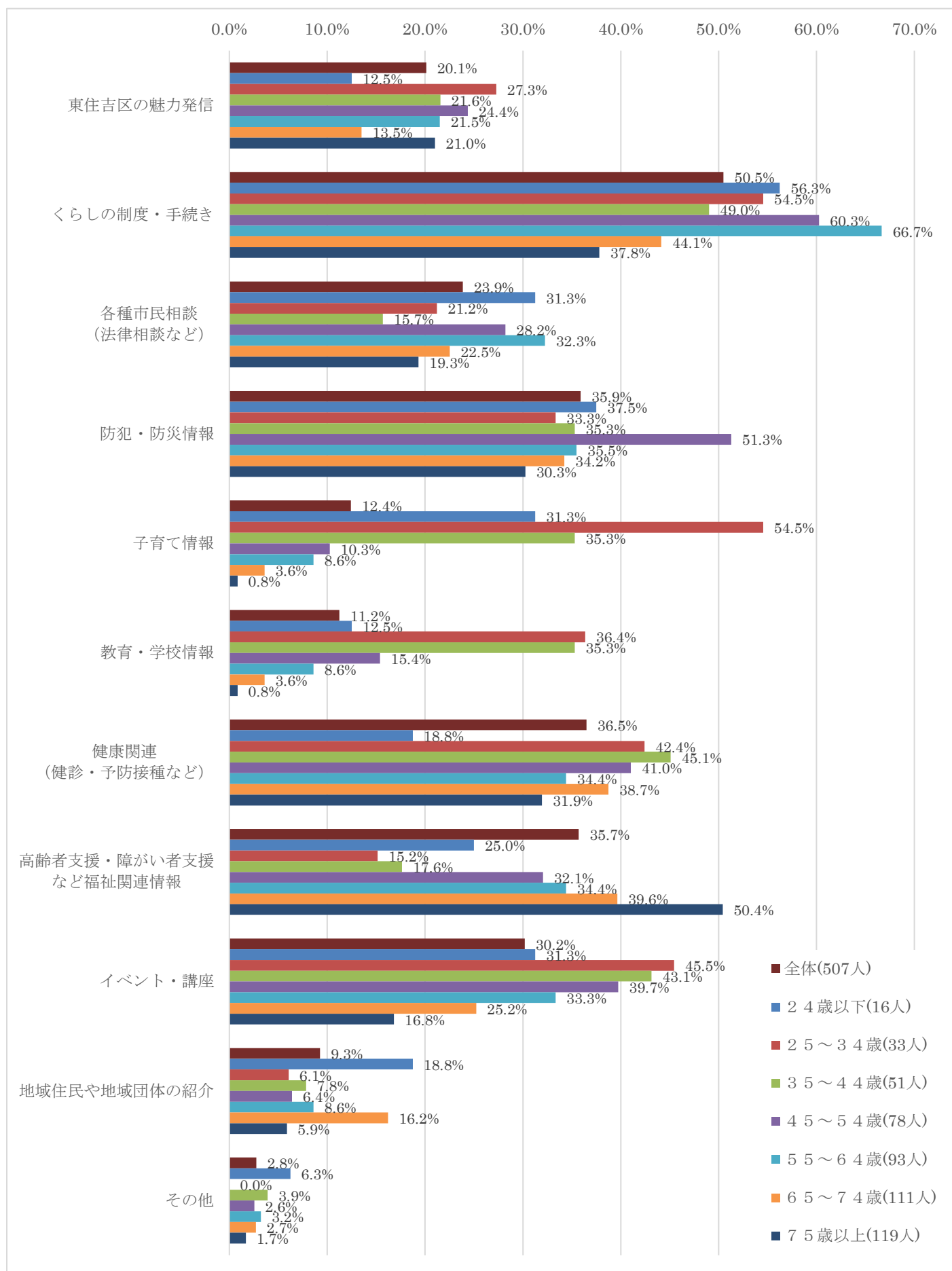


【問31】区広報紙「広報東住吉なでしこ」や区ホームページ、公式 SNS 等の情報発信でどのような内容を充実してほしいですか。(〇はいくつでも)

- ・「くらしの制度・手続き」が50.5%と最多となりました。次いで、「健康関連(健診・予防接種など)」が36.5%と高くなっています。
- ・男女別で見ると、『女性』で「子育て情報」が15.6%と『男性』より高くなっています。
- ・年代別に見ると、『25～34歳』で「子育て情報」が54.5%と他の年代より高くなっています。一方、「高齢者支援・障がい者支援など福祉関連情報」では『75歳以上』の高齢者で50.4%と高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	東住吉区の魅力発信	102	20.1%	45	52
2	くらしの制度・手続き	256	50.5%	85	155
3	各種市民相談(法律相談など)	121	23.9%	40	73
4	防犯・防災情報	182	35.9%	74	100
5	子育て情報	63	12.4%	14	46
6	教育・学校情報	57	11.2%	16	38
7	健康関連(健診・予防接種など)	185	36.5%	66	115
8	高齢者支援・障がい者支援など福祉関連情報	181	35.7%	62	113
9	イベント・講座	153	30.2%	49	98
10	地域住民や地域団体の紹介	47	9.3%	24	22
11	その他	14	2.8%	5	6
	無回答	46	9.1%	17	28
全体		507	-	192	295

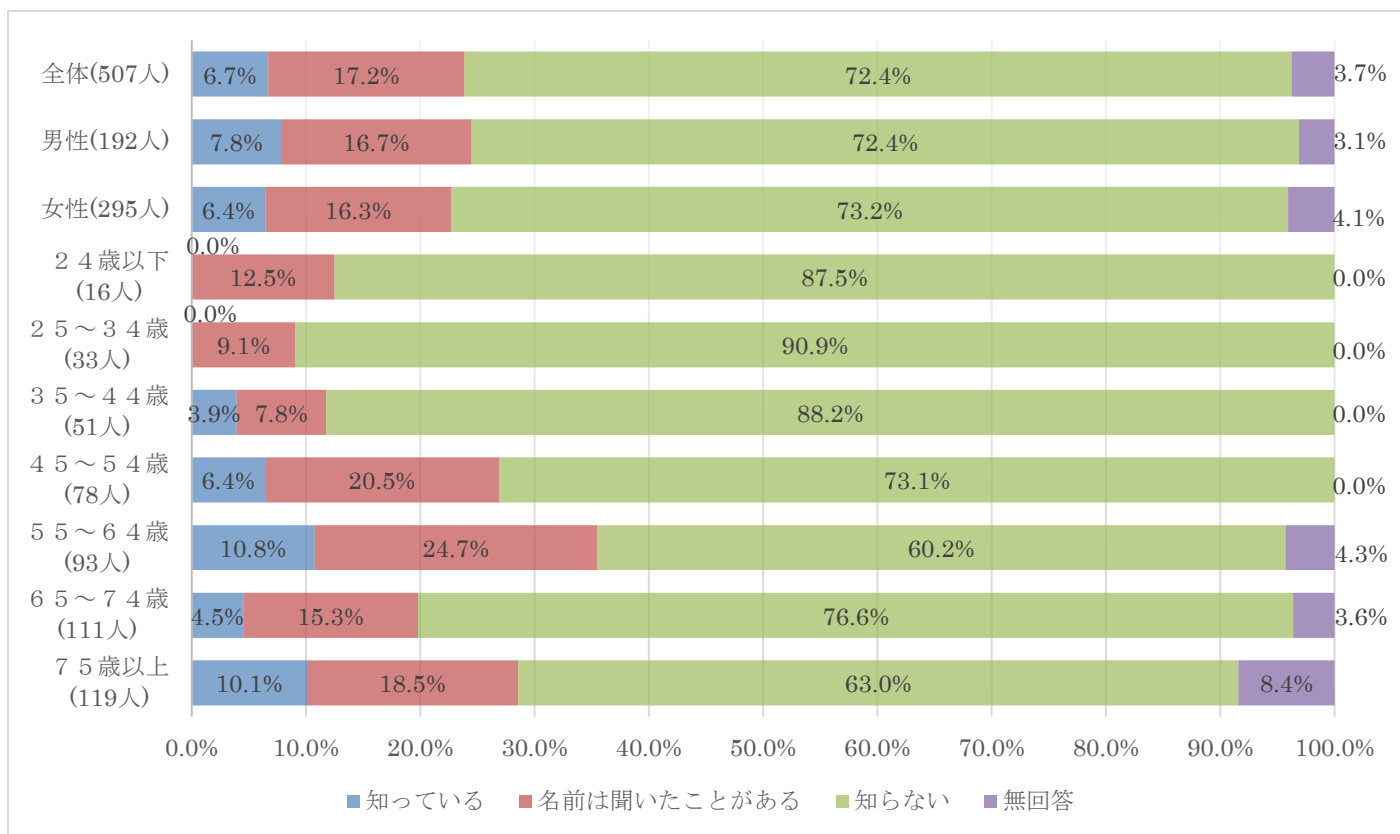




【問32】地域の団体・企業・公募の方などで構成される「区政会議」において東住吉区がより住みやすいまちになるようにご意見やご提案をいただいています。「区政会議」を知っていますか。(1つだけ)

- ・「知っている+名前は聞いたことがある」が23.9%、「知らない」が72.4%となりました。
- ・年代別に見ると、『55～64歳』で「知っている+名前は聞いたことがある」が35.5%と、他の年代より高くなっています。一方、『25～34歳』では「知らない」が90.9%と、他の年代より高くなっています。

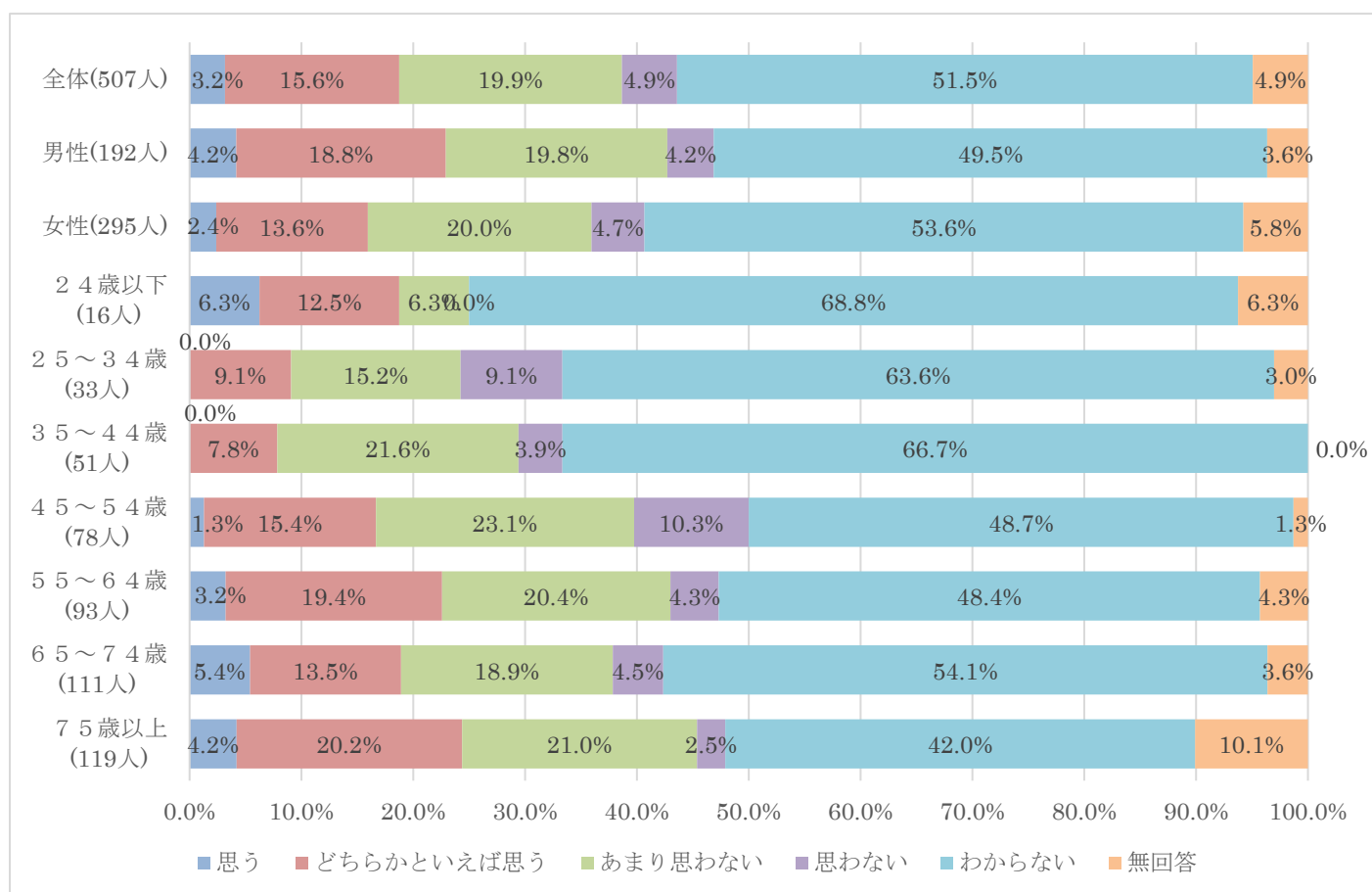
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	知っている	34	6.7%	15	19
2	名前は聞いたことがある	87	17.2%	32	48
3	知らない	367	72.4%	139	216
	無回答	19	3.7%	6	12
全体		507	-	192	295



【問33】「区民アンケート」や「市民の声」で、区政に対するご意見を伺うほか、「区政会議」において、東住吉区がより住みやすいまちになるように、様々なことを議論いただき区政に反映しています。これらの取り組みによって、区民の皆様のご意見やご要望が区政に反映されていると思いますか。(1つだけ)

- ・「思う+どちらかといえば思う」が18.7%、「わからない」が51.5%となりました。
- ・年代別に見ると、「思う+どちらかといえば思う」は『75歳以上』で24.4%と、他の年代より高くなっています。一方、「思わない」は『45～54歳』で10.3%と、他の年代より高くなっています。

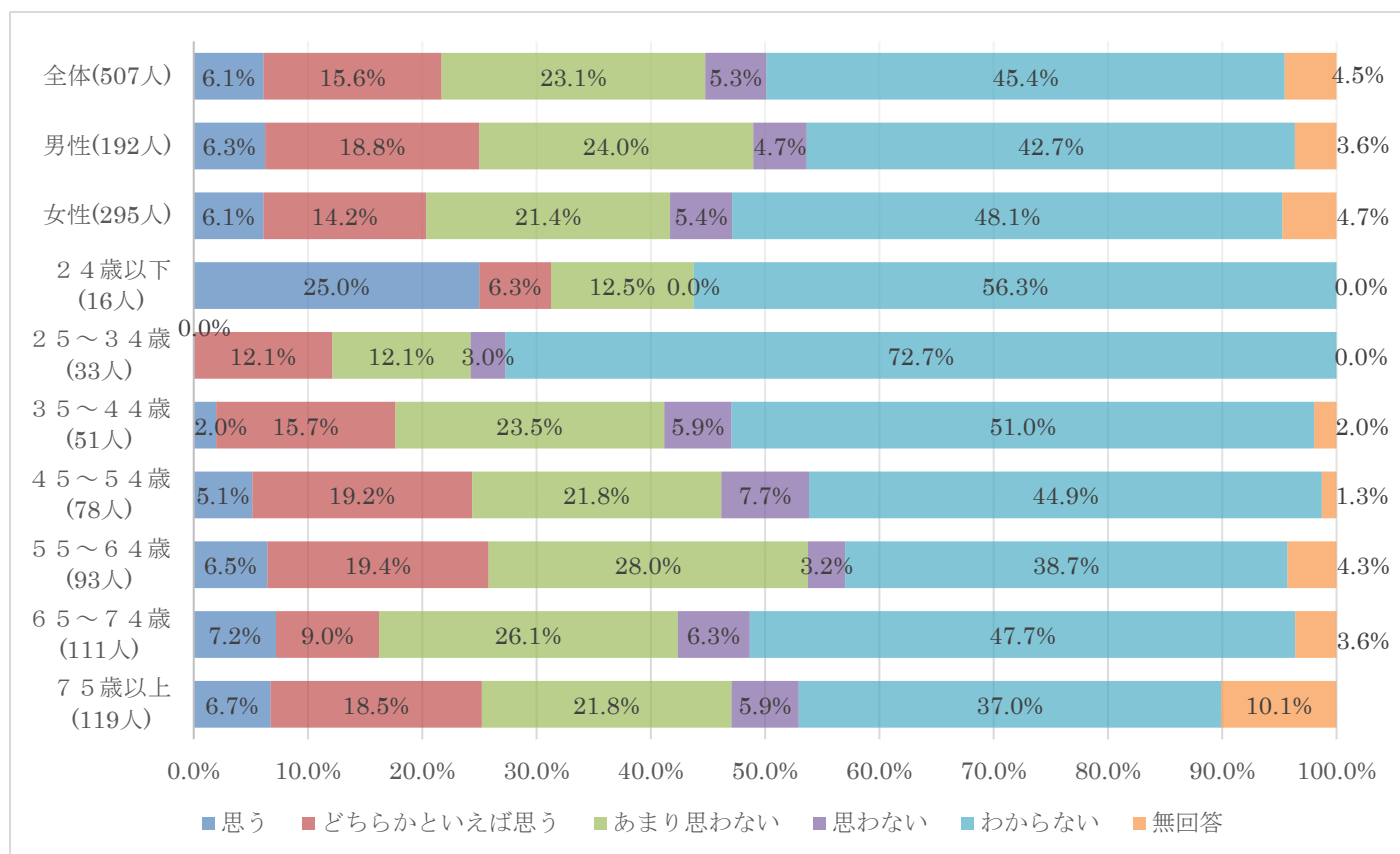
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	思う	16	3.2%	8	7
2	どちらかといえば思う	79	15.6%	36	40
3	あまり思わない	101	19.9%	38	59
4	思わない	25	4.9%	8	14
5	わからない	261	51.5%	95	158
	無回答	25	4.9%	7	17
全体		507	-	192	295



【問34】みんながつながるまちづくりの推進に向け、家族や地域の人など身近な人とのつながりが重要であると考えています。地域団体や市民、NPO、企業などいろんな方々が連携・協働し、校区等地域を越えたまちづくりに関する活動が進められていると思いますか。(1つだけ)

- ・「思う+どちらかといえば思う」が21.7%、「あまり思わない+思わない」が28.4%となりました。
- ・男女別で見ると、『男性』で「あまり思わない」が24.0%と『女性』より少し高くなっています。
- ・年代別に見ると、「思う+どちらかといえば思う」は『24歳以下』で31.3%、「あまり思わない+思わない」は『65～74歳』で32.4%と、それぞれ他の年代より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	思う	31	6.1%	12	18
2	どちらかといえば思う	79	15.6%	36	42
3	あまり思わない	117	23.1%	46	63
4	思わない	27	5.3%	9	16
5	わからない	230	45.4%	82	142
	無回答	23	4.5%	7	14
全体		507	-	192	295



8. シェアサイクルについて

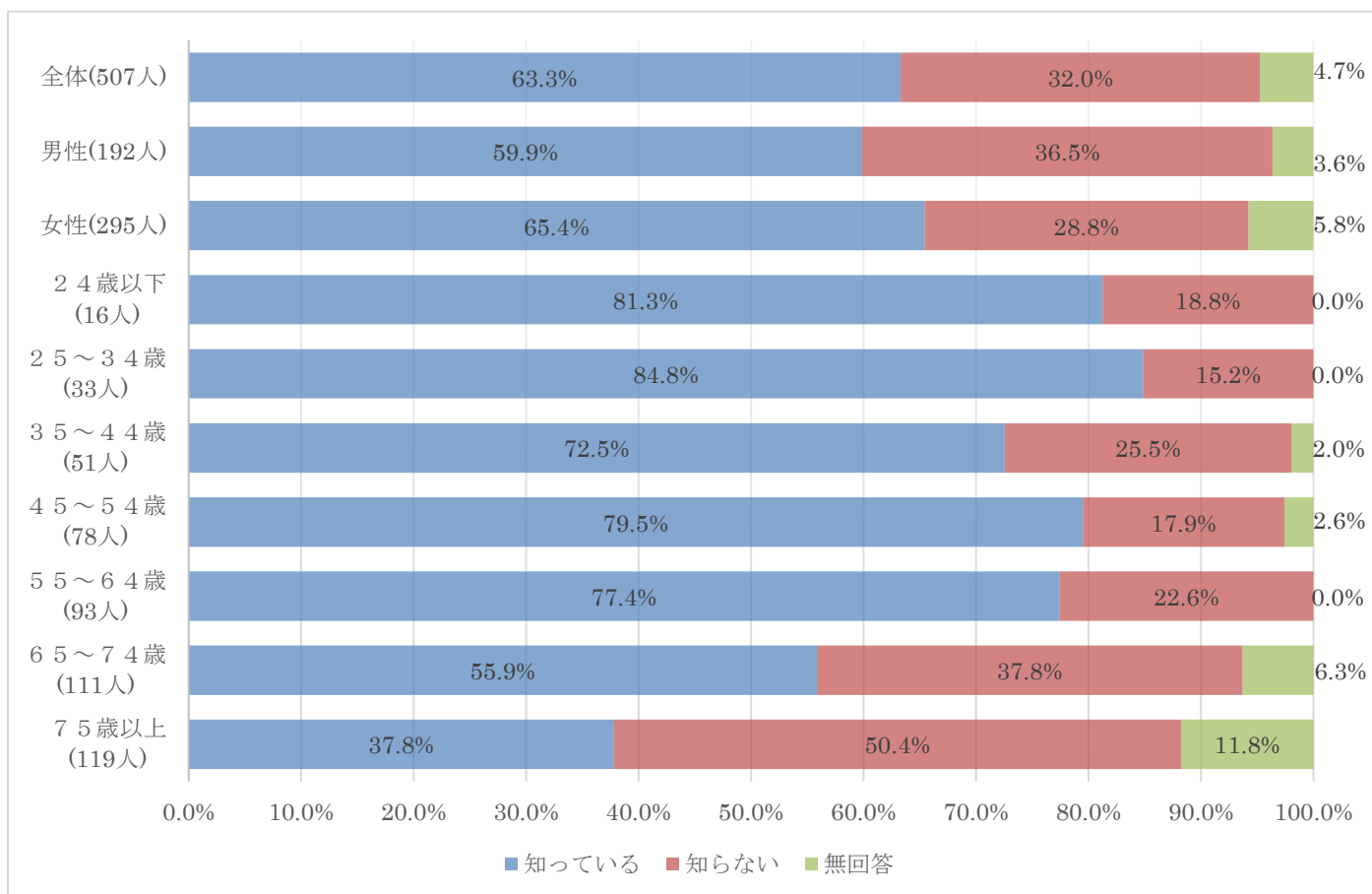
【問35】「シェアサイクル※」を知っていますか。(1つだけ)

※シェアサイクルとは

自転車を共同利用する交通システムで、多数の自転車を都市内の各所に配置し、利用者はどこの拠点(ポート)からでも借り出して、好きなポートで返却ができる新たな交通手段です。

- ・「知っている」が63.3%となりました。
- ・年代別に見ると、「知っている」は『25～34歳』で84.8%、『24歳以下』で81.3%と他の年代より高くなっています。一方、『75歳以上』では「知らない」が50.4%と、他の年代より高くなっています。

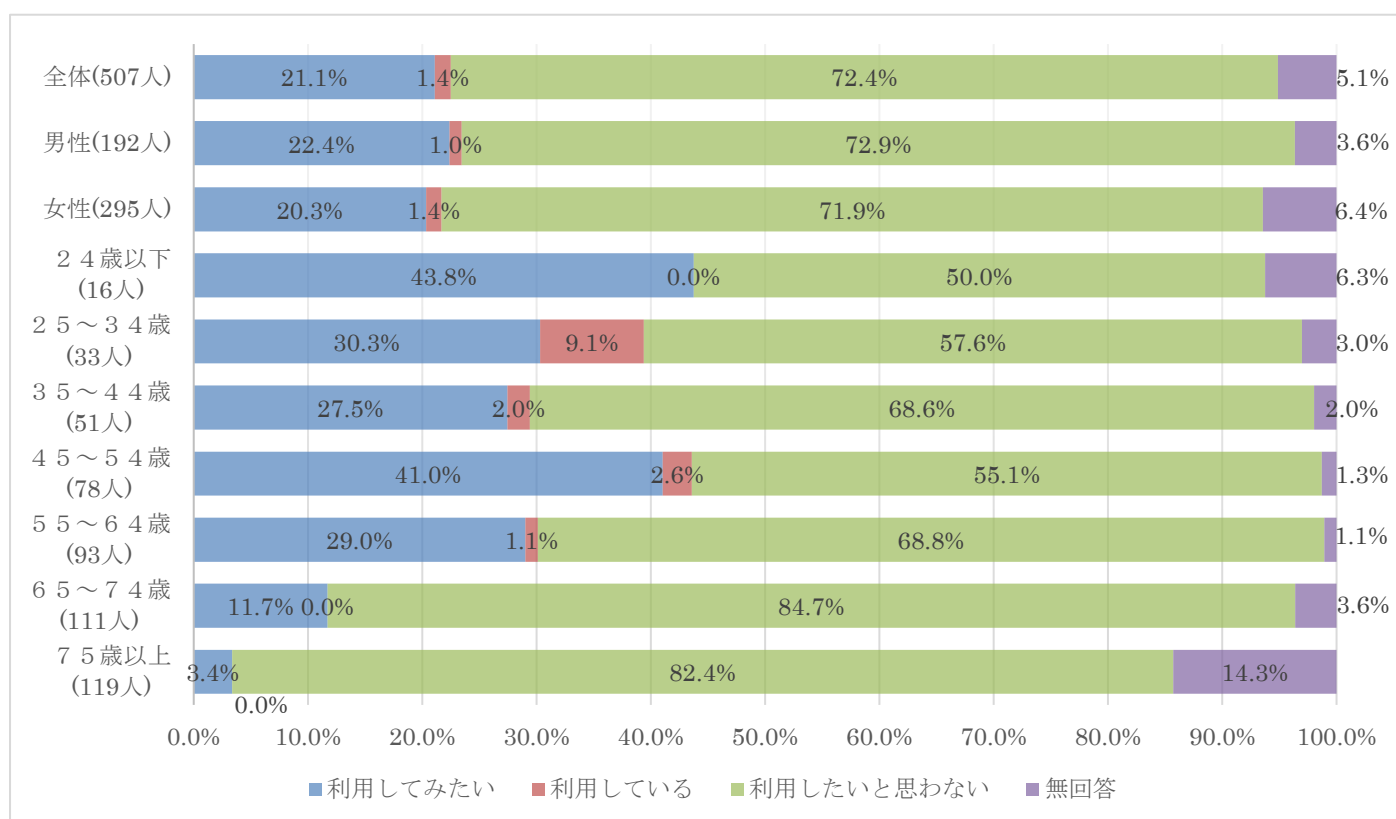
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	知っている	321	63.3%	115	193
2	知らない	162	32.0%	70	85
	無回答	24	4.7%	7	17
全体		507	-	192	295



【問36】シェアサイクルを利用したいと思いますか。(1つだけ)

- 「利用したいと思わない」が72.4%、「利用してみたい」が21.1%となりました。
- 年代別に見ると、「利用してみたい」は、『24歳以下』で43.8%、『45～54歳』で41.0%となっています。

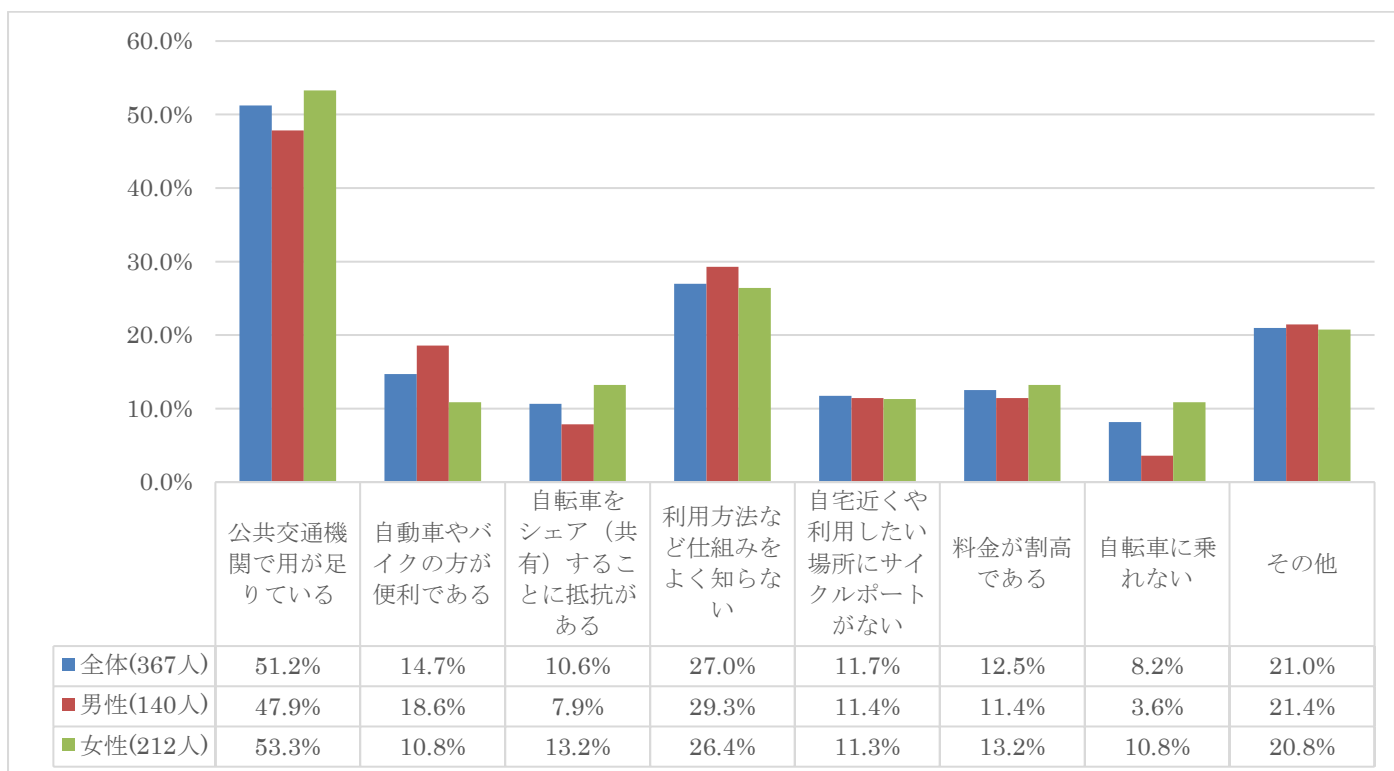
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	利用してみたい	107	21.1%	43	60
2	利用している	7	1.4%	2	4
3	利用したいと思わない	367	72.4%	140	212
	無回答	26	5.1%	7	19
全体		507	-	192	295

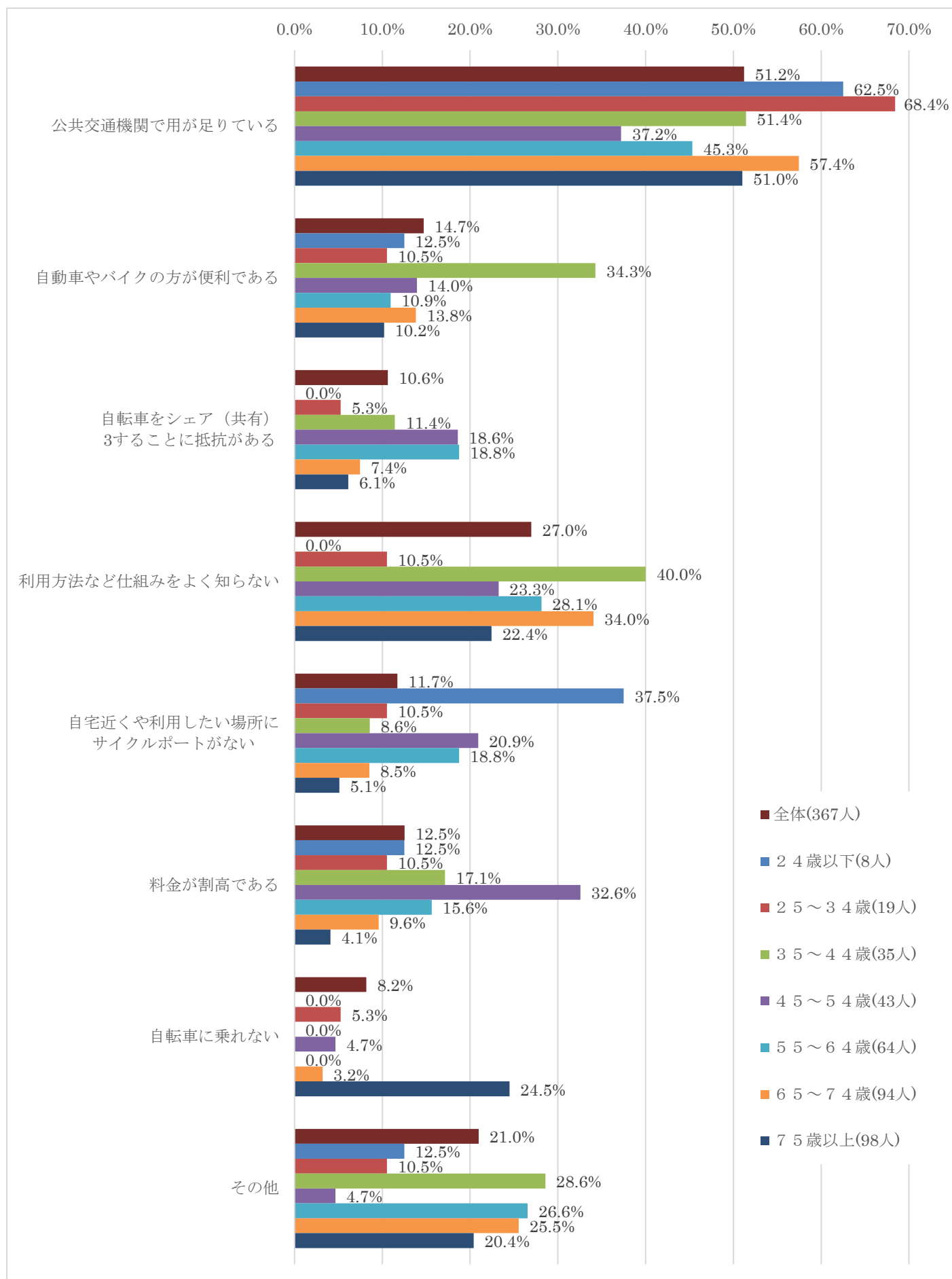


【問37】問36で「3 利用したいと思わない」を選ばれた方にお聞きます。利用したいと思わない理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

- ・「公共交通機関で用が足りている」が51.2%と最多となりました。次いで、「利用方法など仕組みをよく知らない」が27.0%と高くなっています。
- ・男女別で見ると、「自動車やバイクの方が便利である」が『男性』で18.6%と『女性』より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	公共交通機関で用が足りている	188	51.2%	67	113
2	自動車やバイクの方が便利である	54	14.7%	26	23
3	自転車をシェア(共有)することに抵抗がある	39	10.6%	11	28
4	利用方法など仕組みをよく知らない	99	27.0%	41	56
5	自宅近くや利用したい場所にサイクルポートがない	43	11.7%	16	24
6	料金が割高である	46	12.5%	16	28
7	自転車に乗れない	30	8.2%	5	23
8	その他	77	21.0%	30	44
	無回答	0	0.0%	0	0
全体		367	-	140	212





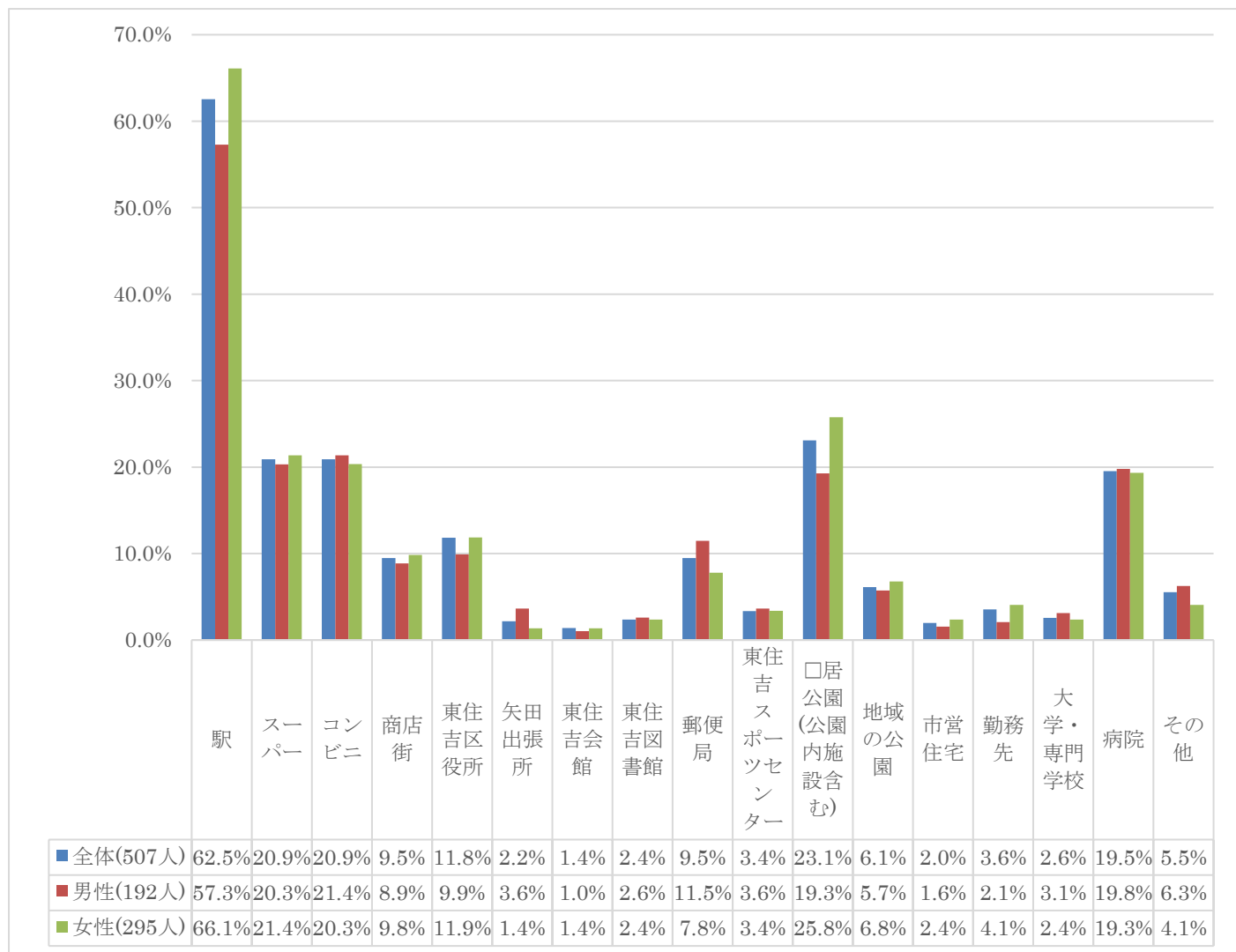
その他の理由(一部抜粋)

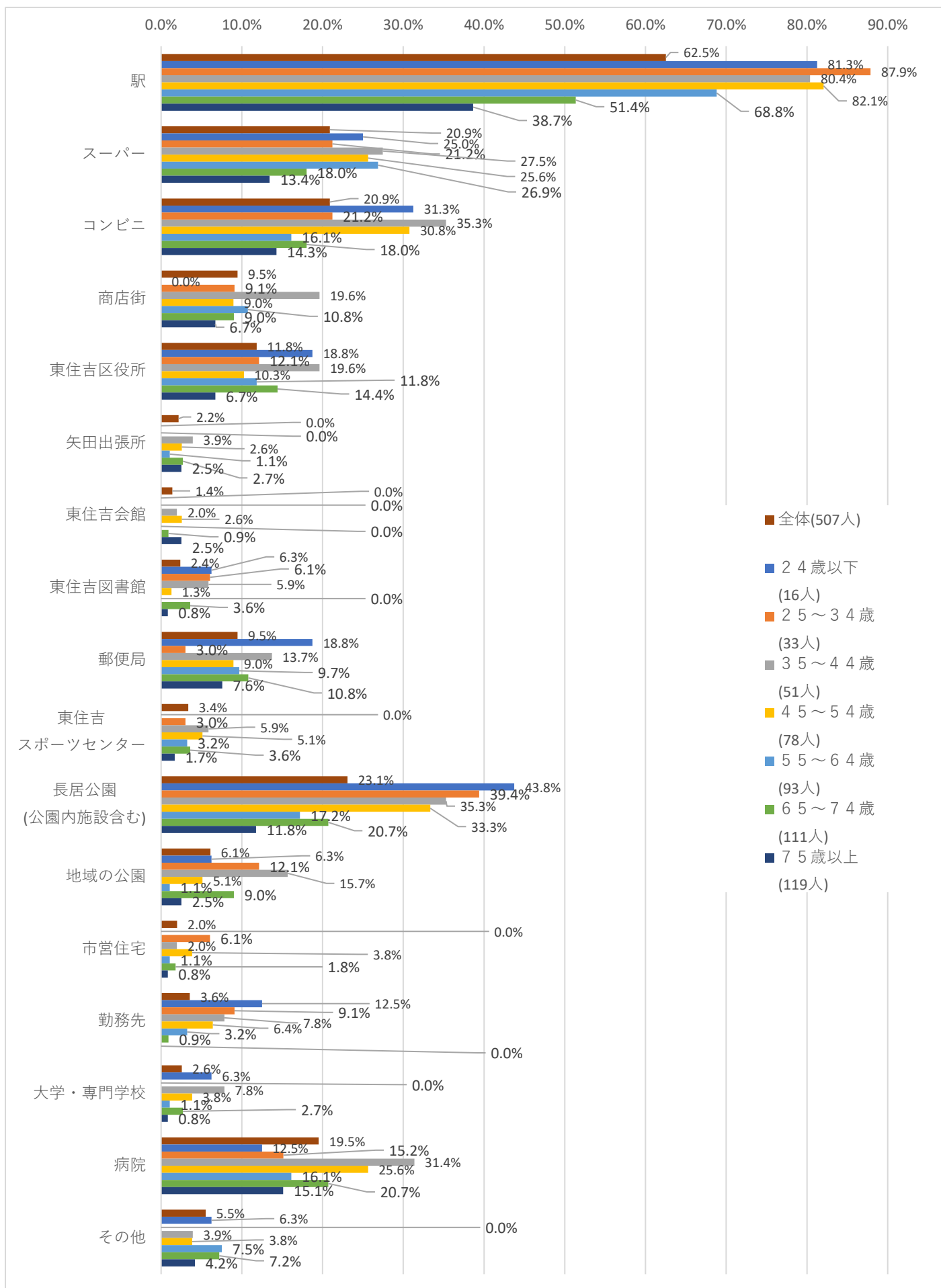
内容
自分の自転車を持っている
自転車に乗るのはこわい
健康のため歩くように心がけている
安全性が心配
利用に際しての事前登録がわかりづらい
クレジットカードを持っていない
スマホやパソコンがないので登録できない
障がいがある
高齢のため

【問38】こういった場所(周辺)にポートがあれば便利だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 「駅」が62.5%と最多となりました。次いで、「コンビニ」「スーパー」が20.9%、「長居公園(公園内施設含む)」が23.1%と高くなっています。
- 男女別で見ると、「郵便局」は『男性』で11.5%と『女性』より高く、「長居公園(公園内施設含む)」は『女性』で25.8%と『男性』より高くなっています。
- 年代別で見ると、「コンビニ」「長居公園(公園内施設含む)」は若い年代ほど割合が高くなっています。『35～44歳』では「商店街」が19.6%、と他の年代より高くなっています。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	駅	317	62.5%	110	195
2	スーパー	106	20.9%	39	63
3	コンビニ	106	20.9%	41	60
4	商店街	48	9.5%	17	29
5	東住吉区役所	60	11.8%	19	35
6	矢田出張所	11	2.2%	7	4
7	東住吉会館	7	1.4%	2	4
8	東住吉図書館	12	2.4%	5	7
9	郵便局	48	9.5%	22	23
10	東住吉スポーツセンター	17	3.4%	7	10
11	長居公園(公園内施設含む)	117	23.1%	37	76
12	地域の公園	31	6.1%	11	20
13	市営住宅	10	2.0%	3	7
14	勤務先	18	3.6%	4	12
15	大学・専門学校	13	2.6%	6	7
16	病院	99	19.5%	38	57
17	その他	28	5.5%	12	12
	無回答	99	19.5%	44	52
全体		507	-	192	295





その他の理由(一部抜粋)

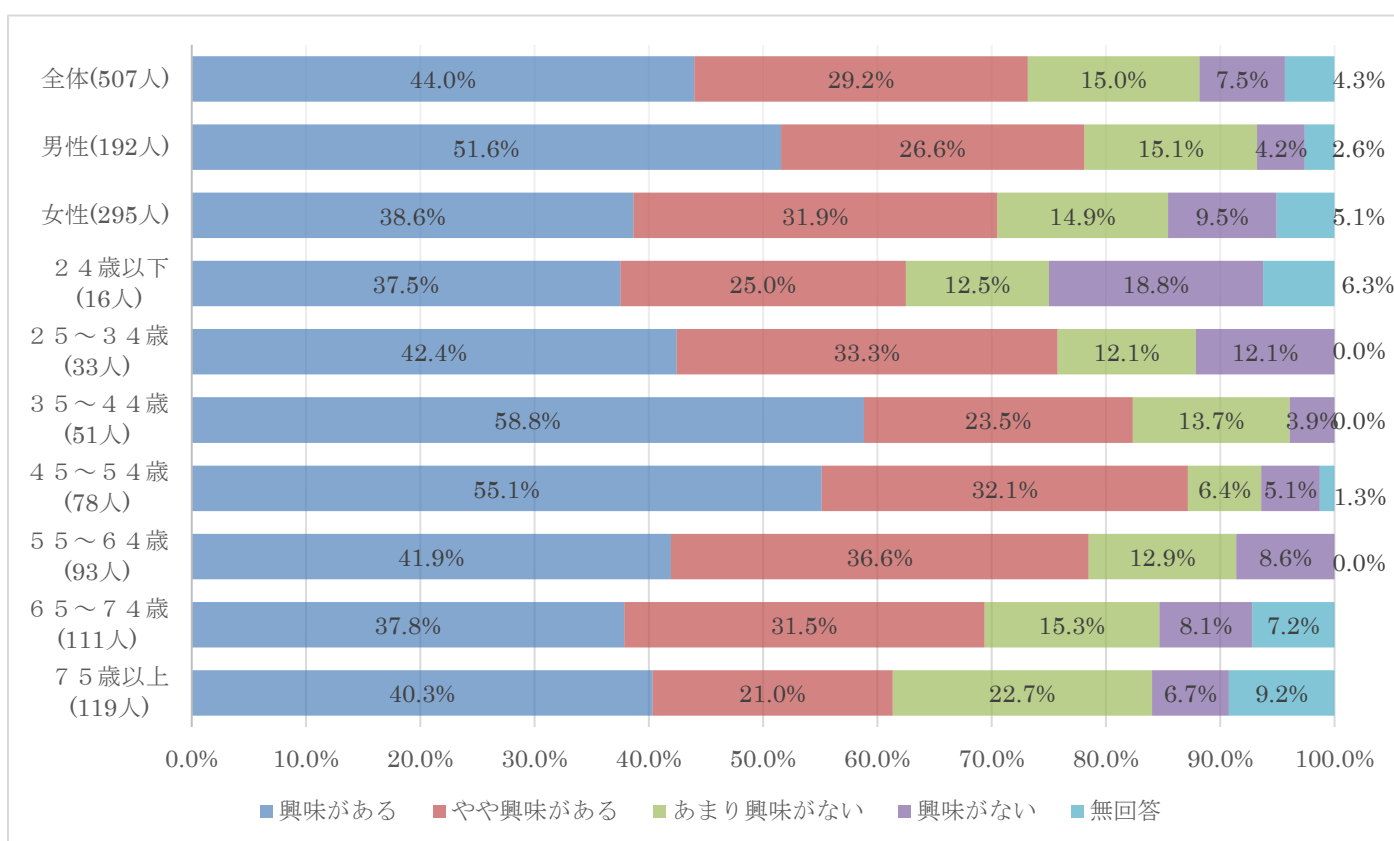
内容
公園など特定の施設以外の場所にもあると嬉しい
警察署、交番。スペースを確保するのが大変だと思いますが、日常で利用するには人の往来が過剰なところは避けた方が良い気もします(→ケガや事故防止)管理・メンテナンスを考えたら、私的な場所より公的な場所が便利かもしれません
バス停
針中野駅でポート満で返却できなくなり困った。ほかは少し離れるので拡大してほしい

9. スポーツについて

【問39】スポーツをすることや観戦することなどに興味はありますか。(1つだけ)

- 「興味がある+やや興味がある」が73.2%となりました。
- 男女別に見ると、「興味がある+やや興味がある」がどちらも70%以上となっています。
- 年齢別に見ると、「興味がある+やや興味がある」が『45～54歳』で87.2%と最多となっています。

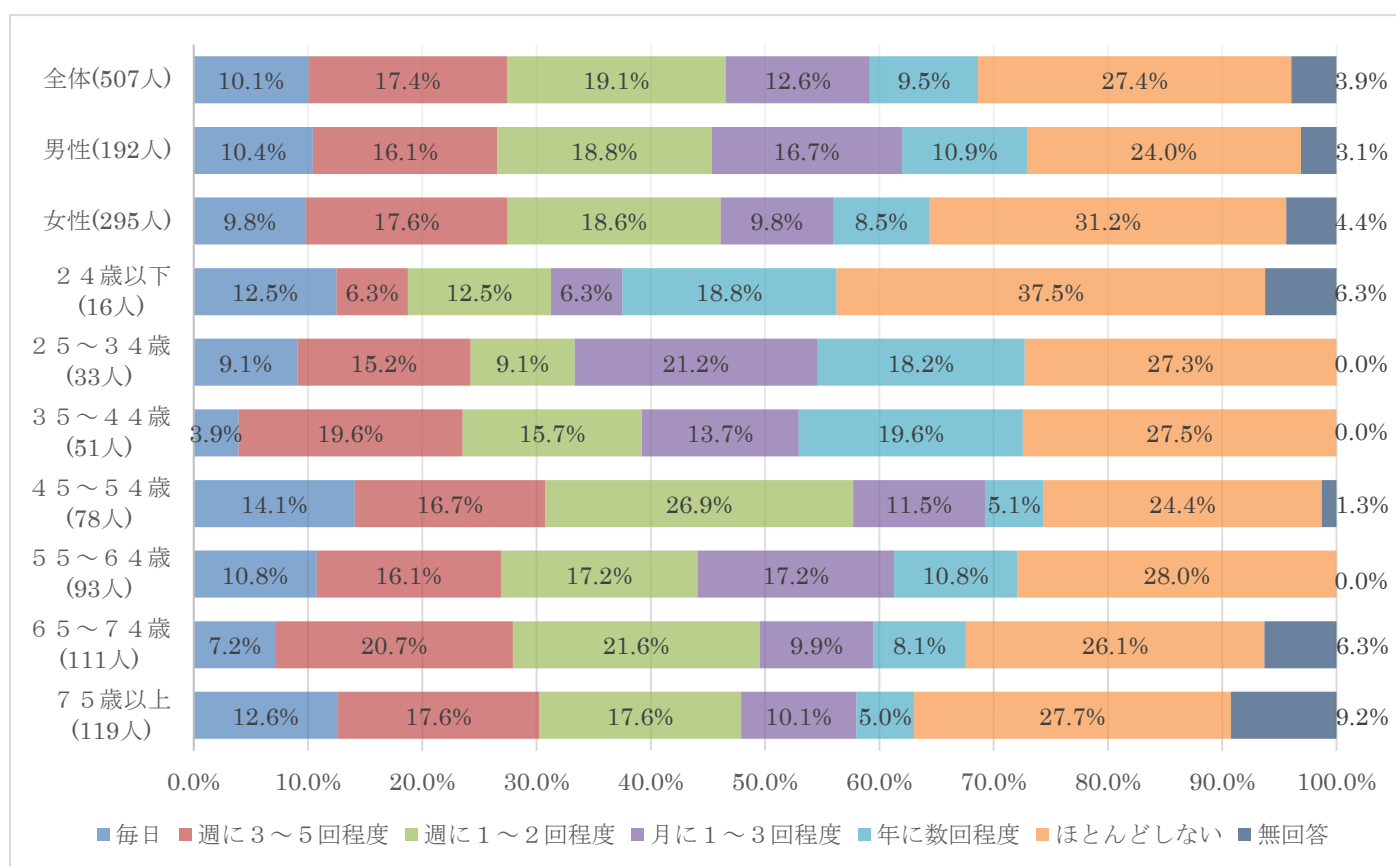
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	興味がある	223	44.0%	99	114
2	やや興味がある	148	29.2%	51	94
3	あまり興味がない	76	15.0%	29	44
4	興味がない	38	7.5%	8	28
	無回答	22	4.3%	5	15
全体		507	-	192	295



【問40】どのくらいの頻度で、スポーツをしたり体を動かしたりしていますか？(通勤や通学等で合計1時間以上歩いている場合も1回に含んでください。)(1つだけ)

- ・「毎日+週に3～5回程度+週に1～2回程度」で週に1回以上スポーツをしている割合は46.5%、「ほとんどしない」が27.4%となりました。
- ・年代別に見ると、年代が高くなるほど「ほとんどしない」が高くなっています。

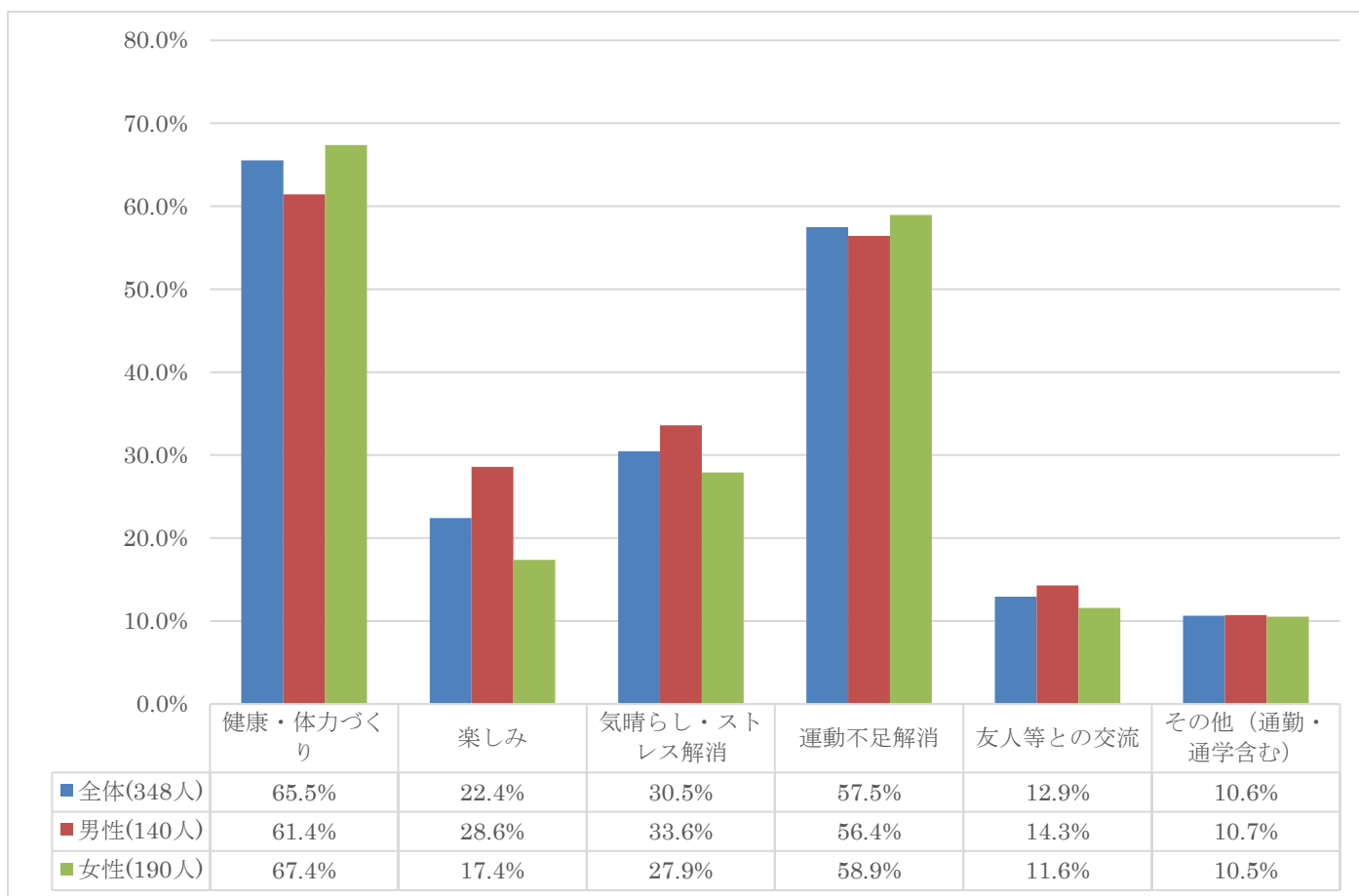
項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	毎日	51	10.1%	20	29
2	週に3～5回程度	88	17.4%	31	52
3	週に1～2回程度	97	19.1%	36	55
4	月に1～3回程度	64	12.6%	32	29
5	年に数回程度	48	9.5%	21	25
6	ほとんどしない	139	27.4%	46	92
	無回答	20	3.9%	6	13
全体		507	-	192	295

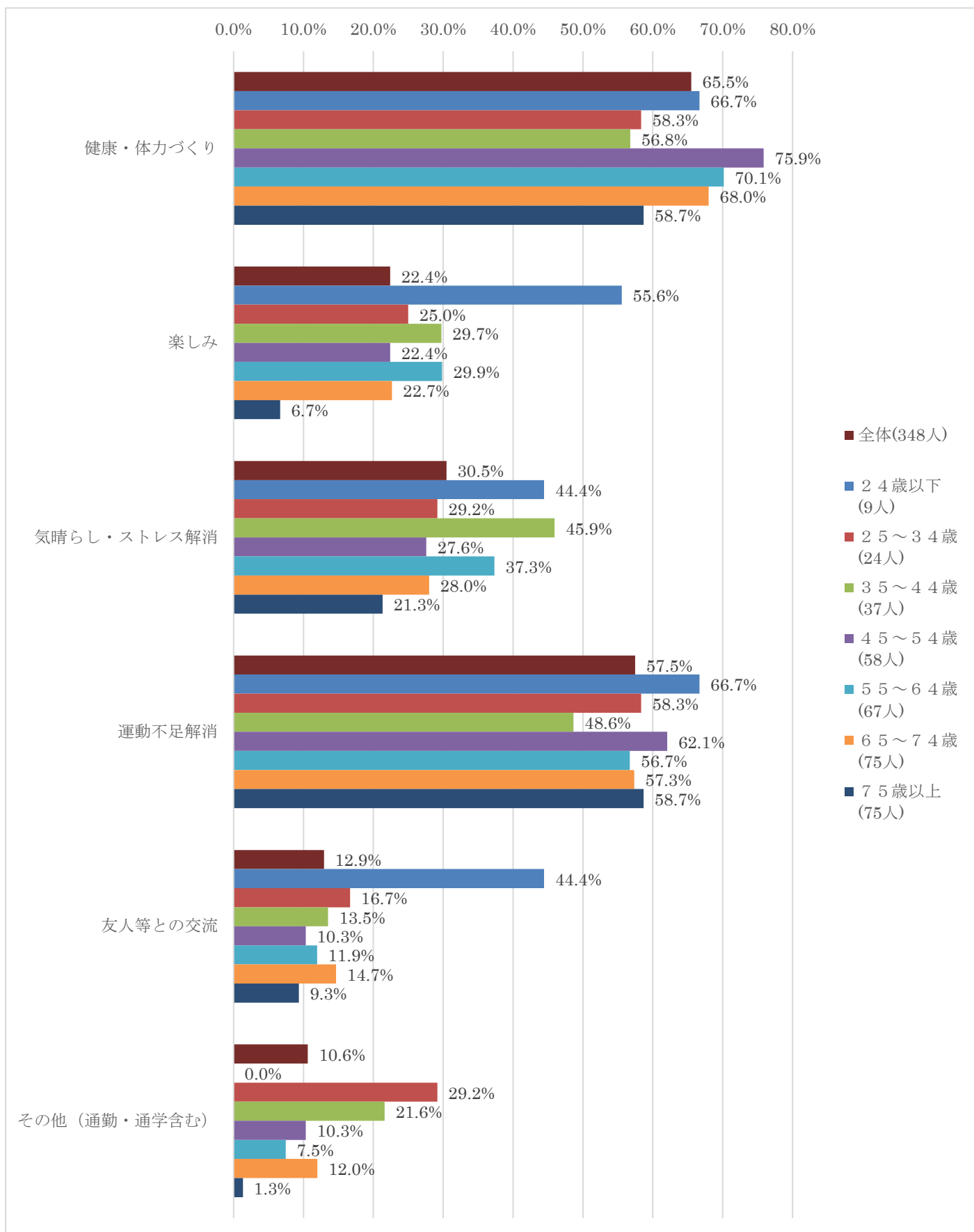


【問41】スポーツをしたり体を動かしたりする目的は何ですか。(〇はいくつでも)

- 「健康、体力作り」が65.5%と最多となりました。次いで「運動不足解消」が57.5%となりました。
- 年齢別では、どの年代も「健康、体力作り」が最多となりました。次いで「運動不足解消」となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	健康・体力づくり	228	65.5%	86	128
2	楽しみ	78	22.4%	40	33
3	気晴らし・ストレス解消	106	30.5%	47	53
4	運動不足解消	200	57.5%	79	112
5	友人等との交流	45	12.9%	20	22
6	その他(通勤・通学含む)	37	10.6%	15	20
	無回答	9	2.6%	1	7
全体		348	-	140	190

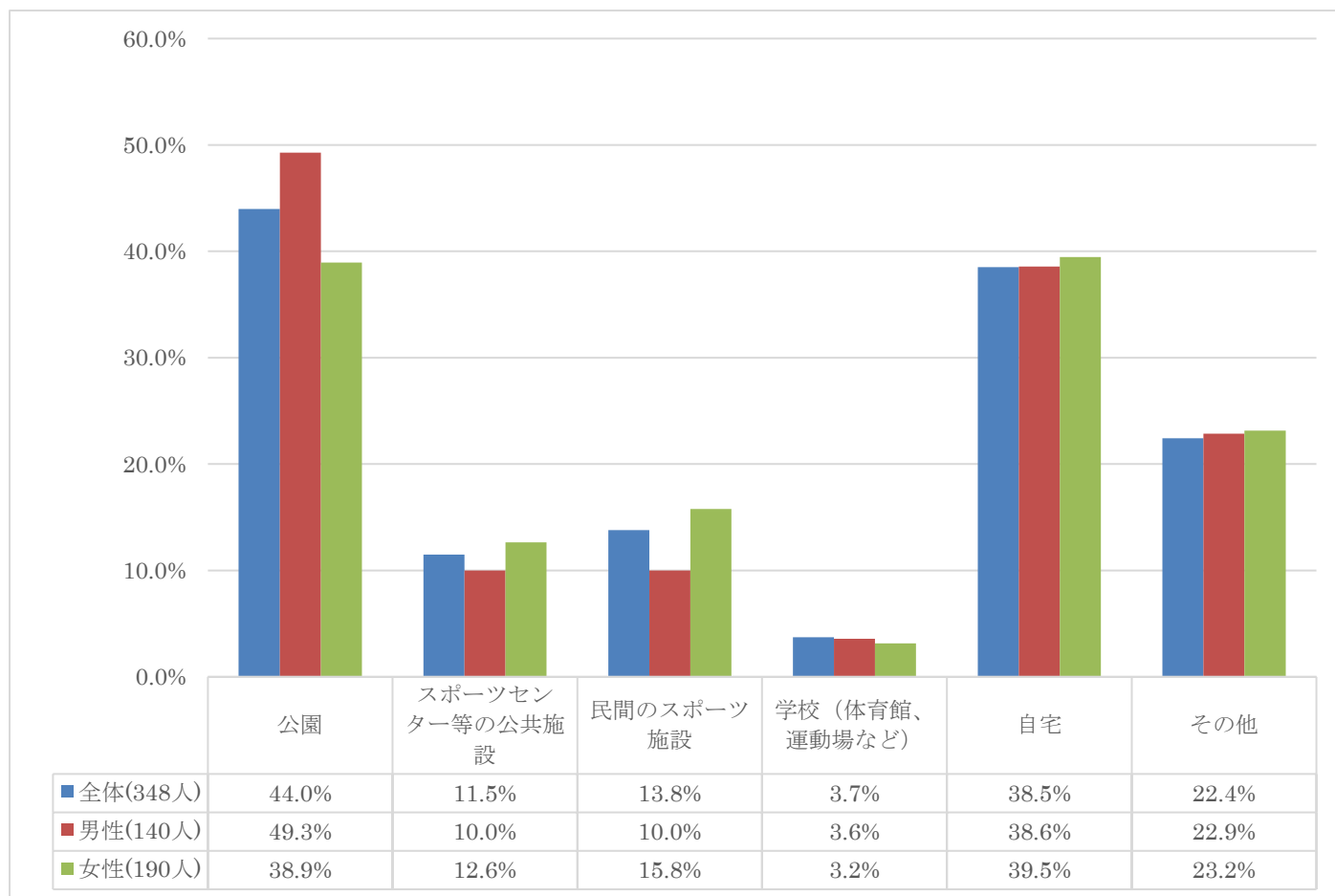


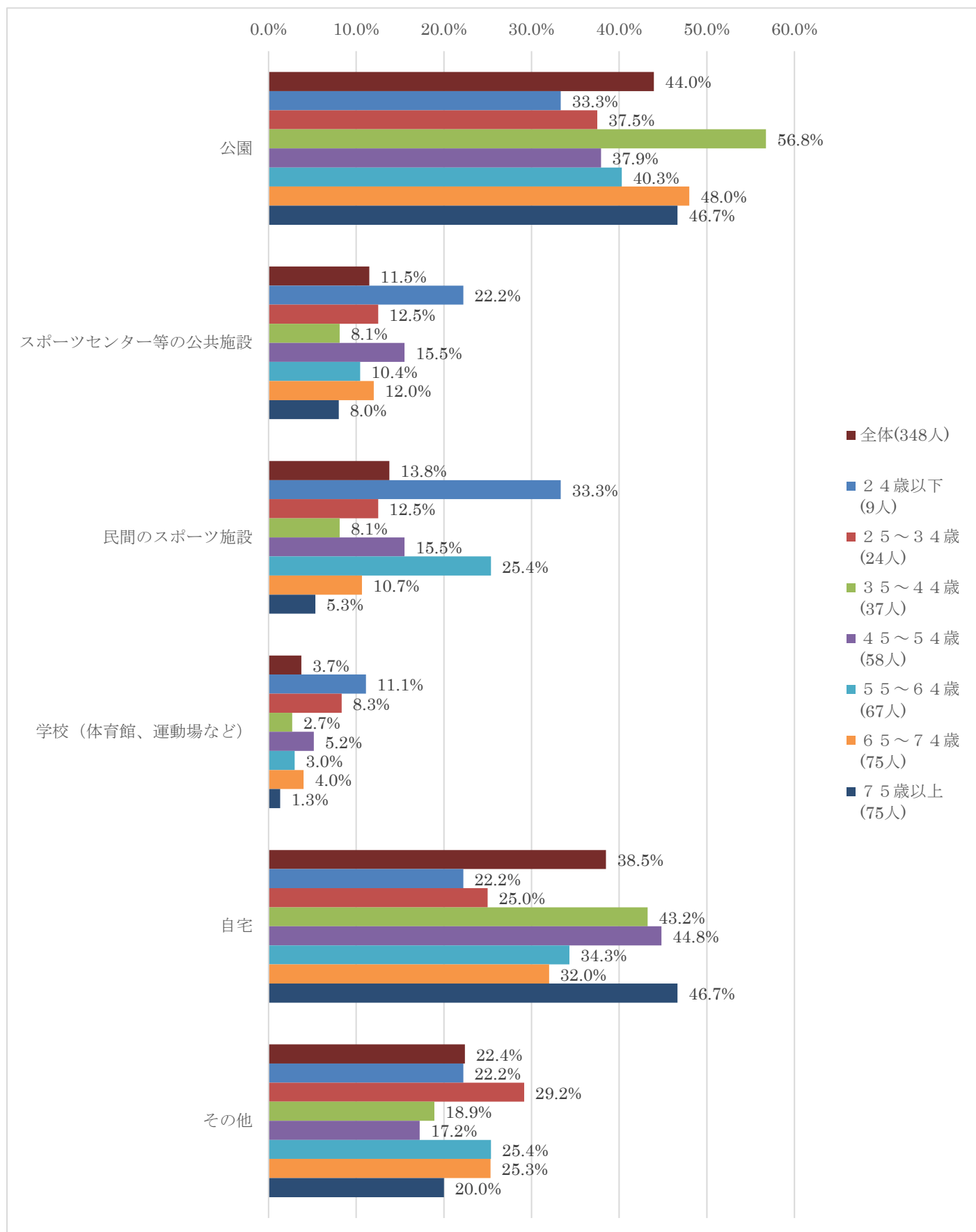


【問42】普段どのような場所で、スポーツをしたり体を動かしたりしていますか。(〇はいくつでも)

- 「公園」が44.0%と最多となりました。次いで「自宅」が38.5%となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	公園	153	44.0%	69	74
2	スポーツセンター等の公共施設	40	11.5%	14	24
3	民間のスポーツ施設	48	13.8%	14	30
4	学校(体育館、運動場など)	13	3.7%	5	6
5	自宅	134	38.5%	54	75
6	その他	78	22.4%	32	44
	無回答	8	2.3%	1	7
全体		348	-	140	190





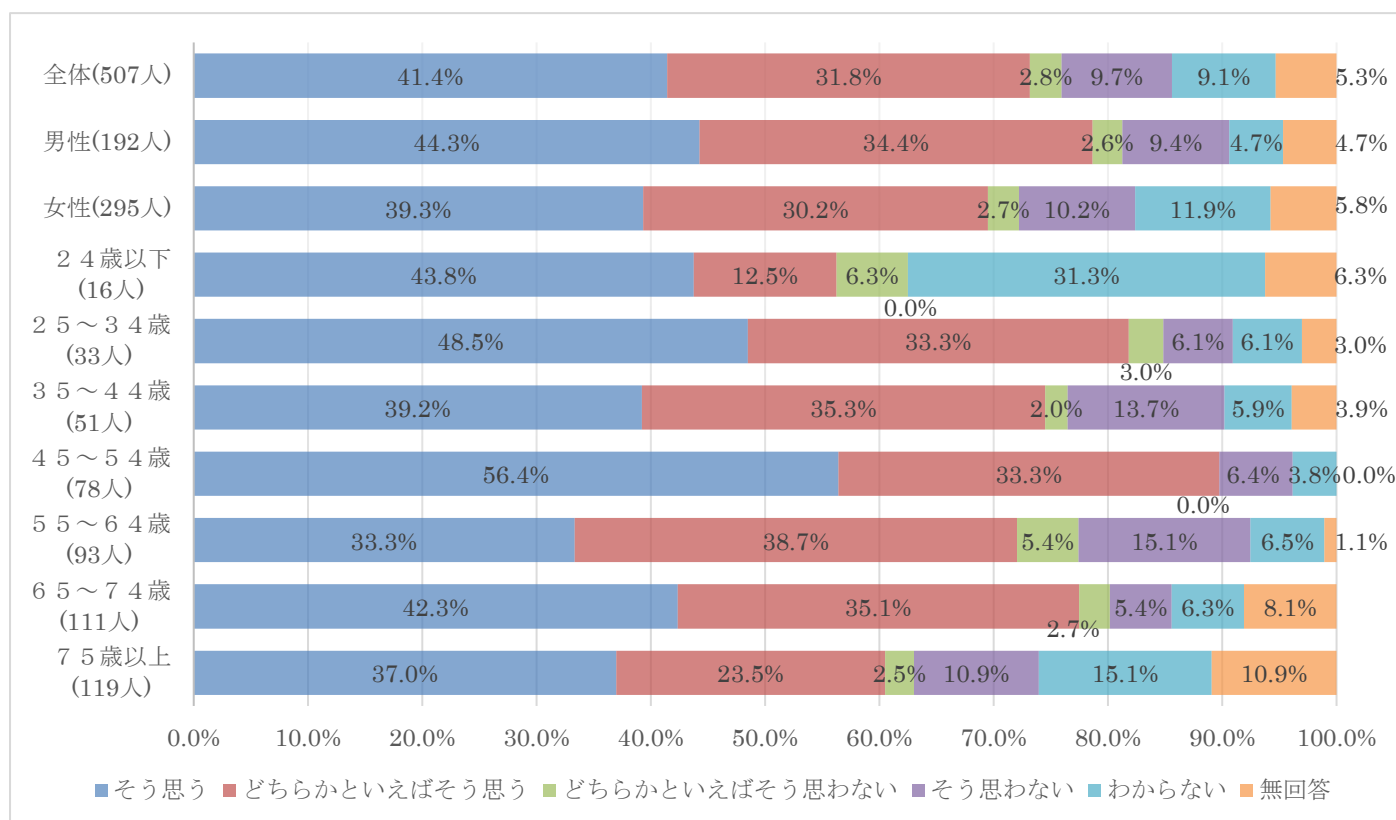
その他の理由（一部抜粋）

内容
ウォーキング
ゴルフ場、テニス場
サイクリング
サイクリングロード
ショッピングモール
ジム
スーパー
テレビのラジオ体操
デイサービス
ハイキング
登山
ボウリング場
リハビリテーション
ロードバイク
介護施設
会館
公民館
公道
古い街並みなどを観て歩く
商業施設
地域界限
大和川堤防
寺社
山 海（魚釣り）
川などサイクリングロード
散歩
畑仕事
近所の道
近鉄百貨店（緑活）
通勤

【問43】身近な場所に広場やスポーツ施設があれば、スポーツをしたり体を動かすきっかけになるといいますか。(1つだけ)

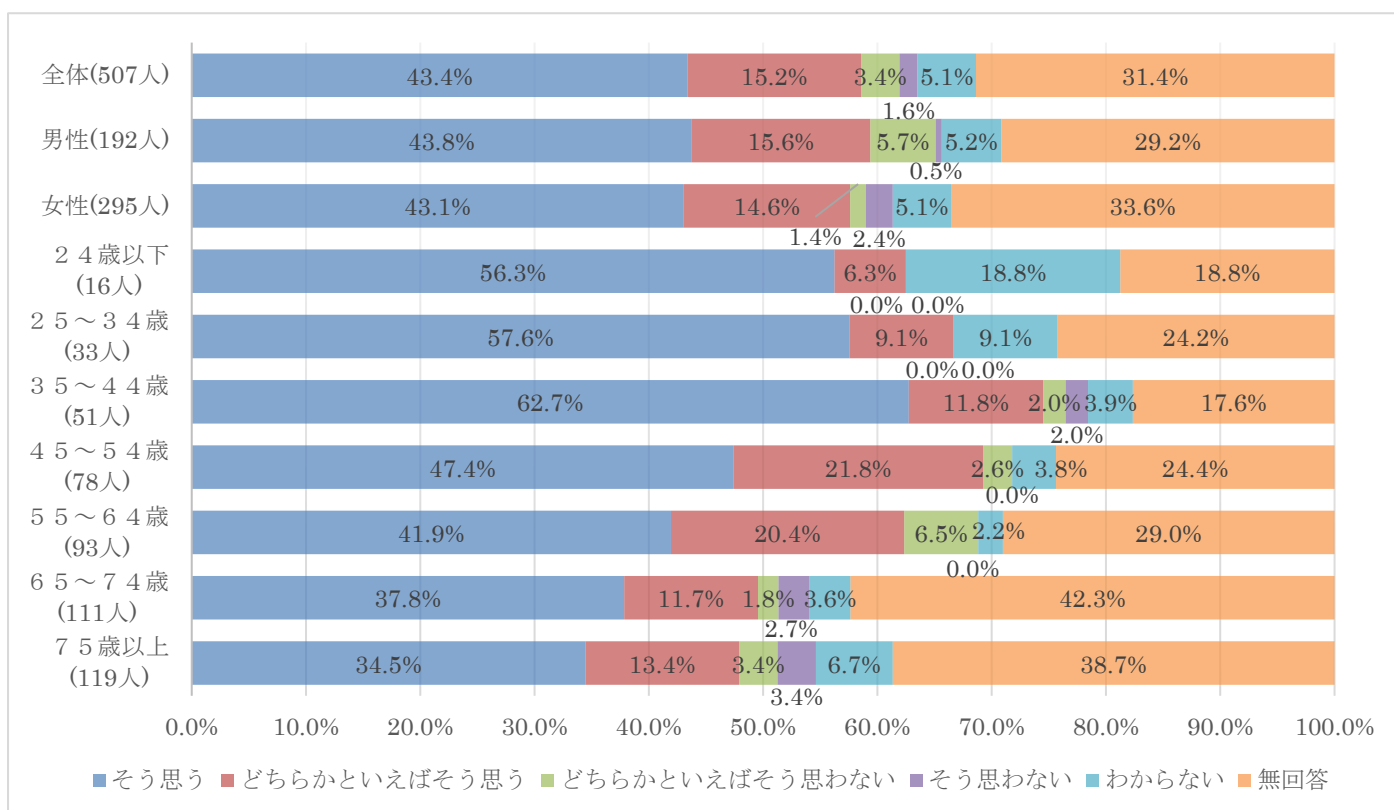
- 「そう思う+どちらかといえばそう思う」が73.2%で、「そう思わない+どちらかといえばそう思わない」が12.4%となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	そう思う	210	41.4%	85	116
2	どちらかといえばそう思う	161	31.8%	66	89
3	どちらかといえばそう思わない	14	2.8%	5	8
4	そう思わない	49	9.7%	18	30
5	わからない	46	9.1%	9	35
	無回答	27	5.3%	9	17
全体		507	-	192	295



- 【問44】このように様々なスポーツを気軽に楽しむことができる公園が身近にあれば良いと思いますか。(1つだけ)
- 「そう思う+どちらかといえばそう思う」が58.6%で、「そう思わない+どちらかといえばそう思わない」が4.9%となりました。

項目		回答数	比率	男女別	
				男性	女性
1	そう思う	220	43.4%	84	127
2	どちらかといえばそう思う	77	15.2%	30	43
3	どちらかといえばそう思わない	17	3.4%	11	4
4	そう思わない	8	1.6%	1	7
5	わからない	26	5.1%	10	15
	無回答	159	31.4%	56	99
全体		507	-	192	295



【問45】問 44 で「そう思う」または、「どちらかといえばそう思う」を選ばれた方にお聞きします。身近な公園でどのような施設等があれば良いと思いますか。(例:フットサルコート、ウォーキングコースなど)(自由記述)

内容
ウォーキングコース
ランニングコース
サイクリングコース
卓球場
テニスコート
バドミントンコート
バスケットコート
ドッグラン
ゴルフ練習場
スポーツジム
屋内プール
バッティングセンター
フィットネスジム
多目的体育館
トランポリン施設
ふわふわドーム
ヨガスタジオ
雨天でも子どもが遊べる施設